AQUOS PHONE es

WX04SH

オンラインマニュアル

目次

⑪ 端末設定

⑫ 困ったときは

1.はじめに

オンラインマニュアルについて

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「取扱説明書（保証書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

オンラインマニュアルでは、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限り3ラインホームのアプリケーションシートからの操作を中心に説明しています。
認証画面、選択画面、注意画面など、操作後に表示される画面を「確認画面」と表記しています。
操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

オンラインマニュアルで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

オンラインマニュアルでは、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD／microSDHCメモリカード」を「SDカード」と表記しています。

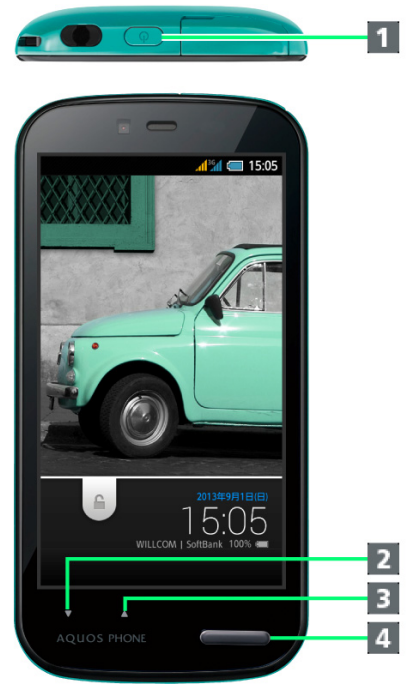
各部の名称とはたらき

本体について

名称	説明
1 ストラップ取り付け穴	ストラップを取り付けます。
2 イヤホンマイク端子	イヤホンマイクを接続します。
3 インカメラ	静止画や動画の撮影を行います。
4 受話口	通話相手の声が聞こえます。
5 SD カード・USIM カード挿入口	SD カードや USIM カードを取り付け／取り外しできます。
6 充電／着信ランプ	充電中や電話／メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。
7 近接／明るさセンサー	周りの明るさなどを感知するセンサーです。
8 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

名称	説明
1 空気抜き穴	性能を保つための穴です。シールなどを貼り付けないでください。
2 カメラ（アウトカメラ）	静止画や動画の撮影を行います。
3 赤外線ポート	赤外線通信を行います。
4 送話口 [1]	自分の声を通話相手に伝えます。
5 外部接続端子	AC アダプタや市販の microUSB ケーブルを接続します。
6 スピーカー	音楽や動画、ワンセグの音声などが聞こえます。
7 モバイルライト	懐中電灯やカメラ撮影時のライトとして利用できます。
8 FeliCa マーク	おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。

1 通話時は、手でふさがないようにご注意ください。

キーについて

名称	説明
1 ⏻（電源キー）	画面を消灯／点灯、電源 ON／OFF（長押し）[1]
2 ▼（音量 Down キー）	音量を下げる、マナーモードを設定／解除（ウェルカムシート（ロック画面）または 3 ラインホームでロングタッチ）
3 ▲（音量 Up キー）	音量を上げる、モバイルライトを点灯（ウェルカムシート（ロック画面）でロングタッチ）[2]
4 ⬭（クイック起動キー）	3 ラインホームに戻る（ウェルカムシート（ロック画面）以外で）[3]、画面を点灯（画面消灯時）、画面を消灯（ウェルカムシート（ロック画面）表示時）、カメラ起動（長押し）[3]

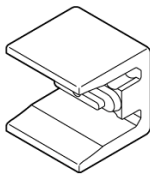
1 機内モードやマナーモードなども設定できます。
2 消灯する場合は、画面をタップします。
3 起動する機能は変更できます。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

SDカード・USIMカード抜挿ツールについて

付属の「SDカード・USIMカード抜挿ツール」(以降「抜挿ツール」と表記)には、USIM抜挿用の刻印と、SD抜挿用の刻印があります。USIM抜挿用の刻印面を、本機の背面側に合わせてご利用ください。

■ USIMカードの取り付け/取り外しは、必ず付属の抜挿ツールを使用して行ってください。付属品以外を使用すると、本機やUSIMカードを破損する原因となります。抜挿ツールをなくさないよう、ご注意ください。

USIMカードのお取り扱い

■ 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となりシャープおよび株式会社ウィルコムは責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。

■ IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

■ お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。

■ USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

■ USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。

■ USIMカードの所有権は株式会社ウィルコムに帰属します。

■ 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。

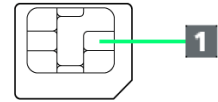
■ 解約などの際は、株式会社ウィルコムにご返却ください。

■ お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。

■ USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。

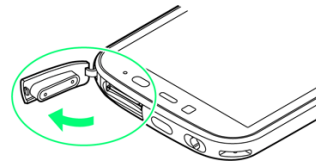
■ お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、シャープおよび株式会社ウィルコムは責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ USIMカードや電話機(USIMカード装着済み)を盗難・紛失された場合は、必ずウィルコムサービスセンターまでご連絡のうえ、緊急利用停止の手続きを行ってください。

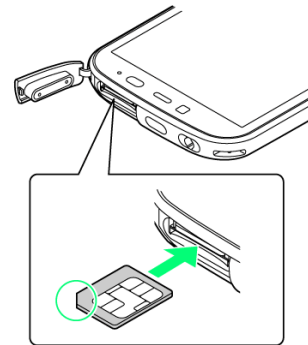
■ USIMカードの取り付け/取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

 IC部分

USIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

カード挿入口キャップを開く

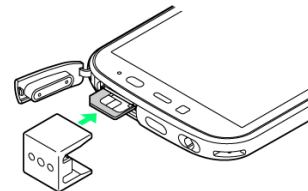
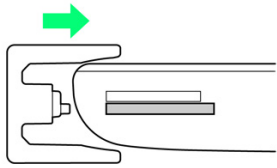
2

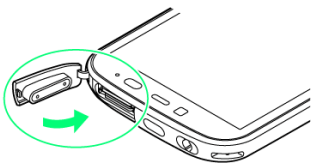
USIMカード挿入口(下段)に、USIMカードを差し込む

■ 図のようにUSIMカードの向きに注意して差し込みます。

3

抜挿ツールの「USIM挿抜時:この面が背面側」の刻印面を下にして、本機の挿入口に合わせる

■ カード挿入口キャップは、抜挿ツールではさみ込まないようにしてください。

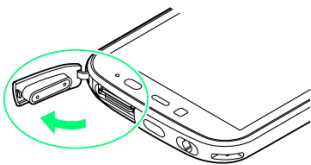
4

抜挿ツールを、「カチッ」と音がするまで本機側に軽く押し込む

■ USIMカードが正しく取り付けられたら、抜挿ツールを本機からゆっくりと手前に戻してください。

5

カード挿入口キャップを閉じる

■ カード挿入口キャップは、確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水が浸入する原因となります。

USIMカードを取り外す

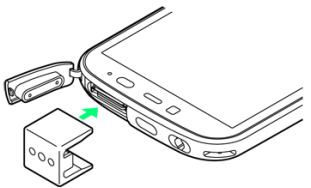
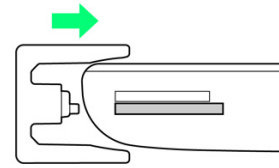
必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

カード挿入口キャップを開く

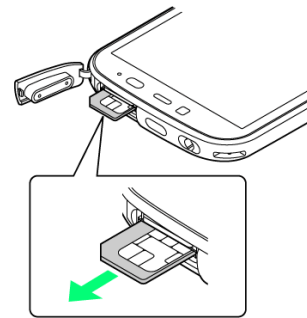
2

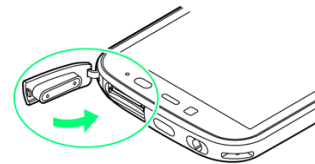
抜挿ツールの「USIM挿抜時：この面が背面側」の刻印面を下にして、本機の挿入口に合わせる

■ カード挿入口キャップは、抜挿ツールではさみ込まないようにしてください。

3

抜挿ツールを、「カチッ」と音がするまで本機側に軽く押し込む

■ USIMカードが少し飛び出てきますので、抜挿ツールを本機からゆっくりと手前に戻してください。すぐに戻すと、USIMカードが飛び出してくることがあります。

4

USIMカードを取り外す

5

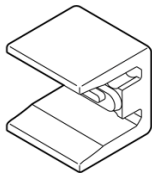
カード挿入口キャップを閉じる

■ カード挿入口キャップは、確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水が浸入する原因となります。

SDカードについて

本機は、最大32GBまでのSDカードに対応しています。
ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

SDカード・USIMカード抜挿ツールについて

付属の「SDカード・USIMカード抜挿ツール」（以降「抜挿ツール」と表記）には、USIM抜挿用の刻印と、SD抜挿用の刻印があります。SD抜挿用の刻印面を、本機の背面側に合わせてご利用ください。

■ SDカードの取り付け／取り外しは、必ず付属の抜挿ツールを使用して行ってください。付属品以外を使用すると、本機やSDカードを破損する原因となります。抜挿ツールをなくさないよう、ご注意ください。

SDカードのマウントを解除する

お買い上げ時には、試供品のSDカードが取り付けられています。SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

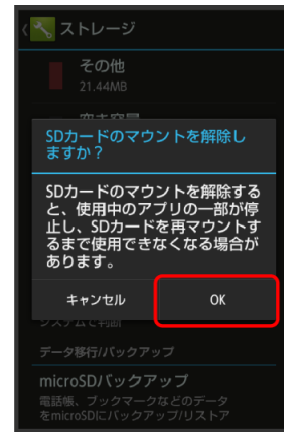
1

アプリケーションシートで（設定）

2

ストレージ

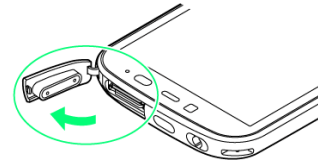
3

microSDのマウント解除 ➔ OK

項目名の表示がmicroSDのマウント解除からmicroSDをマウントに切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

■ 再度SDカードを認識する場合はmicroSDをマウントをタップしてください。

SDカードを取り外す

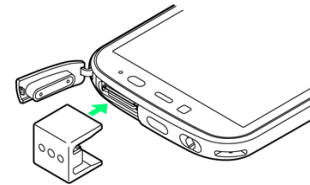
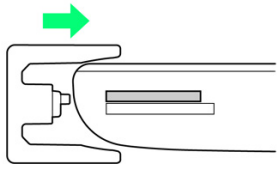
必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

カード挿入口キャップを開く

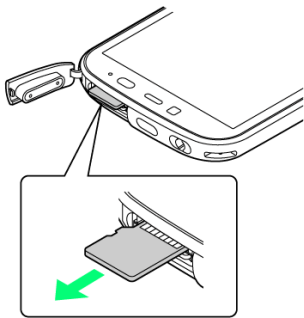
2

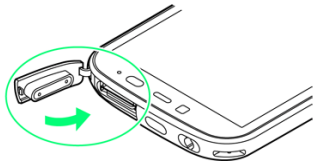
抜挿ツールの「microSD挿抜時：この面が背面側」の刻印面を下にして、本機の挿入口に合わせる

■ カード挿入口キャップは、抜挿ツールではさみ込まないようにしてください。

3

抜挿ツールを､｢カチッ｣と音がするまで本機側に軽く押し込む

■ SDカードが少し飛び出てきますので、抜挿ツールを本機からゆっくりと手前に戻してください。すぐに戻すと、SDカードが飛び出してくることがあります。

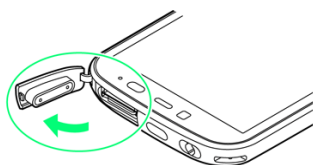
4

SDカードを取り外す

5

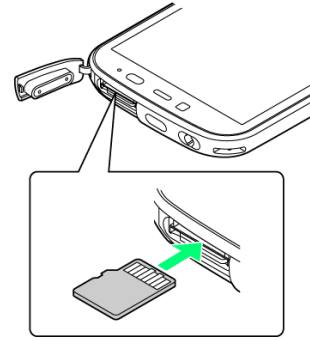
カード挿入口キャップを閉じる

■ カード挿入口キャップは、確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水が浸入する原因となります。

SDカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

カード挿入口キャップを開く

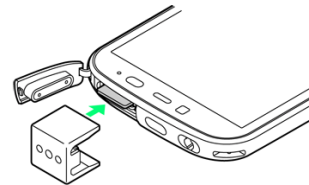
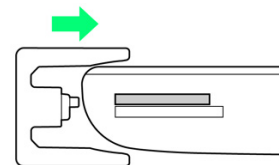
2

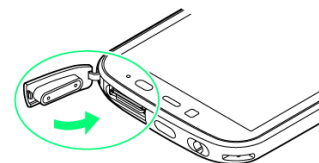
SDカード挿入口（上段）に、SDカードを差し込む

■ 端子面を上にして差し込みます。

3

抜挿ツールの「microSD挿抜時：この面が背面側」の刻印面を下にして、本機の挿入口に合わせる

■ カード挿入口キャップは、抜挿ツールではさみ込まないようにしてください。

4

抜挿ツールを､｢カチッ｣と音がするまで本機側に軽く押し込む

■ SDカードが正しく取り付けられたら、抜挿ツールを本機からゆっくりと手前に戻してください。

5

カード挿入口キャップを閉じる

■ カード挿入口キャップは、確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水が浸入する原因となります。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

- フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
- フォーマットは、充電しながら行うか、本機が十分に充電された状態で行ってください。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

ストレージ

3

microSD内データを消去

4

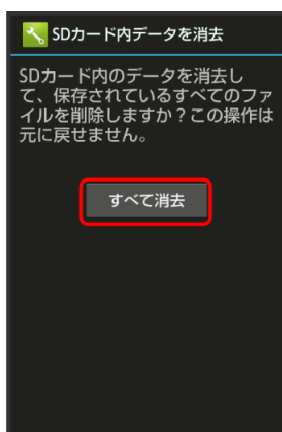
SDカード内データを消去

5

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

- 操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

6

すべて消去

フォーマットが始まります。

- フォーマットが完了すると、SDカードがマウントされます。

試供品のSDカードについて

お買い上げ時には、試供品のSDカード（保証対象外）が取り付けられています。

SDカード利用時のご注意

SDカードの登録内容について

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、シャープおよび株式会社ウィルコムでは責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

対応するSDカードについて

本機では、microSDメモリカードおよびmicroSDHCメモリカードを利用することができます。SDXC規格のSDカード（microSDXCメモリカード）は利用できませんので、ご注意ください。

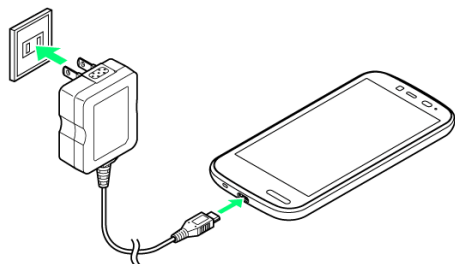
SDカードの取り扱いについて

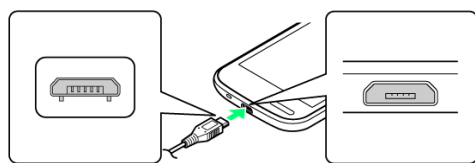
SD カードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

充電する

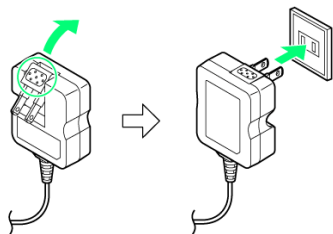
電池は本機に内蔵されています。
ACアダプタ（オプション品）は防水対応していません。本機が濡れているときは、絶対に充電しないでください。
感電や回路のショートなどによる火災・故障・やけどの原因となります。

ACアダプタで充電する

オプション品（別売）の「ウィルコム用充電ACアダプタ01（AC01-MU-K）」を使用して充電します。

1

本機の外部接続端子にACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む

■ microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、差し込んでください。

2

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。

■ 矢印の方向にプラグを起こします。
■ 充電／着信ランプが消灯すれば、充電は完了です。

3

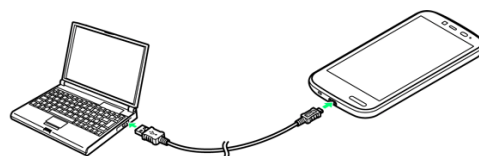
ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

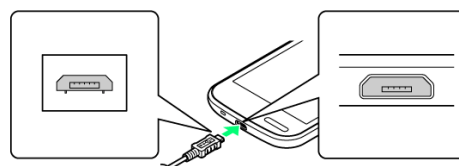
4

本機の外部接続端子から、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外す

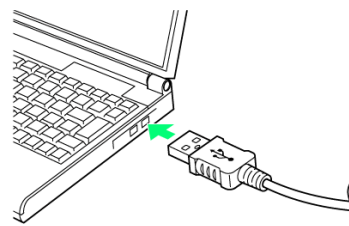
パソコンと接続して充電する

市販のmicroUSBケーブル（以降「USBケーブル」と表記）を使用して充電します。

■ 本機とパソコンの両方の電源が入っているときに充電できます。
■ 接続環境やパソコンの状態によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかったりすることがあります。

1

本機の外部接続端子に、USBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

■ microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、USBケーブルのUSBプラグを差し込む

充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。

■ 充電／着信ランプが消灯すれば、充電は完了です。

3

本機とパソコンからUSBケーブルを取り外す

リチウムイオン電池について

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

- リサイクルのときは、ショートさせたり、分解したりしないでください。火災・感電の原因となります。

こんなときは

Q 充電中に充電／着信ランプが点滅する

A 内蔵電池の異常または寿命のため、充電できていません。内蔵電池の交換を、ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにご相談ください。本機をお預かりして有料にて承ります。

Q 海外で充電できない

A 海外での充電に起因するトラブルについては、シャープおよび株式会社ウィルコムでは責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

充電時のご注意

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

USB充電利用時のご注意

USBケーブルを使って本機とパソコンを接続すると、自動的に本機の電源が入ることがあります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域では本機とパソコンの接続を行わないようご注意ください。

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください。

- フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- 電池残量がない状態（本体の電源が入らないほど消費している状態）での保管

長期間の保管について

お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、本機が使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度補充電を行ってください。

内蔵電池の膨れについて

内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがありますが、安全上問題はありません。

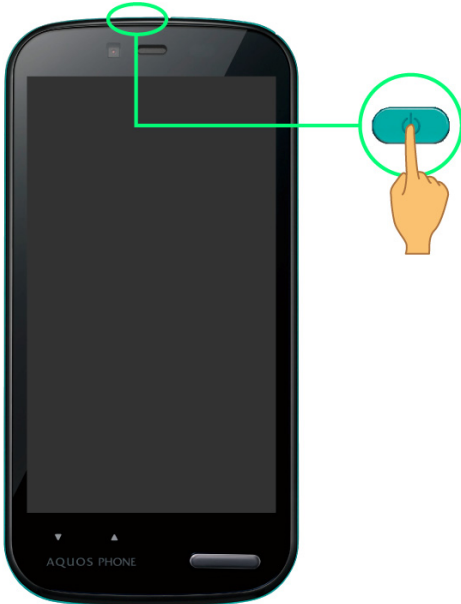
内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、本機をお預かりして有料にて承ります。ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにご相談ください。

電源を入れる／切る

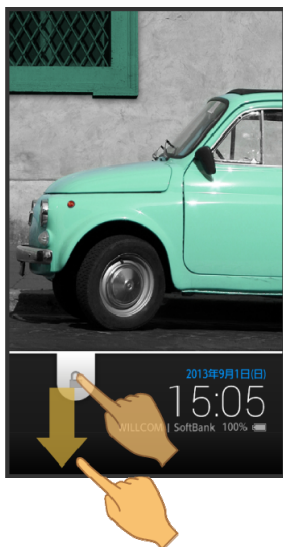
電源を入れる

1

⏻（長押し）

電源が入り、しばらくするとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

■ ウェルカムシート（ロック画面）の操作ガイドが表示されることがあります。このときは、画面に従って操作してください（利用する をタップすると、2へ進みます）。

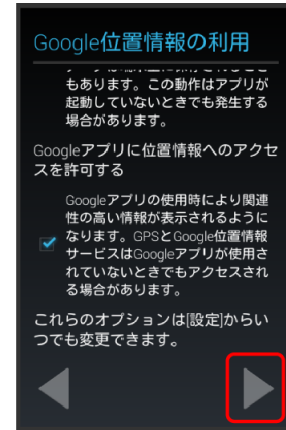
2

マークのタブを画面の一番下までドラッグ

Google™ 位置情報の利用画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

■ 操作していなくてもGoogle 位置情報の利用画面が表示されることがあります。

3

Google 位置情報の利用を設定 ➔ ▶

初期設定画面が表示されます。

■ 下までスクロールまたは▼をタップすると▶が表示されます。

■ 初期設定について詳しくは、「初期設定について」を参照してください。

■ 3ラインホームの操作ガイドが表示されることがあります。このときは、画面に従って操作してください。

電源を切る

1

⏻（長押し）

2

電源を切る

3

OK

電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。

ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

こんなときは

Q タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作する／タッチパネルに触れても本機が反応しない

A ⏻を押して画面を消灯させたあと、再度⏻を押して画面を点灯させてから操作してください。

初期設定について

本機の電源を入れると初期設定画面が表示され、プロフィール（自分の電話番号、メールアドレスなど）やGoogle アカウント、Wi-Fiの設定などの基本的な設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

初期設定の目次を確認 ➔ 次へ

2

プロフィールを設定 ➔ 次へ

Google アカウントを設定 ➔ 次へ

■ Google アカウントについて詳しくは、「Google アカウントを利用する」を参照してください。

4

位置情報を利用するかどうかを設定 ➔ 次へ

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

Wi-Fiに関する項目を設定 ➔ 次へ

ソフトバンクWi-Fiスポットを利用するかどうかを設定 → 完了

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

いいえ／はい

初期設定が完了します。

2.基本操作

基本的な操作のしくみ

ホーム（3ラインホーム）

本機のおもな操作は、3ラインホームから行います。3ラインホームは、アプリケーションを起動する「アプリケーションシート」、ウィジェットを操作する「ウィジェットシート」、よく利用するアプリケーションをまとめた「ショートカットシート」の3つのシートで構成されています。詳しくは、「3ラインホームのしくみ」を参照してください。

- 各シートを左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。
- ほかの画面から3ラインホームに戻るときは、ナビゲーションバー（画面下部）のをタップします。

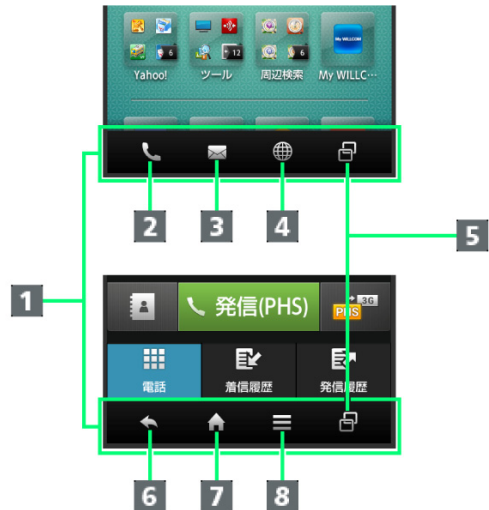
項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

- 1つ前の画面に戻るときは、をタップします。

ナビゲーションバー

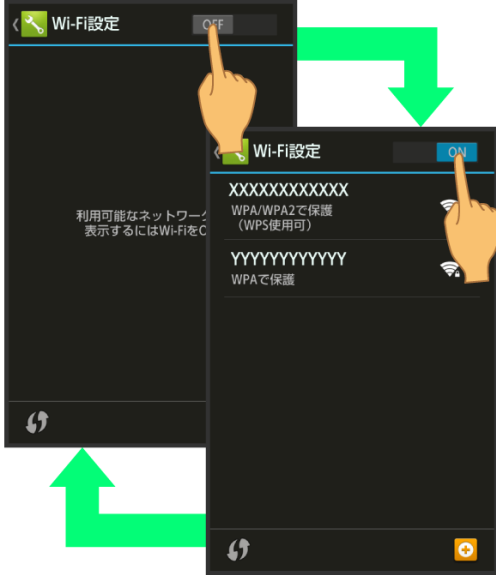
3ラインホームやアプリケーション画面下部のアイコンが表示される部分を、「ナビゲーションバー」と呼びます。ナビゲーションバーのアイコンをタップすると、その操作が行えます。

- 3ラインホームに表示されるナビゲーションバーのアイコンをカスタマイズすることができます。詳しくは、「ナビゲーションバーにショートカットを設定する」を参照してください。

1	ナビゲーションバー
2	電話を起動
3	メールを起動
4	ブラウザを起動
5	アプリ使用履歴画面を表示
6	1つ前の画面に戻る[1]
7	3ラインホームに戻る
8	メニュー画面を表示

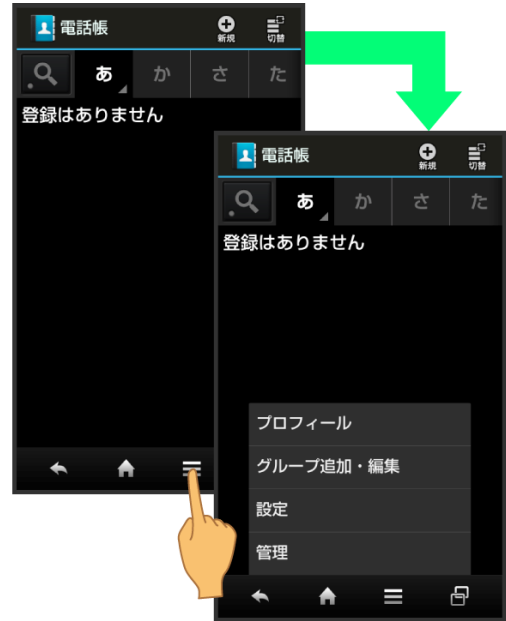
1 文字入力画面ではが表示されます。タップすると、ソフトウェアキーボードが閉じます。

アクションバー

アプリケーション画面や設定画面上部のタイトルが表示される部分を、「アクションバー」と呼びます。アクションバー右側には、その画面でよく利用される機能のアイコンが表示されます。

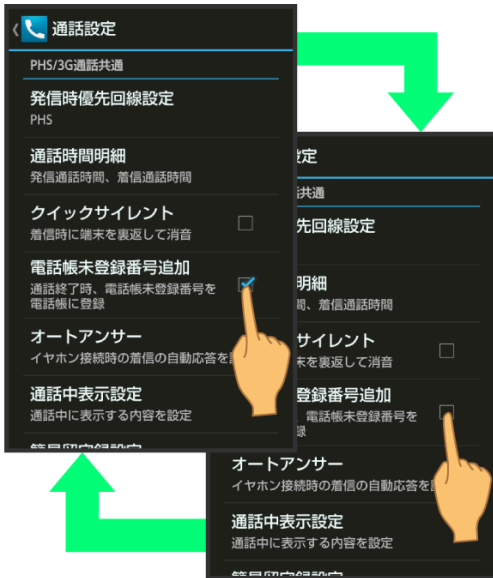
■ アクションバーに ON ／ OFF が表示されているときは、アイコンをタップするとON／OFFを切り替えることができます。

■ アクションバーに☑（全選択）／☒（全解除）が表示されているときは、アイコンをタップすると選択や解除を一括で行うことができます。

メニュー操作

ナビゲーションバーの☰をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

■ 画面を下にドラッグしたり、ロングタッチしたりすると、利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

端末設定と設定操作

アプリケーションシートで（設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。

■ 設定項目には、右端にチェックボックス（☑／☐）が付いたものがあります。これらは、タップするたびに有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

■ 設定項目には、バーやドラムなどをドラッグ／フリックして設定するものもあります。また、》やなどをタップすると、さらに細かな設定が行えるものもあります。

縦画面と横画面

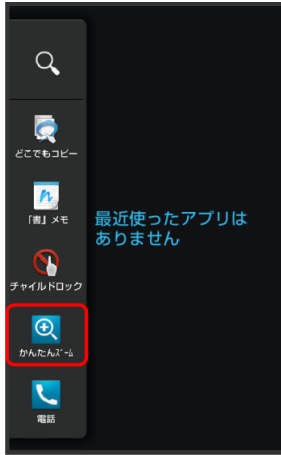
本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

■ 表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

画面を拡大する（かんたんズーム）

画面の一部を拡大することができます。虫眼鏡の中のボタンなどをそのまま押すこともできます。

1

（かんたんズーム）

虫眼鏡が表示されます。

2

確認する位置に虫眼鏡をドラッグ

虫眼鏡の内側が拡大表示で確認できます。

■ 虫眼鏡を消すときは、（かんたんズーム）の順にタップします。

スクリーンショットを撮影する

と▼を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

■ 撮影したスクリーンショットは、コンテンツマネージャーのPhotoなどから確認することができます。

ナビゲーションバーをドラッグしてアプリケーションを起動する

ナビゲーションバーをドラッグして対応するアプリケーションを起動することができます。

ナビゲーションバーを上にドラッグ 表示されたの上までドラッグし、マークが反転したら指を離す アプリケーション（(Google)など）をタップ 常時／1回のみ

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

1

アプリケーションシートで、起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリケーションを終了する

アプリケーション起動中にナビゲーションバーのをくり返しタップし、3ラインホームに戻ると、アプリケーションは終了します（一部、終了しないアプリケーションもあります）。

アプリケーション一覧

アプリケーションを名前順（アルファベット→50音順）に紹介しています。

アプリケーション	はたらき
（Book Reader）	コミック、書籍、写真集、雑誌が楽しめる電子書籍サービスです。 ウェブサイトで電子書籍を選んで、専用のビューアアプリでダウンロード・購読をすることができます。
（Chrome）	インターネットにアクセスして、検索やウェブページの閲覧が可能です。 PC 版 Chrome アプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。 また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
（Facebook）	本機には、世界最大の SNS サービス Facebook の公式アプリを搭載しています。 プロフィールの確認や、写真やメッセージの投稿ができます。また、友達の写真や近況をチェックしたりもできます。
（Gmail™）	Google が提供しているメールサービスである Gmail をいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
（Google）	Google 検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。 世界のさまざまな Web ページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（Google+™）	Google が提供するソーシャルサービス。 友達や家族、同じ趣味の仲間など自由にグループ分けしてサークルに登録すれば、そのサークルのユーザーとだけ情報を共有することもできます。
（Google 設定）	Google+や Google+と連携させているアプリへのアクセス、Google マップ™や Google 検索など、Google の各種サービスの設定をまとめて行うことができます。
（GyaO!）	日本最大級の動画サイト GyaO! の無料アプリケーションです。 映画・ドラマ・音楽・アニメ・お笑い・バラエティ・スポーツなど、さまざまなジャンルの動画が毎日続々と登場します。
（HOT PEPPER）	リクルートが提供する日本最大級のグルメ情報サイト「ホットペッパー グルメ」の公式アプリケーションです。 条件にぴったりのお店や、お得なクーポンが探せます。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（mixi）	「mixi」の公式アプリケーションです。友達の近況をチェックしたり、写真を共有したりできます。

(Mobage Web)	最大級の会員数を誇る Mobage（モバゲー）の公式アプリケーションです。 TVCM などでおなじみの超有名ゲームが遊べたり、アバターや日記、サークルへの参加などを通して、他のユーザとのコミュニケーションも楽しめます。
(My WILLCOM)	ご利用料金の確認や、各種契約内容の確認・変更ができます。
(NAVITIME)	地図検索、乗換案内、お店／施設検索ができるアプリケーションです。
(OfficeSuite)	パソコンなどで作成された Microsoft® Word／Excel®／PowerPoint®や PDF のファイルを表示することに対応したアプリケーションです。 対象ファイルを閲覧・確認したいときに、手軽に利用することができます。
(Play ストア)	Google Play™ から、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。 ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
(Play ブックス)	お気に入りの書籍や著者の作品をどこにいても読むことができます。 Google Play より、新作、New York Times のベストセラー、将来有望な著者、無料書籍など、数百万もの書籍の中から選ぶことができます。
(Play ムービー)	サーバーからレンタルした動画コンテンツや、自分で録画した動画コンテンツを管理することができます。
(Smart Familink)	AQUOS、AQUOS ブルーレイと Wi-Fi 接続することで、手軽にホームネットワーク機能を利用できる、スマートファミリンクに対応しています。 スマートファミリンクの機能や設定方法をわかりやすく案内したアプリケーションです。
(Twitter)	Twitter を利用するための公式アプリケーションです。 タイムライン表示や、ダイレクトメッセージの送受信ができます。 ウィジェットからダイレクトにツイートすることもできます。
(Ustream)	いつでもどこでも、ライブ動画の配信や視聴を楽しむことができるアプリケーションです。
(VirusScan)	ウイルスの脅威からスマートフォンを守るためのアプリケーションです。 インストールしたアプリケーション、メール添付ファイル、SD カードを通して侵入するウイルスを検出して、スマートフォンを守ります。
(Wi-Fi)	最寄りの Wi-Fi スポットをアプリケーションを開くだけでお教えします。 特に外出中、動画やゲームを楽しんだり、大容量データをダウンロードしたい時など、高速にインターネット接続したい時にお役にたちます。
(Wi-Fi スポット設定)	ソフトバンク Wi-Fi スポット提供エリアで、ソフトバンク Wi-Fi スポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンク Wi-Fi スポットサービスへの加入が必要となります。
(Y!ボックス)	写真や動画、テキストや音声データをいつでも簡単に保存や閲覧、公開ができるストレージサービスです。 パソコンにも対応しており、スマートフォンで保存したデータを自宅のパソコンから閲覧することもできます。
(Y!メール)	いつでもどこでもメールをチェックできる「Yahoo!メール」のアプリケーションです。 アプリケーションの画面を表示していなくても、新着メールがあればステータスバーやバイブレーションで通知されるので、大事なメールを見逃すことがありません。
(Y!ロコ乗換)	経路探索のほか、路線図や運行情報も見られる「Yahoo!ロコ 路線情報」の公式アプリです。 日本全国（一部区間を除く）の鉄道ダイヤに対応しており、鉄道のほかバスや飛行機などを使った経路も探索できます。また、鉄道の時刻表や路線図、運行情報も見られます。
(Yahoo!JAPAN ウィジェット for WILLCOM)	Yahoo!検索を利用して、インターネット上の情報を検索することができます。
(YouTube™)	YouTube にアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。 本機からも高画質モードで再生することができます。 本機のカメラで撮影した動画のアップロードを行うこともできます。
(あぐらいふ)	豊富な周辺情報、地図ベースの簡単操作で、飲食店はもちろん、病院やトイレなどの周辺情報が検索できます。
(アルバム)	本機のカメラで撮影した静止画や動画を自動的に人物タブ、イベントタブ、地図タブに整理して表示します。また、自動的に整理された静止画や動画を手動で再整理することや Picasa™／mixi 等のオンライン画像を表示することもできます。
(おサイフケータイ)	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。 モバイル Suica®などのサービスが充実しています。
(音声アシスト)	知りたいことを話しかけると声で教えてくれるアプリケーションです。 「明日の天気は？」「六本木から浅草まで」「今日は何の日？」などの質問に対して意味を理解して、知りたい天気情報や経路などをお答えします。

（音声検索）	検索キーワードをキー操作入力することなく、本機に向かって話すだけで、インターネット上のさまざまな情報を検索することができます。 Web サイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（温泉）	周辺にある温泉宿・温泉施設を素早く検索するアプリケーションです。
（カメラ）	オートフォーカスに対応したカメラで静止画の撮影を行うことができます。 撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮影が可能です。連写撮影などにも対応しています。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 カレンダー画面の表示は、日／週／月／予定リストに切り替えることができます。 インターネット上の Google カレンダー™ と同期することもできます。
（かんたんズーム）	画面の一部を拡大することができます。虫眼鏡の中のボタンなどをそのまま押すこともできます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。 また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。
（コンテンツマネージャー）	SD カードに保存されている静止画、動画、音楽やその他のファイルを確認することができます。 コンテンツマネージャーから microSD と端末容量を確認することもできます。
（災害用伝言板）	震度 6 弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定した E メールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（辞書）	内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。 調べた単語は、単語カードに登録することができます。 ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新の、さまざまな情報を検索することもできます。
（週刊クロスワードの森）	人気パズルシリーズの続編。毎週新しい問題が追加されより長く楽しめるように！遊べば遊ぶほどキャラクターもパワーアップ！
（スマセレ）	お好みのセレクトを選んで厳選アプリケーションとホーム画面を一括ダウンロードできます。 2 クリックでセレクトをすばやく交換できます。 ホーム画面とアプリケーションを自分好みにまるごとカスタマイズすることができます。

（赤外線送受信）	赤外線を利用して、他の機器とプロフィール情報などをやりとりすることができます。 カメラで撮影した画像などのやりとりが、スムーズに行うことができます。
（設定）	サウンド・バイブ設定、壁紙・ディスプレイ設定、省エネ設定などの基本設定や、通話／メール／ブラウザなどの各アプリ設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
（ダウンロード）	ブラウザを利用してダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認することができます。 日付順に並べられているファイルをサイズ順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除したりすることができます。
（電子書籍 GALAPAGOS）	電子ブックストアサービス「GALAPAGOS STORE」を利用できるアプリケーションです。電子書籍を購入したり、閲覧したりできます。 ブックシェルフで書籍を一覧で管理したり、項目別にまとめて整理することができます。
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）、百分率（パーセント）やルートの計算ができます。 メモリ機能も搭載されているので、メモリ機能を使用してさまざまな計算を行うことができます。
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。 着信履歴や発信履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
（電話帳）	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。 また、登録した電話帳ごとに着信音を設定することもできます。
（トーク）	Google のインスタントメッセージサービス Google トーク ™ を利用することができるアプリケーションです。 Google トークに登録している友だちとメッセージをリアルタイムにやりとりすることができます。
（時計）	世界時計、アラーム、ストップウォッチ、タイマーを利用することができます。 世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。 また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。
（ナビ）	見知らぬ土地でも目的地を入力するだけで、現在地から目的地までの経路情報や所要時間を、ナビ画面で確認することができます。 音声ガイドによる案内なども利用することができるので、カーナビゲーションにもなります。
（バンダイナムコオススメゲーム）	バンダイナムコゲームスがオススメする、ゲームアプリを中心としたコンテンツ情報です。

(ぷよぷよ!)	4 種類のモードに総勢 22 名のキャラクター!さらに対戦ルールも懐かしのものから新ルールまで多種多様!これぞ「ぷよぷよ」の決定版!
(ブラウザ)	インターネットにアクセスし、ウェブページを閲覧することができます。 よく閲覧するサイトは、ブックマークに登録することもできます。 複数のウィンドウを開き、切り替えて閲覧することもできます。
(ボイスレコーダー)	会議や取材などの音声を、SD カードに録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。再生中には早送り、早戻し操作が可能です。また、再生画面から録音したファイルの一覧を確認することもできます。
(歩数計)	歩数などを記録することができます。 歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量なども表示されます。 歩行感度の設定を変更したり、これまでの履歴も確認することができます。
(マクドナルド)	日本マクドナルド株式会社が提供する店舗検索やお得なクーポンなどをお楽しみいただけるマクドナルド公式アプリケーションです。
(マップ)	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。 交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。 ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
(道の駅)	周辺にある「道の駅」を素早く検索するアプリケーションです。
(ミュージック)	本機の SD カードに保存されている音楽を再生することができます。 アルバム別、アーティスト別などに表示することができます。 また、自分で好きな曲でプレイリストを作ることもできます。
(メーカーアプリ)	シャープの Android™ 搭載端末専用サイト「SH SHOW」に手軽に接続することができます。 おすすめのアプリケーションやウィジェットなどの最新情報が紹介されています。
(メール)	メールアカウントを登録することで、外出先にいても自宅や会社のインターネットメールを送信したり、受信することができます。 本機には複数のインターネットメールのアカウントを登録することができます。
(メール)	ウィルコムのメールサービス(メール(MMS)/SMS)を利用することができます。 ファイル添付やデコレメールを送信できます。 メールをフォルダに自動振り分けしたり、フォルダをシークレット設定にすることもできます。
(メッセンジャー)	Google+のサークルに登録してある家族や仲間を招待して、ビデオチャットやテキストチャットを行えるツールです。 簡単に情報共有をすることができます。
(メモ帳)	よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。 登録したメモは、後から確認したり、メールの本文へ挿入したり、メールに添付したり、テキストファイルに変換したりすることができます。
(ヤフオク)	日本最大級のネットオークションサイト「Yahoo!オークション」の公式アプリケーションです。商品の検索や入札、出品、マイ・オークションの管理ができます。
(読取カメラ)	バーコードや文字(テキスト)などを読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。 名刺内の文字を読み取って電話帳に登録することができます。
(ラーメン)	最寄りのラーメン店を素早く検索するアプリケーションです。
(レジャー)	最寄りのレジャー施設を素早く検索するアプリケーションです。
(ローカル)	レストランや ATM、観光スポット、ガソリンスタンドなどの、現在地付近の情報を入手することができます。 地図上に表示したり、情報から電話をかけたり、その場所までの経路を検索したりすることもできます。
(ワンセグ)	本機では、日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体通信向けサービス「ワンセグ」を視聴することができます。

アプリケーションの入手について

アプリケーションは、(Playストア)から入手できます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

アプリケーションシートで（設定）➔ プロフィール

プロフィール画面が表示されます。

■ 自局電話番号（PHS／3G）欄に自分の電話番号が表示されます。

マナーモード／機内モードについて

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

■ マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、ビデオカメラ撮影時の撮影開始／終了音、音楽・動画・ゲームの音などは鳴ります。

1

ウェルカムシート（ロック画面）または3ラインホームで▼をロングタッチ

マナーモードが設定されます。

■ マナーモードを解除するときは、マナーモード設定中にウェルカムシート（ロック画面）または3ラインホームで▼をロングタッチします。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

1

⏻（長押し）

2

機内モード

機内モードが設定されます。

■ 機内モードを解除するときは、機内モード設定中に⏻を長押ししたあと、機内モードをタップします。

マナーモードの種類を切り替える

(長押し) ➔ アイコン (など) をタップ

機内モード利用時のご注意

Wi-Fi機能やBluetooth®通信を有効にしているときに機内モードに設定すると、その時点でそれぞれの通信が無効になります。データ通信中に操作すると切断されますので、ご注意ください。
また、機内モードを設定したあとにWi-Fi機能やBluetooth®機能を有効にすると、機内モード設定中でもWi-Fi接続やBluetooth®通信を行うことができます。通信が許可されている場所であるか確認のうえ、操作してください。

文字を入力する

キーボードについて

本機の文字入力は、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。ソフトウェアキーボードには、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12キーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTYキーボード」があります。

- ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます。非表示にするには、ナビゲーションバーのをタップします。
- お買い上げ時の入力方法(iWnn IME - SH edition)で説明します。

キーボード(入力方式)を切り替える

1

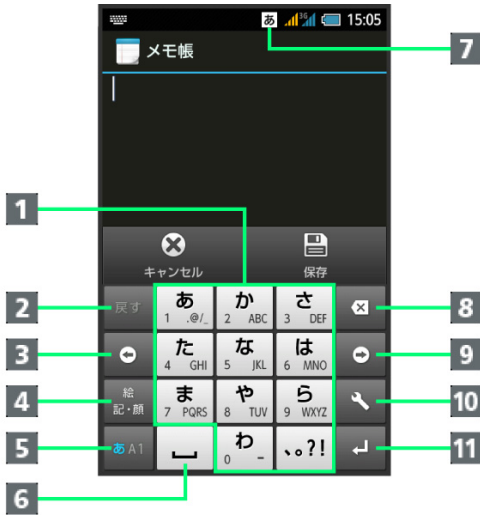
文字入力画面で ➔ 入力方式を切替

- をタップしたあと「スライド切替」の画面が表示されたときは、閉じるをタップします。このとき、今後表示しないにチェックを入れておくと、以降は「スライド切替」の画面は表示されなくなります。

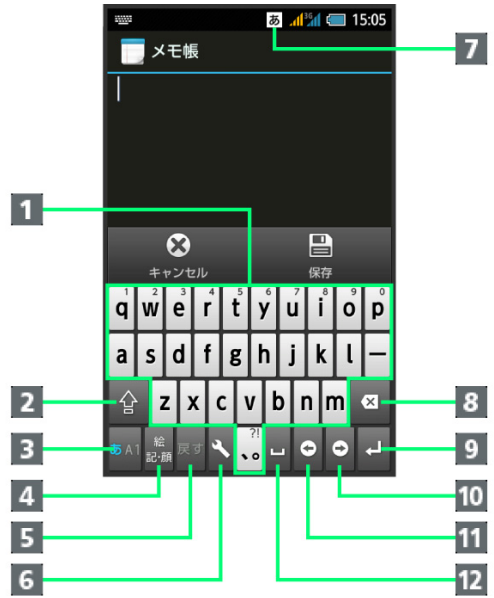
2

QWERTYキーボードに切替/12キーボードに切替

キーボードが切り替わります。

12キーボード画面の見かた

1 文字を入力
2 文字を確定前に戻す（文字を確定前は、文字を逆順に表示）
3 カーソルを左に移動
4 絵文字／マイ絵文字[1]／記号／顔文字を入力（文字入力中は、カタカナ／英数字変換）
5 文字種（文字入力モード）を切り替え
6 スペース入力（文字入力中は、大文字⇔小文字変換／゛゜入力）
7 現在の文字種
8 文字を削除
9 カーソルを右に移動（文末では、スペース入力／文字を確定前は、入力する単語の文字数を指定して変換）
10 文字入力に関する設定項目を表示（文字入力中は、通常変換）
11 改行（文字入力中は、文字確定）

1 メール（MMS）の本文入力時に利用できます。

QWERTYキーボード画面の見かた

1 文字を入力
2 大文字⇔小文字を切り替え
3 文字種（文字入力モード）を切り替え
4 絵文字／マイ絵文字[1]／記号／顔文字を入力
5 文字を確定前に戻す
6 文字入力に関する設定項目を表示
7 現在の文字種
8 文字を削除
9 改行（文字入力中は、文字確定）
10 カーソルを右に移動（文末では、スペース入力／文字を確定前は、入力する単語の文字数を指定して変換）
11 カーソルを左に移動
12 スペース入力（文字入力中は、通常変換）

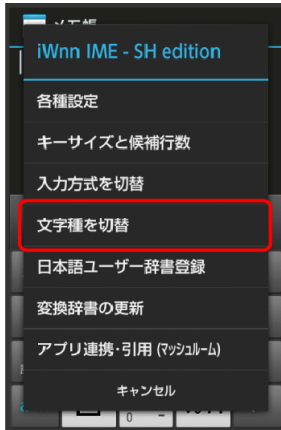
1 メール（MMS）の本文入力時に利用できます。

文字種（文字入力モード）を切り替える

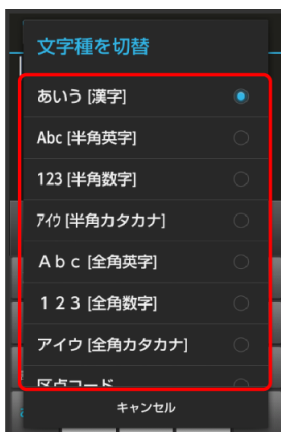
をタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順に文字種を切り替えることができます。「全角英字入力」など、ほかの文字種を入力するときは、次の操作で文字種を切り替えます。

■ を左右にフリックすることで、文字種を切り替えることもできます。

1

文字入力画面で ➔ 文字種を切替

■ をタップしたあと「スライド切替」の画面が表示されたときは、閉じるをタップします。このとき、今後表示しないにチェックを入れておくと、以降は「スライド切替」の画面は表示されなくなります。

2

文字種（文字入力モード）をタップ

文字種に応じたソフトウェアキーボードが表示されます。また、あ（ひらがな漢字）やカ（全角カタカナ）、AB（半角英字）など、入力できる文字を示す「文字種アイコン」が、ステータスバーに表示されます。

ひらがなを入力する（12キーボード）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で（4回：て）➔（1回：て→で）➔（3回：ん）➔ ➔（1回：わ）

■ 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後にをタップしたあと、次の文字を入力します。入力した文字の背景が消えたあとは、そのまま次の文字が入力できます。

2

（確定）

「でんわ」が入力されます。

ひらがなを入力する（QWERTYキーボード）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で（で）➔（ん）➔（わ）

2

（確定）

「でんわ」が入力されます。

漢字を入力する

12キーボードで、「でんわ」を「電話」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で「でんわ」と入力

■ 文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。

2

電話

「電話」が入力されます。

■ ひらがなを入力し （通常変換）をタップすると、入力したひらがなに該当する漢字や単語だけが表示されます。

■ 目的の変換候補が表示されないときは、ひらがなを入力し をタップすると、ほかの変換候補が表示されます。上下にフリックすると、隠れている変換候補が表示されます（変換候補一覧を閉じるときは、 をタップします）。また、外部変換をタップするとネット上の変換辞書を利用することができます。

カタカナを入力する

12キーボードで、「ケータイ」と入力する方法を例に説明します。

■ 全角カタカナ入力モードでの入力例です。ひらがな漢字入力モードの変換候補からも入力できます。

1

文字入力画面で ➔ 文字種を切替

■ をタップしたあと「スライド切替」の画面が表示されたときは、閉じるをタップします。このとき、今後表示しないにチェックを入れておくと、以降は「スライド切替」の画面は表示されなくなります。

2

アイウ［全角カタカナ］（カ表示）

3

カ（4回：ケ）➔ ワ（5回：ー）➔ タ（1回：タ）➔ ア（2回：イ）

4

（確定）

「ケータイ」が入力されます。

■ ひらがなをカタカナに変換するときは、ひらがなを入力したあと、 （カナ英数）をタップします。カタカナや英字などの変換候補が表示されます。

英字を入力する

12キーボードで、「Keitai」と入力する方法を例に説明します。

■ 半角英字入力モードでの入力例です。

1

文字入力画面で あA1 （AB表示）

2

JKL（2回：K） ➡ DEF（2回：e） ➡ GHI（3回：i） ➡ TUV（1回：t） ➡ ABC（1回：a） ➡ GHI（3回：i）

■ 文頭の英字は、自動的に大文字となります（大文字にならないよう設定することもできます）。

3

確定（確定）

「Keitai」が入力されます。

■ 小文字⇔大文字を切り替えるときは、英字を入力したあと、A⇔aをタップします。タップするたびに、小文字⇔大文字が切り替わります。

■ ひらがなを英字に変換するときは、英字に該当するキー（「H」を入力するときは たGHIを2回）をタップしてひらがなを入力したあと、カナ英数（カナ英数）をタップします。英字やカタカナなどの変換候補が表示されます。

絵文字／マイ絵文字／記号／顔文字を入力する

1

文字入力画面で 絵記・顔（絵 記・顔）

2

絵文字／マイ絵／記号／顔文字

色が青に変わっている文字種の一覧が表示されます。

■ マイ絵文字は、メール（MMS）の本文入力時のみ利用できます。

3

絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字をタップ

絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字が入力されます。

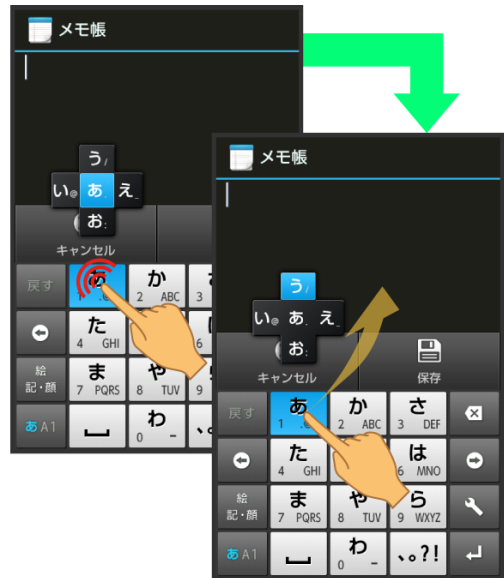
■ 絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字は続けて入力することができます。

■ 顔文字をロングタッチすると、顔文字を編集することができます。

■ 文字入力状態に戻るときは、閉じるをタップします。

フリック入力について

12キーボードで入力するとき、キーを上下左右にフリックすることで、キーをくり返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。

■ キーをロングタッチすると、キー入力ガイドが表示されます。キーにタッチしたまま入力する文字の方向へフリックし、入力します。

入力する文字	操作
あ	あ を 1 回タップ
い	あ に触れたまま左にフリック
う	あ に触れたまま上にフリック
え	あ に触れたまま右にフリック
お	あ に触れたまま下にフリック

■ フリック入力時のキー入力ガイド表示の有効／無効を表示・レイアウトのキー入力ガイド表示で設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

音声で文字を入力する

1

文字入力画面で ➔ 入力方式を切替

■ をタップしたあと「スライド切替」の画面が表示されたときは、閉じるをタップします。このとき、今後表示しないにチェックを入れておくと、以降は「スライド切替」の画面は表示されなくなります。

2

音声入力に切替

音声入力画面が表示されます。

3

送話口に向かって話す

話した内容が文字として入力されます。

■ 「タップして音声入力開始」と表示されているときは、をタップすると続けて音声入力できるようになります。キーボード入力に戻るときは、をタップします。

文字を修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で／をタップして、修正する文字の右にカーソルを移動

2

カーソル左の文字が消えます。

3

正しい文字を入力

修正が完了します。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ

2

／を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択

■ 全選択するときは、（全選択）をタップします。

3

アクションバーの（切取り）／（コピー）

4

貼り付ける位置をタップ 貼り付け／履歴から

切り取り／コピーした文字が貼り付けられます。

■ をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

■ 履歴からを選んだときは、貼り付ける文字列をタップします。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明
音・バイブ	操作音とバイブレータを設定できます。
表示・レイアウト	キーボードのイメージやサイズ、キー入力ガイドを表示するかどうかなどを設定できます。
入力補助	フリックの感度、自動カーソル移動やスペース入力などを設定できます。
変換機能	各種変換方法の有効／無効や、外部変換エンジンの利用などを設定できます。
辞書	ユーザー辞書の登録／編集やダウンロード辞書の利用、学習機能の利用などを設定できます。
スライド切替	キーボードをフリックしたときの動作を設定できます。
各種リセット	文字入力に関する設定や学習辞書、顔文字をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1

文字入力画面で 各種設定

■ をタップしたあと「スライド切替」の画面が表示されたときは、閉じるをタップします。このとき、今後表示しないにチェックを入れておくと、以降は「スライド切替」の画面は表示されなくなります。

2

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了します。

Google アカウントを利用する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリケーションもあります。

Google アカウントを取得する

1

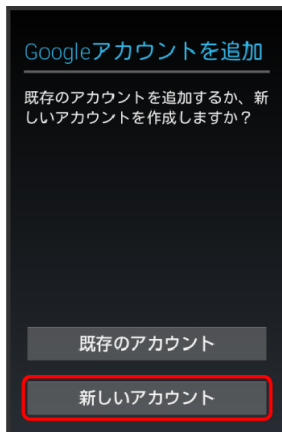
アプリケーションシートで（設定）→ アカウントを追加

2

Google

Google アカウントの追加画面が表示されます。

3

新しいアカウント

4

姓を入力 → 次へ → 名を入力 → ▶

5

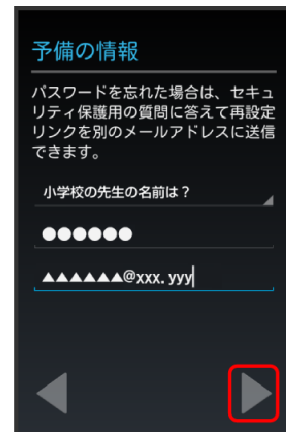
メールアドレスを入力 → ▶

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

パスワードを入力 → 次へ → パスワードを再度入力（確認用） → ▶

7

セキュリティ保護用の質問欄をタップ → 質問をタップ → 回答入力欄をタップ → 答えを入力 → 次へ → 予備のメールアドレスを入力 → ▶

8

今は設定しない → ▶

■ Google+に参加するときは、Google+に参加する → ▼ → ▶の順にタップします。以降は、画面に従って操作してください。

9

入力欄をタップ ➔ 表示されている歪んだ文字のとおりに文字を入力 ➔ ▶

■ 歪んだ文字が読みづらいときは、何か文字を入力して▶をタップしてください。別の歪んだ文字が表示されます。

10

後で行う ➔ ▶

アカウントの取得が完了し、ログインします。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
■ Googleアカウントでこの端末を常にバックアップするにチェックを入れても、この機能は使用できませんのでご注意ください。

Google アカウントでログインする

Google アカウントにログインしていない状態でGoogle アカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Google アカウント追加画面が表示されます。取得したGoogle アカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

Google アカウントの追加画面で既存のアカウント

2

メールアドレスを入力 ➔ 次へ ➔ パスワードを入力 ➔ ▶

3

画面に従って操作

Google アカウントでのログインが完了します。

Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのIDや暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

Google Playについて

Google Playから、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

無料アプリケーションをインストールする

1

アプリケーションシートで（Playストア）

Google Play画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

無料アプリケーションをタップ インストール 同意する

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

アプリケーションシートで（Playストア）

Google Play画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

有料アプリケーションをタップ 金額をタップ 画面に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

アプリケーションを更新する

1

アプリケーションシートで（Playストア）

Google Play画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

マイアプリ 更新するアプリケーションをタップ 更新 画面に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

アプリケーションについての操作

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で マイアプリ アプリケーションをタップ 払い戻し

■ 詳しくは、Google Play画面で ヘルプの順にタップして表示される、Google Playのヘルプを参照してください。

アプリケーションを自動的に更新する

Google Play画面で マイアプリ アプリケーションをタップ 自動更新を許可する（表示）

■ アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

Google Play利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、シャープおよび株式会社ウィルコムは一切の保証を致しかねます。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、シャープおよび株式会社ウィルコムは責任を負いかねます。

Google Playの自動アップデートについて

アプリケーションの自動アップデートにより、操作が変更されることがあります。

暗証番号について

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、操作用暗証番号が必要になります。

■ 操作用暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害についてシャープおよび株式会社ウィルコムは責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号を設定する

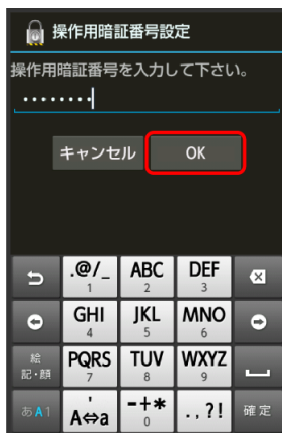
操作用暗証番号は、各機能を利用するときに使います（お買い上げ時は設定なし）。暗証番号はメモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

操作用暗証番号設定 ➔ OK ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK

3

操作用暗証番号を再度入力（確認用）➔ OK ➔ OK

操作用暗証番号が設定されます。

■ 操作用暗証番号を変更するときも、操作は同様です（現在の操作用暗証番号の入力が必要です）。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。USIMカードお買い上げ時には「9999」に設定されています。

USIMカードをロックする

1

アプリケーションシートで（設定）➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック ➔ PINコードを入力 ➔ OK （表示）

PINコードが有効となり、USIMカードがロックされます。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、USIMカードをロックしている場合のみ行えます。詳しくは、「USIMカードをロックする」を参照してください。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

USIMカードロック設定 ➔ USIM PINの変更 ➔ 現在のPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを再度入力 ➔ OK

PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、ウィルコムサービスセンターまでご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ウィルコムプラザ／ウィルコムカウンターにてUSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

画面をロックする

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

手動で画面ロックを設定する

1

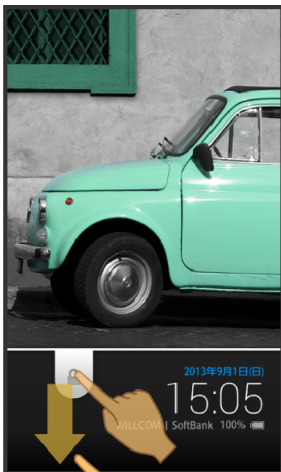
画面点灯時に⏻

画面が消灯し、画面ロックが設定されます。

画面ロックを解除する

画面消灯（画面ロック設定）時に⏻または（クイック起動キー）を押すと、ウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

1

ウェルカムシート（ロック画面）で、🔓を下にドラッグ

画面ロックが解除されます。

- 画面ロック解除方法を変更しているときは、画面に従って操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面ロック中に⏻または（クイック起動キー）を押すと、ウェルカムシート（ロック画面）に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリケーションによっては、動作が異なる場合があります）。

電話帳などのデータを見られないようにする

電話帳やメールのデータをシークレットに設定し、操作用暗証番号を入力して設定を解除しないと確認できないようにできます。

電話帳をシークレットに設定する

シークレットに設定した電話帳は、電話帳画面や宛先選択画面などで表示されなくなります。

- 着信中は、電話番号が表示されます。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

シークレット設定

3

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

シークレット設定画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

連絡先シークレット設定

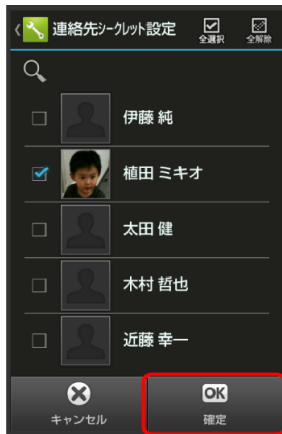
連絡先シークレット設定画面が表示されます。

5

シークレットに設定する相手をタップ（☑表示）

- 5をくり返し、シークレットに設定するすべての相手を選択します。

6

確定

電話帳のシークレット設定が完了します。

■ このあと、画面ロック状態になると、シークレットモードが設定されます。

メールフォルダをシークレットに設定する

シークレットに設定したメールフォルダ（シークレットフォルダ）は、フォルダ一覧画面で表示されなくなります。

■ シークレットに設定できるのは、あらかじめ登録されている「フォルダ1」、「フォルダ2」、「迷惑メール」と、自分で作成したフォルダです。

■ シークレットフォルダに振り分けられるメールの着信を、通知しないように設定することもできます。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

シークレット設定

3

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

シークレット設定画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

メールシークレット設定

5

メールアプリへ

メールシークレット設定のフォルダ一覧画面が表示されます。

6

シークレットに設定するフォルダをロングタッチ ➔ フォルダシークレット登録

7

OK ➔ いいえ／はい

メールフォルダのシークレット設定が完了します。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

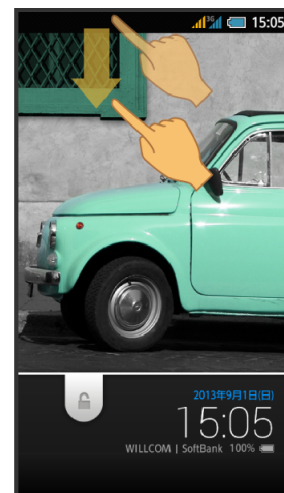
■ このあと、画面ロック状態になると、シークレットモードが設定されます。

シークレットモードを一時解除する

シークレットモードを一時的に解除し、シークレット設定した電話帳やメールも確認したり、利用したりできるようにします。

■ 電話帳やメールのシークレット設定も、シークレットモード一時解除中に行えます。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

🔧をロングタッチ

操作用暗証番号入力画面が表示されます。

3

操作用暗証番号を入力 ➡ OK

シークレットモードが一時解除されます。

シークレット設定利用時の操作

メールの送受信履歴を表示するかどうかを設定する

メールシークレット設定のフォルダ一覧画面で新規作成 ➡ 🔧 ➡ 送受信履歴引用 ➡ ☰ ➡ 送受信履歴表示設定 ➡ シークレット解除中のみ表示

シークレット設定を一時解除するときの操作用暗証番号を設定する

シークレット設定画面で操作用暗証番号設定 ➡ OK ➡ 現在の操作用暗証番号を入力 ➡ OK ➡ OK ➡ 新しい操作用暗証番号を入力 ➡ OK ➡ 新しい操作用暗証番号を再度入力 ➡ OK ➡ OK

- ここでの設定は、ロックとセキュリティ画面の操作用暗証番号設定に反映されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

シークレット設定の使い方ガイドを確認する

シークレット設定画面で使い方ガイド ➡ シークレットモード一時解除の仕方／連絡先のシークレット機能／メールのシークレット機能

- 各項目をタップすると、方法の詳細が表示されます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェアを更新する

本機は、あらかじめ設定されている時刻にソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要な場合は自動的に更新するよう設定されています。手動で更新するときは、次の操作を行います。

- PHSデータ通信では、ソフトウェア更新は行えません。

1

アプリケーションシートで🔧（設定） ➡ 端末情報

2

ソフトウェア更新

ソフトウェア更新画面が表示されます。

3

ソフトウェア更新 ➡ 実行 ➡ 画面に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時の操作

自動でソフトウェア更新をするかどうかを設定する

ソフトウェア更新画面で自動更新設定 ➡ 自動更新しない／自動更新する

自動更新の開始時刻を変更する

ソフトウェア更新画面で更新時刻設定 ➡ 時刻を設定 ➡ 設定

- 自動更新設定が自動更新するのときに設定できます。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中の操作について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

メーカーサイトを利用する

シャープのAndroid搭載端末専用サイト「SH SHOW」に手軽に接続することができます。

メーカーサイトにアクセスする

1

アプリケーションシートで（メーカーアプリ）

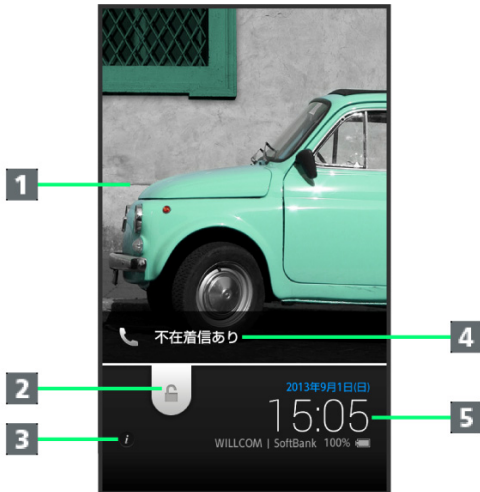
メーカーサイトにアクセスされます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3.画面の見かた

ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ

ウェルカムシート（ロック画面）は、電源を入れたときや、画面消灯（画面ロック設定）時にⓘまたは（クイック起動キー）を押したときに表示される、本機への入口となる画面です。
ウェルカムシート（ロック画面）では、画面ロックを解除したり、電話やメールなど、よく利用するアプリケーションを起動したりすることができます。

ウェルカムシート（ロック画面）の見かた

1	壁紙
2	画面ロックを解除（下にドラッグ）／アプリケーションなどを起動（をタップ）
3	所有者情報表示（をタップすると表示）[1]
4	電話着信やメール受信をお知らせ
5	時刻や天気などのお知らせ

1　所有者情報を設定しているときに表示されます。詳しくは、「ロックとセキュリティの設定」を参照してください。

アプリケーションを起動する

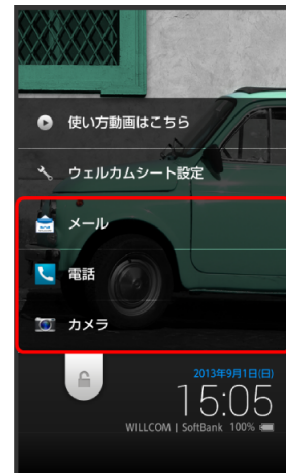
ウェルカムシート（ロック画面）からアプリケーションが起動できます。

■ 起動するアプリケーションを変更することもできます。

ウェルカムシート（ロック画面）で、をタップ

アプリケーションのメニューが表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

■ 使い方動画はこちらをタップすると、使いかたを動画で確認できます。

■ ウェルカムシート設定をタップすると、アプリケーションシートで（設定）➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ ウェルカムシート（ロック画面）と操作したときと同じ画面が表示され、ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジすることができます。詳しくは、「壁紙・ディスプレイの設定」を参照してください。

不在着信や新着メールがあるとき

ウェルカムシート（ロック画面）に「不在着信あり」や「新着メールあり」が表示されます。
「不在着信あり」や「新着メールあり」を下にドラッグすると、内容を確認することができます。

3ラインホームのしくみ

3ラインホームは、「アプリケーションシート」、「ウィジェットシート」、「ショートカットシート」で構成される、本機の操作の中心となる画面です。
アプリケーションの起動やウィジェット操作、本機の設定などがこのシートから行えます。

シートを切り替える

3ラインホームは、アプリケーションを起動する「アプリケーションシート」、ウィジェットを操作する「ウィジェットシート」、よく利用するアプリケーションをまとめた「ショートカットシート」の3つのシートで構成されています。

- 各シートを左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。

アプリケーションシートの見かた

1 シートを切り替え
2 アプリケーションを起動（上フリックで隠れているアプリケーションを表示／下フリックでメニューを表示）

ウィジェットシートの見かた

1	シートを切り替え
2	ウィジェットを操作（上フリックで隠れているウィジェットを表示／下フリックでメニューを表示）

ショートカットシートの見かた

1	シートを切り替え
2	ショートカットからアプリケーションを起動（上フリックで隠れているショートカットを表示／下フリックでメニューを表示）

ステータスバーについて

画面上部には、新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1	お知らせや警告などを表示（通知アイコン）
2	本機の状態などを表示（ステータスアイコン）

おもな通知アイコン

ステータスバーの左から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	意味
	緊急速報メール受信
	通話中
	保留中
	不在着信あり[1]
	簡易留守録伝言あり[1]
	新着 SMS あり／メール（MMS）あり
	新着インターネットメールあり
	新着 Gmail あり
	アラーム終了
	カレンダーの予定
	エコ技設定中（技あり）
	エコ技設定中（お助け）
	ワンセグ視聴中
	アプリケーションのインストール完了、アップデート可能
	文字入力中（入力方法の選択）
	GPS 測位中
	データのダウンロード
	SD カードマウント解除
	SD カード読み込み中
	カードリーダーモードで接続中
	スクリーンショットを撮影
	隠れた通知あり

1　マークの上に件数が表示されます。

おもなステータスアイコン

ステータスバーの右から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

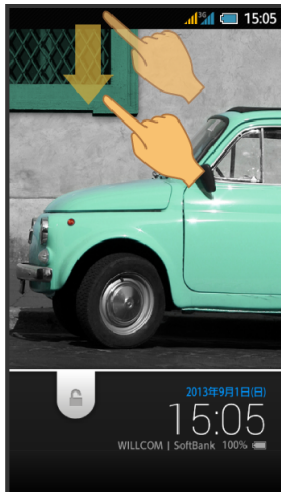
アイコン	意味
	電池レベル
	充電中
	電波レベル（PHS）
	電波レベル（3G）
	圏外（PHS／3G）
3G	3G データ通信優先（電波レベルアイコンの左上に表示）
P	PHS データ通信優先（電波レベルアイコンの左上に表示）
R	ローミング中（電波レベルアイコンの左上に表示）
	機内モード設定中
	Wi-Fi ネットワーク接続中
	Bluetooth®利用可能
	Bluetooth®接続中
	マナーモード（通常マナー）設定中
	マナーモード（ドライブマナー）設定中
	マナーモード（サイレントマナー）設定中
	分計発信利用可能
	消音設定中
	スピーカーホン設定中
	簡易留守録設定中
	簡易留守録設定中（用件あり）
	アラーム設定中
	おサイフケータイ® ロック設定中
あ	ひらがな入力時
AB	半角英字入力時
12	半角数字入力時
ｶﾅ	半角カタカナ入力時
A	全角英字入力時
1	全角数字入力時
カ	全角カタカナ入力時
区	区点入力時

通知パネルを利用する

通知パネルでは、通知やステータスの詳細を確認したり、各種設定を変更したりすることができます。

通知パネルを開く

1

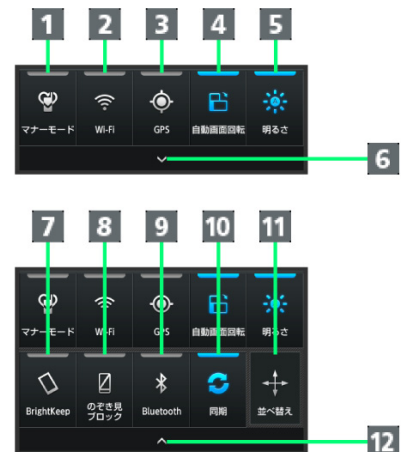
ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

■ 通知パネルを閉じるときは、［戻る］をタップします。

通知パネルの見かた

1 各種項目を設定（機能ボタン）
2 機能ボタンを2行表示
3 着信などの通知や実行中の機能を表示
4 通知内容を利用
5 本機の状態を表示[1]
6 上にフリックして通知パネルを閉じる
7 エコ技設定を起動
8 設定を起動、シークレットモードを一時解除（長押し）
9 通知をすべて削除し、通知パネルを閉じる

1 タップすると、各種設定画面が表示されます。

機能ボタンのはたらき

1 マナーモード設定を切り替え
2 Wi-Fi設定のON／OFFを切り替え
3 GPS機能の有効／無効を切り替え
4 画面の自動回転の有効／無効を切り替え
5 画面の明るさを切り替え
6 機能ボタンを2行表示
7 Bright Keepの設定を切り替え
8 のぞき見ブロックの有効／無効を切り替え
9 Bluetooth®機能のON／OFFを切り替え
10 アカウント同期の有効／無効を切り替え
11 機能ボタンの並べ替え設定画面を表示
12 機能ボタンを1行表示

通知パネル利用時の操作

通知パネルから通知を選んで削除する

通知パネルで、削除する通知を左または右にフリック

■ 通知によっては削除できないものもあります。

通知パネルから通知を拡大／縮小表示する

通知パネルで、通知をピンチアウト／ピンチイン

■ 通知によっては拡大／縮小表示できないものもあります。

通知パネルからアプリケーションの情報を表示する

通知パネルで、情報を表示する通知をロングタッチ ➔ アプリ情報

機能ボタンを並べ替える

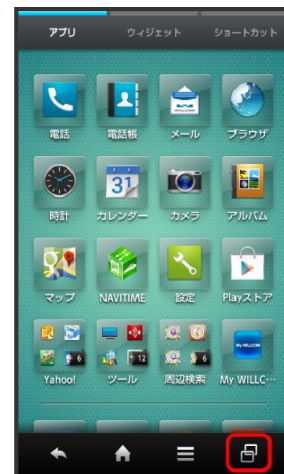
通知パネルで並べ替え ➔ アイコンを移動する位置までドラッグ ➔ アクションバーの✔（完了）

■ 並べ替え部分には、移動できません。

アプリ使用履歴を利用する

最近使用したアプリケーションの一覧からアプリケーションを起動できます。また、アシスト機能に対応したアプリケーションやあらかじめ登録したアプリケーションを起動することもできます。

アプリ使用履歴を開く

1

アプリ使用履歴画面が表示されます。

アプリ使用履歴画面の見かた

1 アシスト機能対応のアプリケーションを起動
2 クイックツールボックスEX（ショートカットからアプリケーションを起動）
3 最近使用したアプリケーションの履歴をすべて削除
4 最近使用したアプリケーションを起動
5 バックグラウンドで起動中のアプリケーション

アプリ使用履歴利用時の操作

使用履歴を選んで削除する

➡ 削除する履歴を左または右にフリック

■ 起動中のときは、アプリケーションが終了します。

クイックツールボックスEXのショートカットを変更する

➡ クイックツールボックスEXのショートカットをロングタッチ ➡ ➡ アプリ・ショートカット選択 ➡ 変更するアプリケーション／機能を選択

クイックツールボックスEXのショートカットを購入時の状態に戻す

➡ クイックツールボックスEXのショートカットをロングタッチ ➡ ➡ 購入時に戻す ➡ はい

クイックツールボックスEXからショートカットを削除する

➡ クイックツールボックスEXのショートカットをロングタッチ ➡ ➡ はがす ➡ はい

Social Boardを利用する

ウィジェットシートの上部にはSocial Boardが配置されています。利用するSNSの情報を確認できます。

アカウントを設定する

ウィジェットシートでSocial Boardをタップ

Social Board設定画面が表示されます。

■ Social Boardの非表示 ➡ はいの順にタップすると、Social Boardが非表示になります。

2

アカウントの種類をタップ

3

画面に従ってアカウントでログイン

Social Boardにアカウントが設定されます。

■ ログインしたSNSの情報が、Social Boardに表示されるようになります。

Social Boardを利用する

1

ウィジェットシートでSocial Boardの▼

Social Boardの表示範囲が広がります。

- 表示範囲が広がった状態で、Social Boardを下にドラッグして指を離すと、情報が更新されます。
- ▲をタップすると、Social Boardの表示範囲が元に戻ります。

2

プルダウンメニューをタップ

3

SNS（mixiなど）をタップ

表示するSNSが切り替わります。

- をタップすると、Social Board設定画面が表示されます。
- をタップしたあと、Facebook／mixi／Twitterをタップすると該当するアプリケーションが起動します。

Social Boardを設定する

1

3ラインホームで、画面を下にドラッグ

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

Social Boardの表示設定

Social Board設定画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

Social Board利用時の操作

Social Boardを表示するかどうかを設定する

Social Board設定画面で「Social Boardをホーム画面に表示する」の OFF ／ ON

- OFF をタップするとON（ ON ）に、 ON をタップするとOFF（ OFF ）に切り替わります。

自動更新時間を設定する

Social Board設定画面で自動更新設定の時間をタップ ➡ 設定する時間をタップ

3ラインホームをアレンジする

テーマや壁紙を設定したり、アプリケーションシートやショートカットシートのレイアウトを設定することができます。また、配置の変更や区切り線を入れたり、複数のアイコンをフォルダにまとめることもできます。

テーマや壁紙を設定する

1

3ラインホームで、画面を下にドラッグ

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

テーマ（標準／ポップカラー／ナチュラル）をタップ

4

壁紙の画像やカラー、パターンなど（リストから選択／ユーザー設定／Brownなど）をタップ

- リストから選択／リストからをタップすると、画像を設定できます。画面に従って操作してください。
- ユーザー設定をタップすると、壁紙・ディスプレイの壁紙で設定した画像を設定できます。

5

（ホームアイコン）

テーマや壁紙が設定されます。

ナビゲーションバーにショートカットを設定する

3ラインホームのナビゲーションバーに他の画面と同じショートカットを表示するか、オリジナルの項目を表示するかを切り替えできます。

1

3ラインホームで、画面を下にドラッグ

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

ナビバー切替設定の標準／カスタム

ナビゲーションバーが変更されます。

ナビゲーションバーのショートカットを変更する

ナビバー切替設定をカスタムに設定しているときに操作できます。

1

3ラインホームで、画面を下にドラッグ

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

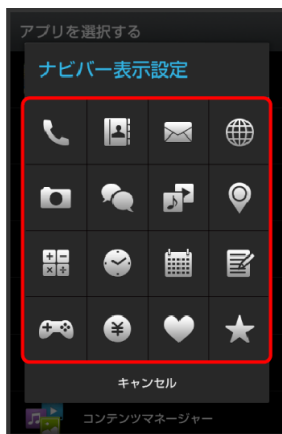
3

ナビバーアプリ設定の変更する

4

変更する項目をタップ

5

アプリケーションをタップ ➡ アイコンをタップ

変更が完了します。

シートの順番を入れ替える

1

3ラインホームで移動するシート名をロングタッチ

2

移動する位置までドラッグ

シートの順番が入れ替わります。

シートに区切りを入れて分割する

分割したい位置で画面をピンチアウトすると、区切り線（セパレーター）が表示され、画面を分割することができます。

■ 分割を解除するときは､セパレーターの位置でピンチインします。

アイコンやウィジェットの配置を変更する

1

3ラインホームで、アイコン／ウィジェットをロングタッチ

バイブレータが振動し、アイコン／ウィジェットが移動できる状態になります。

2

移動する位置までドラッグ

指を離すと、アイコン／ウィジェットが移動します。

■ アイコンをフォルダにドラッグすると、フォルダ内に移動することができます。

アイコンのレイアウトを変更する

アプリケーション／ショートカットシートのアイコンのレイアウト（1画面あたりの列数／行数）を変更することができます。

1

3ラインホームで、画面を下にドラッグ

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

「レイアウト設定」のSimple／3line 3×4／3line 4×5

レイアウトが変更されます。

■ Simpleをタップすると確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。設定するとウィジェットシート／ショートカットを表示しないで、アイコンと文字を大きく表示します。

フォルダを追加する

アプリケーションシート／ショートカットシートにフォルダを追加し、アイコンをまとめることができます。

1

アプリケーションシート／ショートカットシートで、まとめたいアイコンをロングタッチ

バイブレータが振動し、アイコンが移動できる状態になります。

2

ドラッグしてまとめたいアイコンの上に重ねる ➔ まとめ先のアイコンの色が変わったら、指を離す

フォルダが追加され、2つのアイコンがフォルダ内に保存されます。

ショートカットを追加する

よく利用するアプリケーションや機能へのショートカットを追加します。

1

3ラインホームで、画面を下にドラッグ

メニューが表示されます。

2

ショートカットを貼付け

3

追加するショートカットの種類（アプリなど）をタップ

4

画面に従って操作

ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	説明
(1×1)メーカーアプリ／(4×1)メーカーアプリ	メーカーアプリの「SH SHOW」へ簡単にアクセスできます。
(4×1)音声アシスト	知りたいことを話しかけると声で教えてくれるウィジェットです。
アナログ時計（小）／アナログ時計（大）	アナログ時計を表示します。
アルバム	本機のカメラで撮影したり、ダウンロードしたりした画像を確認できます。
エコ技設定パネル	エコ技設定をウィジェットから簡単に行うことができます。
おすすめのコンテンツを楽しむ	Google Play のおすすめコンテンツを表示します。
カレンダー	カレンダーを表示します。
ショートカットウィジェット	よく使用するアプリや設定、よく連絡する人物の連絡先などを登録し、直接呼び出すことができます。
フォトギャラリー	選択したアルバムや画像などを表示します。
ブックマーク	Chrome のブックマーク一覧を表示します。
ブックマーク一覧	ブラウザのブックマーク一覧を表示します。
ミュージック	音楽を再生できます。
メール	インターネットメールを確認できます。
株価	Y!ファイナンスの株価情報をすぐに確認できます。
近況アップデート	友達の近況を確認したり、自分の近況を投稿することができます。
交通状況	交通情報を確認できます。
再生 - マイライブラリ	動画や書籍などのコンテンツを表示することができます。
時計・インフォメーション／時計・インフォメーション（カレンダー付）	時計を確認したり、不在着信や簡易留守録などの通知を確認したりできます。
世界時計	世界時計を確認できます。
即メモ	撮影した静止画やメモを表示できます。
電源管理	Wi-Fi や Bluetooth、位置情報や画面の明るさなどをワンタッチで ON／OFF できます。
電子書籍 GALAPAGOS	GALAPAGOS STORE へ簡単にアクセスできます。
歩数計	歩数計を設定すると、歩数を確認できます。
連絡先（SNS）	指定した連絡先情報を確認できます。
Facebook ボタン	近況の投稿、写真のアップ、チェックインを行うことができます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Google Now	時間帯や現在地、ロケーション履歴に基づいてそのときに必要と思われる情報を自動的に表示します。

Google Play ブックス	Play ブックスで読むことができる書籍の表紙を表示する書棚です。 書棚は回転式になっており、読みたい書籍に直接アクセスすることができます。
Google+投稿	Google+の投稿などを確認できます。
Google 検索	ウェブページや本機内を検索できます。
OfficeSuite の最近の履歴	OfficeSuite で最近利用したファイルを参照することができます。
Play ストア	Play ストアで配信されているアプリケーションをランダムに表示します。
SH カメラ	よく使用する撮影モードを登録し、シーンに応じて素早く起動することができます。
Twitter（小）／Twitter（大）	Twitter の情報を確認できます。
Y!ロコ乗換ウィジェット	鉄道のほかバスや飛行機などを使った経路探索や、路線図／運行情報も確認できます。
Y!天気ウィジェット(4×1)	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示するウィジェットです。ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、他のアプリケーションを使用している時でも天気をチェックすることができます。
Yahoo! JAPAN for WILLCOM (4x1)／Yahoo! JAPAN for WILLCOM(4x2)	Yahoo! JAPAN for WILLCOM は、Yahoo! JAPAN や WILLCOM のサービスなどをホーム画面に設置できるウィジェットです。
YouTube	話題の動画などを確認できます。

1

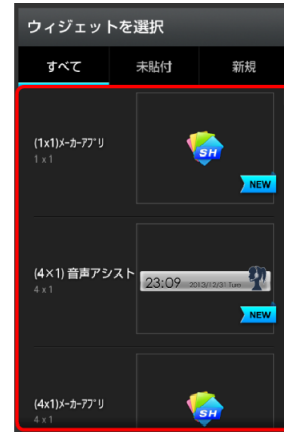
3ラインホームで、画面を下にドラッグ

メニューが表示されます。

2

ウィジェットを貼付け

3

ウィジェットをタップ

ウィジェットが追加されます。

3ラインホームアレンジ時の操作

アプリケーションを強制停止／無効にする

アプリケーションシートで、アイコンをロングタッチ ➔ アプリ情報 ➔ 強制停止／無効にする

■ 以降は、画面に従って操作してください。

アプリケーションシートからウィジェットシート／ショートカットシートにショートカットを追加する

アプリケーションシートで、アイコンをロングタッチ ➔ ショートカットへ貼付け／ウィジェットへ貼付け

ウィジェットやショートカットを削除する

ウィジェットシート／ショートカットシートで、ウィジェットやアイコンをロングタッチ ➔ はがす

フォルダ名を変更する

アプリケーションシート／ショートカットシートで、フォルダをタップ ➔ ウィンドウ上部のフォルダ名入力欄をタップ ➔ フォルダ名を入力 ➔ 次へ

操作ガイドを表示する

3ラインホームで、画面を下にドラッグ ➔ ホーム設定 ➔ 「操作ガイド」の表示する

スクロールについて設定する

3ラインホームで、画面を下にドラッグ ➔ ホーム設定 ➔ なめらかスクロール／セパレーターで停止

アプリケーションを非表示にする

3ラインホームで、画面を下にドラッグ ➔ アプリの表示設定 ➔ 非表示にするアプリケーションの ON

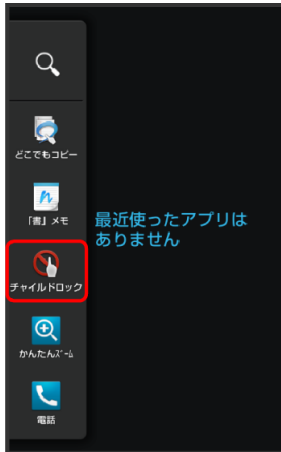
■ 再度、表示するときは、 OFF をタップします。アイコンは、アプリケーションシートの末尾に表示されます。

タッチ操作を一時的に無効にする

チャイルドロックを設定すると、タッチ操作や◯（クイック起動キー）の操作を一時的に無効にし、意図しない操作を防止できます。

チャイルドロックを設定する

1

（チャイルドロック）

2

はい

チャイルドロックが設定されます。

チャイルドロック設定時の操作について

画面のタッチ操作が無効となります。ただし、かかってきた電話は、通常の着信操作で受けることができます。また、▼／▲は通常どおり操作できます。

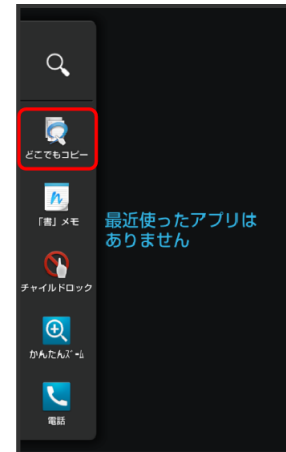
チャイルドロックを解除する

チャイルドロックは、⏻を操作する、または本機を一定時間何も操作しないで画面が消灯すると自動的に解除されます（画面ロック解除操作を行うと、タッチパネルが利用できます）。

画面の文字や画像を手軽にコピーする（どこでもコピー）

どこでもコピーを利用する

1

（どこでもコピー）

どこでもコピー画面が表示されます。

2

コピーする範囲をなぞって選択 枠をドラッグして読み取る範囲を指定

文字や画像が読み取られます（読み取り結果画面）。

- テキスト読み取り／画面キャプチャーをタップすると、読み取り対象が切り替えられます。

3

アクションバーの（コピー）／（保存）

文字がコピーまたは画像が保存されます。

- アクションバーの（共有）をタップすると、読み取り結果を他のアプリケーションで利用できます。

どこでもコピー利用時の操作

画面を拡大する

どこでもコピー画面でアクションバーの（拡大）→ピンチで画面を拡大／縮小→アクションバーのOK（決定）

- 元のサイズに戻すときは、アクションバーの（リセット）をタップします。

読み取った文字を修正する

読み取り結果画面でテキスト読み取り→読み取り結果をタップ→文字を修正

読み取った文字を辞書で調べる

読み取り結果画面でテキスト読み取り→アクションバーの（辞書）

読み取った画像を編集する

読み取り結果画面で画面キャプチャー→アクションバーの（編集）→アプリケーションを選択→常時／1回のみ→画像を編集

「書」メモを利用する

画面に手書きメモを書き込み、画像として保存することができます。保存した画像は、メールに添付したり共有したりできます。

画面にメモを書き込む

1

→（「書」メモ）

「書」メモパレットが表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ペン（など）を選択→画面をなぞってメモを作成

- 「書」メモパレットが小さくなったときは、ペンやツールをタップすると元のサイズに戻ります。
- 「書」メモパレットは、画面上部／下部にドラッグすると移動することができます。

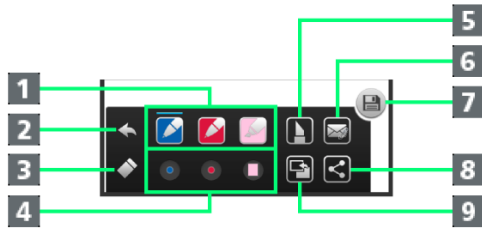
3

メモが完成すれば

手書きしたメモが、画像として保存されます。

- 保存された画像は、アルバム、コンテンツマネージャーのPhotoから確認できます。

「書」メモパレットの見かた

操作中は「書」メモパレット全体が半透明になります。

1 ペンを利用
2 1つ前のペン／消しゴム操作を取り消し
3 消しゴムを利用
4 ペンの色や太さなどを変更
5 画面の一部を切り取り
6 メモを保存しメールに添付
7 メモを保存
8 メモを保存し共有
9 キャプチャー画面／白紙の画面を切り替え

4.電話／電話帳

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

PHSで電話をかける

1

3ラインホームで（電話）

電話番号発信画面が表示されます。

- 着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、電話をタップしてください。
- 不在着信画面が表示されたときは、をタップしてください。3ラインホームが表示されたときは、再度（電話）をタップしてください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

- 一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

発信（PHS）

発信されます。

- 相手が電話を受けると、通話ができます。
- 発信（3G）が表示されているときは、をタップして、発信（PHS）に切り替えます。
- PHS回線が圏外のときは、確認画面が表示されます。3G回線を利用するときは、OK はいの順にタップします。

4

通話が終了したら、通話終了

通話が終了します。

- 電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

3Gで電話をかける

1

3ラインホームで（電話）

電話番号発信画面が表示されます。

- 着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、電話をタップしてください。
- 不在着信画面が表示されたときは、をタップしてください。3ラインホームが表示されたときは、再度（電話）をタップしてください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

- 一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

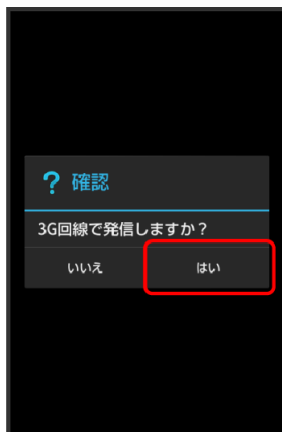
3

(PHS/3G icon)

発信（PHS）が発信（3G）に切り替わります。

■ すでに発信（3G）が表示されているときは、この操作は必要ありません。

4

発信（3G）➔はい

発信されます。

■ 相手が電話を受けると、通話ができます。

5

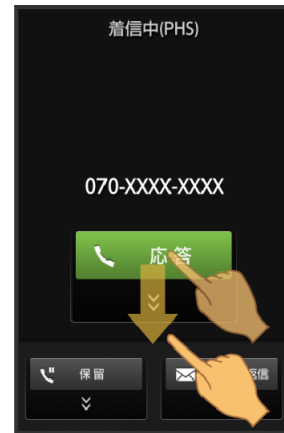
通話が終了したら、通話終了

通話が終了します。

■ 電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら、応答を下にドラッグ

通話ができます。

■ 画面ロック解除時は、応答をタップします。

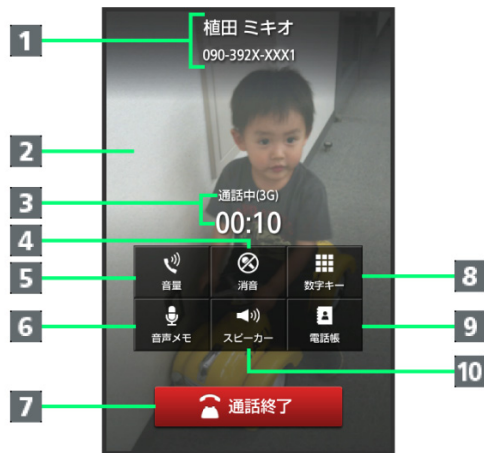
■ 本機のPHS回線宛の着信は「着信中（PHS）」、3G回線宛の着信は「着信中（3G）」と画面上部に表示されます。

2

通話が終了したら、通話終了

通話が終了します。

■ 電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

通話画面の見かた／通話中の操作

1	相手の名前／電話番号
2	相手の写真
3	使用回線／通話時間
4	こちらの声をミュート（消音）
5	音量を調節
6	音声を録音
7	通話を終了
8	ダイヤルキーを表示
9	電話帳を表示
10	スピーカーホンを利用

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。
- 緊急通報後一定時間は、緊急通報先からの連絡を受けるため、あらかじめ設定されていた機内モードや着信拒否、簡易留守録などの設定は、一時的に無視されます。また、着信時の応答保留は無効となります。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ステータスバーに（不在着信あり）の通知アイコンが表示されます。ウェルカムシート（ロック画面）では、お知らせが表示されます。

1	通知アイコン
2	お知らせ

- ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開き、不在着信通知をタップすると、着信履歴画面が表示されます。不在着信通知の下部に表示される発信をタップすると、電話をかけることができます（相手がSMS対応回線のときは、SMSをタップするとSMSを作成／送信することができます）。
- お知らせを下にドラッグすると、着信履歴画面が表示されます。

電話利用時の操作

優先的に発信する回線を設定する

アプリケーションシートで（設定）➔ 通話 ➔ 発信時優先回線設定 ➔ PHS／3G／発信のたびに確認

- 発信のたびに確認を選んだときは、お客様が追加でインストールしたアプリケーションを利用して電話を発信する場合に、回線を確認する画面が表示されるように設定されます。

保留にして受ける

着信中に保留を下にドラッグ（画面ロック解除時はタップ）

- 保留中は相手に通話料がかかります。
- 電話を受けるときは、応答をタップします。
- 電話を切るときは、通話終了をタップします。

通話中にもう一方の回線宛にかかってきた電話を受ける

PHS回線で通話中に3G回線宛の電話がかかってきたときや、3G回線で通話中にPHS回線宛の電話がかかってきたときは、通話中の相手を保留にして後からかかってきた電話を受けることができます。

通話画面で、もう一方の回線宛の着信中にを右にドラッグ

- 後からかかってきた電話の相手と通話ができます（割り込み通話）。
- 割り込み通話中に（相手切替）をタップすると、通話相手を切り替えることができます。

着信音を一時的に消す

着信中に ➔ サイレント

クイック返信を利用する

3G回線宛の電話がかかってきたときに次の操作をすると、SMSですばやく返信することができます（着信は切断されます）。

着信中にクイック返信を下にドラッグ（画面ロック解除時はタップ） ➔ 送信するメッセージをタップ

■ 相手がSMS対応回線のときに送信できます。

■ カスタムメッセージをタップするとSMS作成画面が表示されます。

簡易留守録で応答する

着信中に ☰ ➔ 簡易留守録

簡易留守録を再生する

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く ➔ 簡易留守録通知をタップ ➔ 用件をタップ

■ 再生が終わると用件のリスト画面に戻ります。

■ 途中で止めるときは、停止をタップします。

着信を拒否する

着信中に ☰ ➔ 着信拒否

通話音量を調節する

通話中に ▲ ／ ▼

音声を録音する（音声メモ）

通話中に音声メモ

■ 録音を終わるときは、停止をタップします。

■ 音声メモの再生については「通話の設定」を参照してください。

その他の通話に関する設定をする

次の操作で通話に関する設定を行えます。詳しくは「通話の設定」を参照してください。

アプリケーションシートで（設定） ➔ 通話 ➔ 項目をタップ ➔ 画面に従って操作

こんなときは

Q 電話が繋がらない

A 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q 通話しづらい

A 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A スピーカーホン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q 通話中に「プチッ」と音が入る

A 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

Q PHS回線で通話中に、ときどき「ピピッ」という音が聞こえる

A 電波状態が悪いときは、圏外警告音が鳴ります。電波の届く場所に移動してください。

電話帳／通話履歴から電話をかける

電話帳から電話をかける

1

アプリケーションシートで（電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ ➔ 相手をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

電話番号右の（PHS回線での発信）または（3G回線での発信）

発信されます。相手が電話を受けると、通話ができます。

■ 「通話回線選択」欄のまたはをタップすると、（3G回線での発信）／（PHS回線での発信）に切り替わります。

■ 3G回線で発信するときは、このあと表示される確認画面ではいをタップします。

4

通話が終了したら、通話終了

通話が終了します。

通話履歴から電話をかける

1

3ラインホームで（電話）

電話番号発信画面が表示されます。

■ 不在着信画面が表示されたときは、をタップしてください。3ラインホームが表示されたときは、再度（電話）をタップしてください。

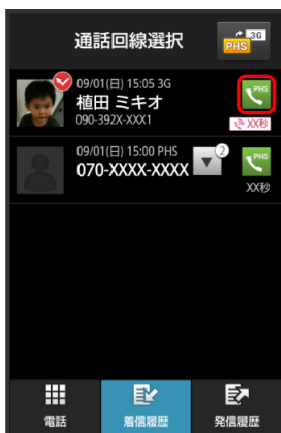
2

着信履歴／発信履歴

履歴一覧画面が表示されます。

■ 連続して同じ相手と通話したときは、履歴は1つにまとめられています（表示）。このときは、をタップすると、履歴一覧が表示されます。

3

発信する相手の（PHS回線での発信）または（3G回線での発信）

発信されます。相手が電話を受けると、通話ができます。

■ 「通話回線選択」欄のまたはをタップすると、（3G回線での発信）／（PHS回線での発信）に切り替わります。

■ 3G回線で発信するときは、このあと表示される確認画面ではいをタップします。

4

通話が終了したら、通話終了

通話が終了します。

履歴利用時の操作

着信履歴／発信履歴の詳細を確認する

履歴一覧画面で、確認する履歴をタップ

■ 履歴詳細画面が表示されます。

■ 相手がSMS対応回線のときは、このあとSMSをタップすると、SMSを送信することができます。

着信履歴／発信履歴を選んで削除する

履歴一覧画面で 選択削除 削除する履歴をタップ（表示） 削除 はい

着信履歴／発信履歴をすべて削除する

履歴一覧画面で 全件削除 はい

着信履歴／発信履歴から番号を付加して発信する

履歴詳細画面で 特番付加 付加する番号をタップ 発信（PHS）／発信（3G）

■ 184付加や186付加などをタップすると、それぞれの番号を付加することができます。

■ 発信する回線は、履歴詳細画面でまたはをタップすると切り替えできます。

■ 3G回線で発信するときは、このあと表示される確認画面ではいをタップします。

電話の発着信を制限する

電話の発信先を限定したり、電話の着信を拒否したりすることができます。

電話の発信先を限定する

電話帳に登録されている電話番号にだけ発信できるようにします。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

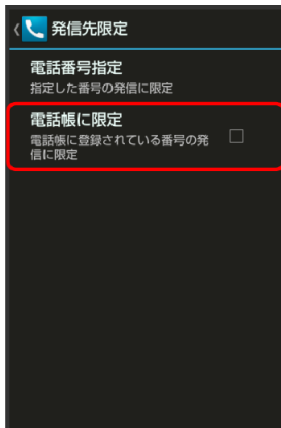
発信先限定・着信拒否 ➔ 発信先限定

3

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

発信先限定画面が表示されます。

4

電話帳に限定（☑表示）

発信先限定が完了します。

電話の着信を拒否する

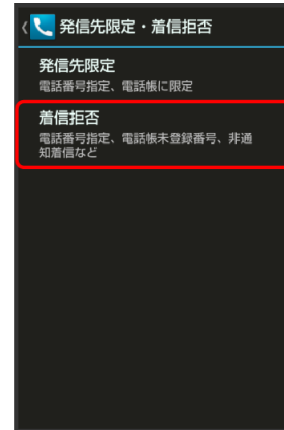
電話帳に登録されていない相手からの着信を拒否できます。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

発信先限定・着信拒否 ➔ 着信拒否

着信拒否画面が表示されます。

3

電話帳未登録番号（☑表示）

着信拒否が完了します。

発信先限定・着信拒否利用時の操作

発信先をあらかじめ指定した電話番号だけに制限する

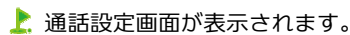
発信先限定画面で電話番号指定 ➔ ON／OFF設定（☑表示）➔ 発信許可リスト ➔ <未登録> ➔ 電話番号を入力 ➔ OK

指定した電話番号からの着信を拒否する

着信拒否画面で電話番号指定 ➔ ON／OFF設定（☑表示）➔ 着信拒否リスト ➔ <未登録> ➔ 電話番号を入力 ➔ OK

非通知／公衆電話／通知不可の着信を拒否する

着信拒否画面で非通知着信／公衆電話／通知不可（☑表示）

PHS音声電話用各種サービスを利用する

留守番電話サービスを利用する

PHS圏外時やPHS回線宛にかかってきた電話に出られないとき、留守番電話センターで相手のメッセージをお預かりします（別途お申し込みが必要です）。

■ 着信転送サービスを開始しているときは、利用できません。

■ メッセージの再生には、メッセージ再生料金がかかります。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

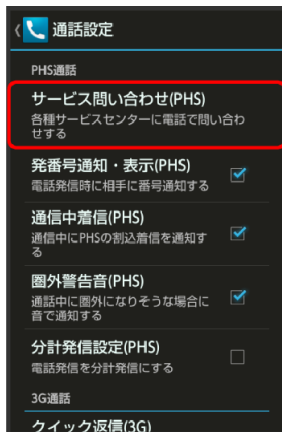
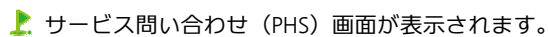
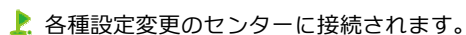
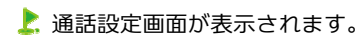
2

サービス問い合わせ（PHS）

サービス問い合わせ（PHS）画面が表示されます。

3

着信転送サービスセンター（143）

各種設定変更のセンターに接続されます。

■ 以降は、アナウンスに従って操作してください。

留守番電話のメッセージを確認する

留守番電話センターにメッセージが録音されているかどうかを確認し、メッセージを聞くことができます。

■ 留守番電話センターにメッセージが録音されているときに、PHS回線を利用した場合は、通話終了後に本機に通知が届きます（ステータスバーにが表示されます）。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

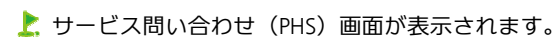
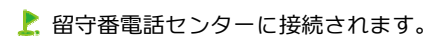
2

サービス問い合わせ（PHS）

サービス問い合わせ（PHS）画面が表示されます。

3

留守番センター（＊931）

留守番電話センターに接続されます。

■ 以降は、アナウンスに従って操作してください。

着信転送サービスを利用する

PHS圏外時やPHS回線宛にかかってきた電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します（お申し込みは不要です）。

■ 転送先までの通話料は、お客様のご負担となります。

■ 留守番電話サービスを開始しているときは、利用できません。

1

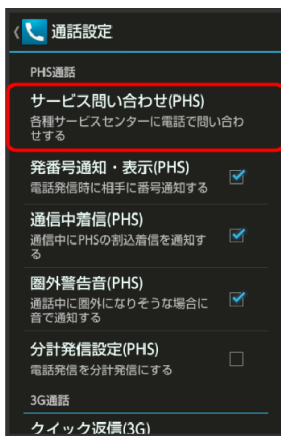
アプリケーションシートで（設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

サービス問い合わせ（PHS）

サービス問い合わせ（PHS）画面が表示されます。

3

着信転送サービスセンター（143）

各種設定変更のセンターに接続されます。

■ 以降は、アナウンスに従って操作してください。

料金分計サービスを利用する

通話料金の請求先を2カ所に分割できるサービスです。通常の発信はご契約者（主計先）への請求となり、料金分計サービスを指定して発信するとあらかじめ登録した請求先（分計先）への請求となります（別途お申し込みが必要です）。

■ インターネットへの接続は、料金分計サービスの対象外となります。

1

3ラインホームで（電話）

電話番号発信画面が表示されます。

■ 着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、電話をタップしてください。

■ 不在着信画面が表示されたときは、をタップしてください。3ラインホームが表示されたときは、再度（電話）をタップしてください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

■ 一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

☰ ➔ 分計発信一時設定

4

発信（PHS）

発信されます。

料金分計サービス利用時の操作

分計発信設定（PHS）を有効にすると電話帳から個別に分計設定していない電話番号に発信する場合も常に分計発信になります。

アプリケーションシートで（設定） ➔ 通話 ➔ 分計発信設定（PHS） ➔ OK（表示）

■ 分計発信設定（PHS）が有効のときは、ステータスバーにが表示されます。

電話帳を利用する

電話番号やメールアドレスを登録することができます。
メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。
また、登録した電話帳ごとに着信音を設定することもできます。

新しい連絡先を登録する

1

アプリケーションシートで（電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

アクションバーの（新規）

連絡先新規登録画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

登録する項目をタップ ➡ 内容を入力

4

保存 ➡ はい

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

1

アプリケーションシートで（電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ ➡ 相手をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

電話帳詳細画面の見かた

1	名前
2	全身写真
3	電話番号
4	メールアドレス
5	顔写真
6	発信時の優先回線
7	電話発信
8	メール作成

■ 上下にフリックすると、隠れている項目が表示されます。

連絡先を編集する

1

アプリケーションシートで（電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ ➡ 相手をロングタッチ ➡ 編集

連絡先編集画面が表示されます。

3

各項目を編集 ➡ 保存 ➡ はい

連絡先の変更が完了します。

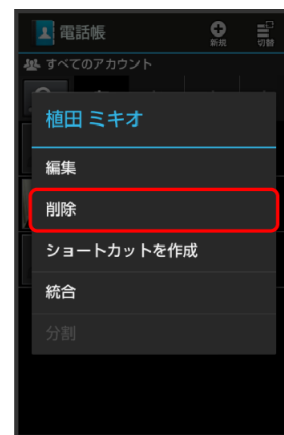
連絡先を削除する

1

アプリケーションシートで（電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ ➡ 相手をロングタッチ ➡ 削除

3

はい

連絡先が削除されます。

電話帳登録時／利用時の操作

写真を登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、上部の画像枠（顔写真／全身写真）をタップ ➡ 登録方法をタップ ➡ 登録操作

音声着信／メール受信時の動作を設定する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で着信音設定 ➡ 項目をタップ ➡ 画面に従って操作

■ 着信／受信音の種類や、バイブレータの動作を設定できます。

グループを設定する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面でグループ設定 ➡ グループをタップ（表示） ➡ 確定

■ グループを登録していないときは、グループ追加の確認画面が表示されます。このあと、はいをタップすると、グループの新規登録画面が表示されます。グループ名を入力して、保存をタップしてください。

その他の登録項目を表示する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面でその他

- チャットやニックネーム、GPS情報、所属などの情報を登録できます。

電話番号などの種別を登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で種別（など）をタップ ➔ 登録する種別をタップ

- 「カスタム」を選んだときは、このあと種別名を入力してください。

電話番号などを複数件登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、追加する項目の ➔ 電話番号などを入力

電話番号に分計発信を設定する

料金分計サービスのご利用にあたっては、別途お申し込みが必要です。

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、電話番号の下の分計設定（PHS）（表示）

- 設定した電話番号にPHS回線で電話をかけるときは、常に分計発信されます。

入力した電話番号などを削除する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、削除する項目の

サーバー上の連絡先と同期する

次の操作を行うと、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本機の電話帳を同期できます。Google アカウント以外と同期するときでも、あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

アプリケーションシートで（設定） ➔ アカウントの種類をタップ ➔ アカウントをタップ ➔ 同期するアプリケーションやデータをタップ（表示）

音声電話をかける

電話帳詳細画面で、電話番号右の（PHS回線での発信）または（3G回線での発信）

- 「通話回線選択」欄のまたはをタップすると、（3G回線での発信）／（PHS回線での発信）に切り替わります。
- 3G回線で発信するときは、このあと表示される確認画面ではいをタップします。

メールを送信する

電話帳詳細画面で、電話番号またはメールアドレス右の ➔ メール作成／送信

- メールアプリケーションなどの選択画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電話帳画面の表示方法を変更する

電話帳画面でアクションバーの（切替） ➔ 表示方法をタップ

電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳をインポートする

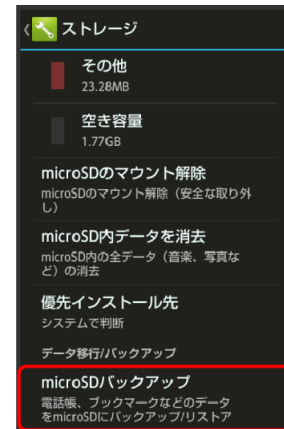
SDカードから電話帳をインポートする

本機やほかの電話機でSDカードにバックアップした電話帳データを、インポート（読み込み）することができます。

- 保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく読み込めないことがあります。
- 本機では、microSDメモリカードおよびmicroSDHCメモリカードを利用することができます。microSDXCメモリカードは利用できませんので、ご注意ください。

1

アプリケーションシートで（設定） ➔ ストレージ

2

microSDバックアップ

microSDバックアップ画面が表示されます。

3

読み込み ➔ 電話帳

4

読み込むファイルをタップ ➔ 追加登録開始

- 「電話帳」に☑と選択したファイル名が表示されます。
- 本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、上書登録開始をタップします。以降は、画面に従って操作してください。

5

はい

読み込みが開始されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

完了

読み込みが完了します。

赤外線で電話帳をインポートする

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

1

アプリケーションシートで（ツール） ➔ （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コードを入力 ➔ OK

- 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

5

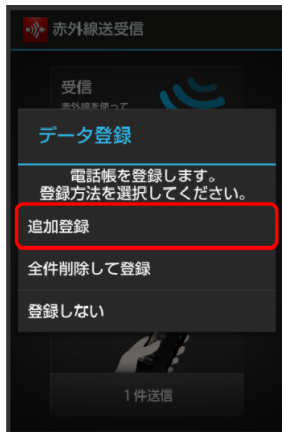
相手機器で認証コードの入力、データ送信の操作を実行

6

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

登録方法の選択画面が表示されます。

7

追加登録

データが登録されます。

- 本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、全件削除して登録をタップします。以降は、画面に従って操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

インポート時のご注意

本機のシステムメモリの空き容量が少なくなっているときは、インポートできません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）することができます。

- 相手機器によっては、本機でバックアップした電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

アプリケーションシートで（設定） ➔ ストレージ

2

microSDバックアップ

microSDバックアップ画面が表示されます。

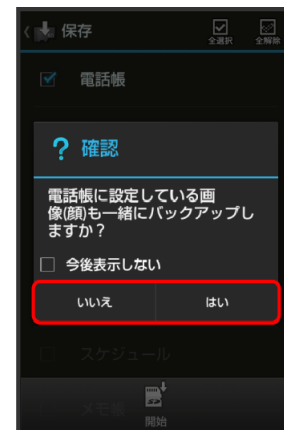
3

保存

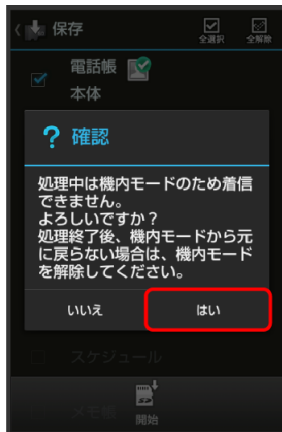
4

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

5

電話帳（✓表示） ➔ いいえ／はい

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

開始 ➔ **はい**

 バックアップが開始されます。

7

完了

バックアップが完了します。

バックアップ時のご注意

本機のシステムメモリの空き容量が11MB未満のときは、microSDバックアップを利用できません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

海外で電話をかける

本機は3Gエリア専用の世界対応ケータイです。お使いの3G回線の電話番号をそのまま海外で利用できます（PHS回線の電話番号は利用できません）。

海外から日本へ国際電話をかける

1

3ラインホームで （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

- 着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、電話をタップしてください。
- 不在着信画面が表示されたときは、 をタップしてください。3ラインホームが表示されたときは、再度 （電話）をタップしてください。

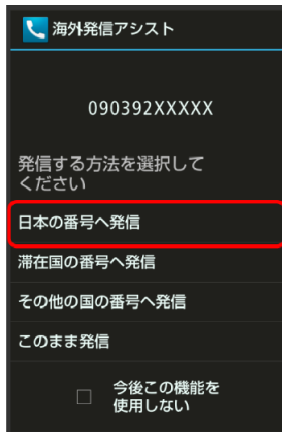
2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 ➔ ➔ 発信（3G）

海外発信アシスト画面が表示されます。

- 電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

日本の番号へ発信

発信されます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

1

3ラインホームで（電話）

電話番号発信画面が表示されます。

■ 着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、電話をタップしてください。

■ 不在着信画面が表示されたときは、をタップしてください。3ラインホームが表示されたときは、再度（電話）をタップしてください。

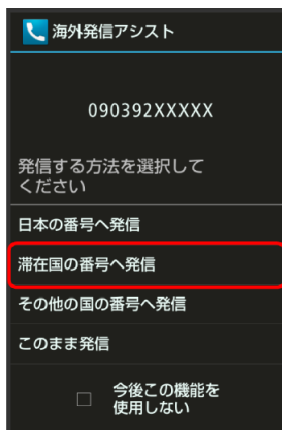
2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 発信（3G）

海外発信アシスト画面が表示されます。

■ 電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

滞在国の番号へ発信

発信されます。

海外から日本以外の国へ国際電話をかける

1

3ラインホームで（電話）

電話番号発信画面が表示されます。

■ 着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、電話をタップしてください。

■ 不在着信画面が表示されたときは、をタップしてください。3ラインホームが表示されたときは、再度（電話）をタップしてください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 発信（3G）

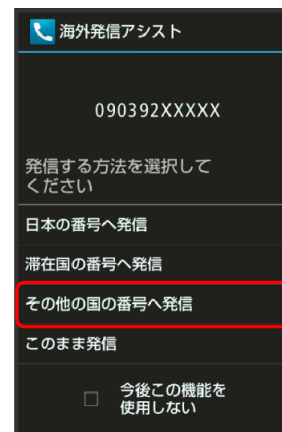
海外発信アシスト画面が表示されます。

■ 電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

その他の国の番号へ発信

国番号リスト画面が表示されます。

4

国番号をタップ

発信されます。

- ソフトバンク携帯電話にかけるときは、相手がいる国にかかわらず、日本（JPN）をタップします。

海外での電話利用時の操作

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、次の操作で設定します。

アプリケーションシートで（設定） その他の設定 ネットワーク設定 モバイルネットワーク 通信事業者 接続するネットワークをタップ

- 利用可能なすべてのネットワークを検索するときはネットワークを検索をタップします。
- お買い上げ時の設定に戻すときは自動的に選択をタップします。

国番号リストを変更する

アプリケーションシートで（設定） 通話 国際発信設定 ユーザーリスト 国／地域をタップ 全リストから変更 国／地域をタップ 登録

- 直接入力して変更をタップすると、国名と国番号を手動で入力して変更できます。

国番号リストを削除する

アプリケーションシートで（設定） 通話 国際発信設定 ユーザーリスト 国／地域をタップ リストから削除

海外発信アシスト機能を利用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで（設定） 通話 国際発信設定 海外発信アシスト機能

- 海外発信アシスト機能をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

5.メール／ブラウザ

メールの種類について

メール（MMS）

PHSや携帯電話、パソコンなどのEメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます（PHS回線では利用できません）。

SMS

携帯電話との間で、電話番号を宛先として短いメッセージの送受信ができます（PHS回線では利用できません）。

Gmail

GmailはGoogleのWebメールサービスです。Web上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

インターネットメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3／IMAP4／Exchange）を、本機でも同じように送受信することができます。

- インターネットメールを使用するには、アカウントを設定する必要があります。
- 本機でインターネットメールの受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ受信内容を確認することができます。

メール（MMS）／SMSを送信する

Wi-Fi接続設定について（はじめてメールを使うとき）

本機では、Wi-Fiを利用してメール（MMS）を送受信することができます。はじめてメール（メール（MMS）／SMS）をお使いになるときに、次の操作でWi-Fi接続設定を行ってください。

- 実際にWi-Fiを利用してメール（MMS）を送受信するときは、本機とWi-Fiアクセスポイントの接続が必要です。接続方法については、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。
- 以降のメール（メール（MMS）／SMS）の項目では、Wi-Fi接続設定が完了している状態での操作を説明します。

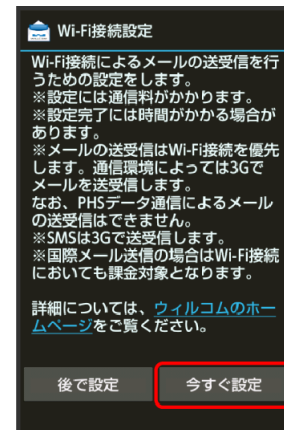
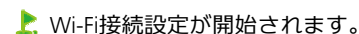
1

3ラインホームで（メール）

Wi-Fi接続設定画面が表示されます。

2

今すぐ設定

Wi-Fi接続設定が開始されます。

- 設定しないときは、後で設定 → OKの順にタップします。あとで設定する方法については、「Wi-Fi接続設定」を参照してください。

3

OK

Wi-Fi接続設定が完了します。

- Wi-Fi接続設定が完了すると、以降のメール（MMS）送受信はWi-Fiが優先されます。Wi-Fiが利用できないときは、3G回線が利用されます。

メール（MMS）を送信する

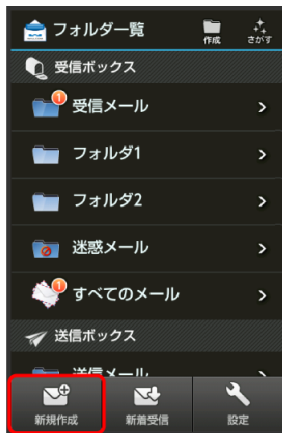
電話帳に登録している相手に送信する方法を例に説明します。

1

3ラインホームで（メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

新規作成

メール（MMS）作成画面が表示されます。

3

→電話帳引用

電話帳画面が表示されます。

4

相手をタップ→決定

■ 電話帳に宛先が複数登録されているときは、相手をタップしたあと送信する宛先をタップします。

5

件名入力欄をタップ→件名を入力→次へ→本文を入力

6

アクションバーの（送信）

メール（MMS）が送信されます。

■ 送信できなかったメール（MMS）は、未送信フォルダに保存され、最大2回まで自動再送されます。

SMSを送信する

SMSの送受信履歴を利用して送信する方法を例に説明します。

1

3ラインホームで（メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

新規作成→SMS

SMS作成画面が表示されます。

3

→送受信履歴引用

4

送信履歴／受信履歴→相手をタップ

5

本文を入力 ➡ アクションバーの（送信）

SMSが送信されます。

■ 送信できなかったSMSは、未送信フォルダに保存され、最大2回まで自動再送されます。

メール（MMS）／SMSを送信せずに未送信フォルダへ保存する

メール（MMS）作成画面またはSMS作成画面で ☰ ➡ 保存

メール（MMS）／SMS送信時のご注意

送信ボックスの容量がいっぱいの状態でメールを送信すると、保護されていない送信メールから順に削除されます。

メール（MMS）でデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

さまざまなデザインを利用して、メール（MMS）を装飾することができます。

1

3ラインホームで（メール）

フォルダー覧画面が表示されます。

2

テンプレートフォルダ ➡ 利用するテンプレートのサムネイルをタップ

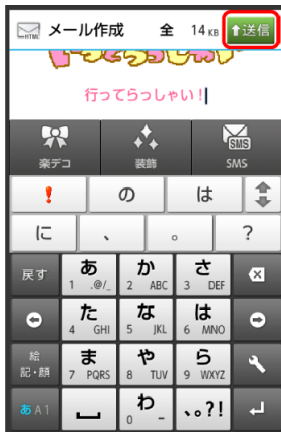
■ 上下にフリックすると、隠れているテンプレートのサムネイルを表示できます。

3

決定

メール（MMS）作成画面が表示されます。

4

宛先を指定 ➡ 件名を入力 ➡ 次へ ➡ 本文を入力 ➡ アクションバーの⬆送信（送信）

デコレメールが送信されます。

メール（MMS）を装飾する

1

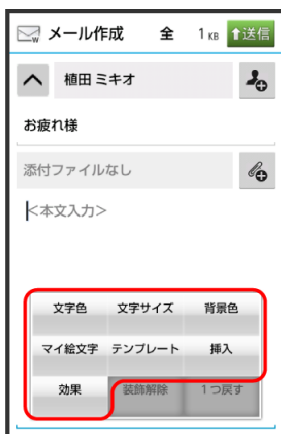
3ラインホームで✉（メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

新規作成 ➡ 宛先を指定 ➡ 件名を入力 ➡ 次へ

3

装飾 ➡ 装飾方法をタップ

4

画面に従ってメール（MMS）を装飾

メール（MMS）を装飾しながら、本文が入力できます。

5

アクションバーの⬆送信（送信）

装飾したメール（MMS）が送信されます。

デコレメール利用時の操作

専用アプリケーションでデコレメールを作成する

メール（MMS）作成画面で楽デコ

■ 以降は、画面に従って操作してください。

装飾したメール（MMS）をテンプレートとして保存する

メール（MMS）作成画面で☰ ➡ テンプレート保存 ➡ テンプレート名入力 ➡ OK

■ テンプレートが、SDカードに保存されます。

■ 以前に作成したテンプレートを修正して保存するときは、新規保存／上書き保存を選択できます。

メール（MMS）／SMSを受信・返信する

メール（MMS）やSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、着信音やバイブレータ、充電／着信ランプなどが鳴動し、ステータスバーにが表示されます。

- ウェルカムシート（ロック画面）では、お知らせが表示されます。
- 受信ボックスに新着メールなどの未読メールがあるときは、アプリケーションシートのアイコン（メール）に件数が表示されます（1など）。

1

「新着メールあり」部分を下にドラッグ

受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

- 新着メールが複数あるときは、メール一覧画面（受信ボックス）が表示されます。確認するメールを選んでください。

手動でメールを受信する

1

3ラインホームで（メール）

フォルダー覧画面が表示されます。

2

新着受信

メールが受信されます。

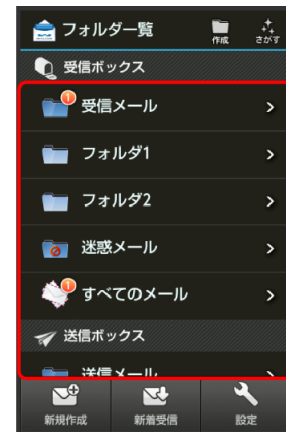
サーバーメールを受信する

1

3ラインホームで（メール）

フォルダー覧画面が表示されます。

2

受信ボックス／送信ボックスのフォルダをタップ

3

☰ ➔ サーバーメール

サーバーメール操作画面が表示されます。

4

サーバー全メール受信

サーバーメールが受信されます。

- サーバーに残っているすべてのメール（未受信のメールを含む）が受信されます。

メールを返信する

1

3ラインホームで（メール）

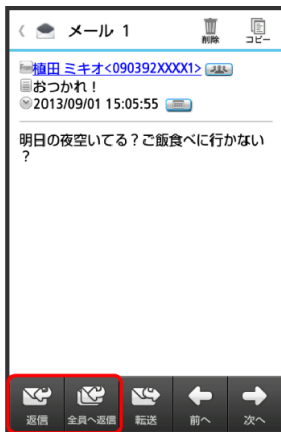
フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信ボックスのフォルダをタップ ➔ メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

3

返信／全員へ返信

■ 全員へ返信は、宛先が複数あるときに表示されます。

4

本文を入力 ➔ アクションバーの（送信）

メールが返信されます。

メールを転送する

1

3ラインホームで（メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信ボックスのフォルダをタップ ➔ メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

3

転送

4

宛先を指定 ➔ 本文を入力 ➔ アクションバーの（送信）

メールが転送されます。

メール受信／返信時の操作

メールの続きを受信する

メール詳細画面で ➔ 続きを受信

■ をタップすると、受信するパートを選択できます。

サーバーメールをすべて削除する

サーバーメール操作画面でサーバー全メール削除 ➔ はい

メールサーバーの容量を確認する

サーバーメール操作画面でサーバーメール容量

■ 更新をタップすると、最新の状態が表示されます。

受信メールを引用して返信する

メール詳細画面で ➔ 引用返信 ➔ メール作成／送信

■ 宛先が複数あるときは、引用返信をタップしたあと、差出人返信または全員へ返信をタップします。

こんなときは

Q メールが受信できない

A 本機のシステムメモリの空き容量が10%を切ると、メールを受信できなくなります。不要なメールやアプリケーションを削除して、システムメモリの空き容量を増やしてください。システムメモリの空き容量は、次の操作で確認できます。

アプリケーションシートで（設定） ➔ ストレージ（「システム」欄を確認）

メール受信時のご注意

受信方法について

お買い上げ時には、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されるよう設定されています。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。

メールの自動削除について

受信ボックスの容量がいっぱいの状態でメールを受信すると、保護されていない最も古い開封済みの受信メールから順に削除されます。開封済みのメールがないときは、保護されていない最も古い未開封の受信メールから順に削除されます。

海外でのご利用について

海外では通信料が高額となる可能性がありますので、ご注意ください。

メール（MMS）／SMSを管理する

メールを確認する

受信メールを例に説明します。

1

3ラインホームで（メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信ボックスのフォルダをタップ

メール一覧画面が表示されます。

- 左右にフリックすると、前後のフォルダのメール一覧画面が表示できます。

3

メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

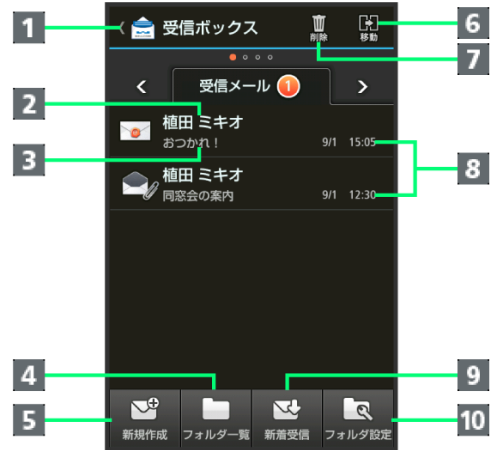
- 左右にフリックすると、前後のメール詳細画面が表示できます。

フォルダ一覧画面について

フォルダ一覧画面の見かたは、次のとおりです。

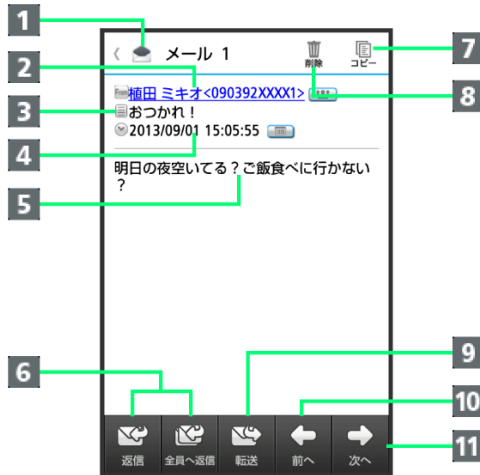
1 フォルダに分類していない受信メールを表示
2 分類した受信メールを表示
3 迷惑メールを表示
4 すべての受信メールを表示
5 送信済みのメールを表示
6 未送信のメールを表示
7 テンプレートを表示
8 メールを新規作成
9 新着メールを受信
10 デコレメールの素材を検索
11 受信ボックス／送信ボックスにフォルダを新規作成
12 メールについて設定

メール一覧画面について

メール一覧画面の見かた、おもなアイコンは次のとおりです。

1 フォルダ一覧画面に戻る
2 相手のメールアドレス（電話番号）や名前
3 メールの件名（SMSは本文）
4 フォルダ一覧画面を表示
5 メールを新規作成
6 メールを複数選んで移動
7 メールを複数選んで削除
8 送受信日時
9 新着メールを受信
10 フォルダについて設定

アイコン	意味
	未読メール（MMS）
	既読メール（MMS）
	未読 SMS
	既読 SMS
	送信済みメール
	返信済みメール
	転送済みメール
	添付ファイルあり
	保護メール
	メッセージ続きあり

メール詳細画面について

メール詳細画面の見かたは、次のとおりです。

1 フォルダ一覧画面に戻る
2 相手のメールアドレス（電話番号）や名前
3 メールの件名（SMSは表示なし）
4 送受信日時
5 メールの本文
6 メールを返信（全員へ返信）[1]
7 メールの内容をコピー
8 メールを削除
9 メールを転送[1]
10 前のメールを表示
11 次のメールを表示

1 送信メールの詳細画面では、編集、再送信が表示されます。

送受信したメールを自動的に振り分ける

電話帳を利用して振り分ける方法を例に説明します。

1

3ラインホームで（メール）

フォルダ一覧画面が表示されます。

2

振り分け先のフォルダをロングタッチ ➔ 振り分け登録 ➔ 条件追加

3

差出人／宛先 ➔ 電話帳引用

電話帳画面が表示されます。

4

相手をタップ ➔ 決定 ➔ 完了

フォルダ振り分けの設定が登録されます。

- 電話帳に宛先が複数登録されているときは、相手をタップしたあと振り分ける宛先をタップします。
- 以降、登録したメールアドレス（電話番号）から届いたメールは、振り分け設定したフォルダに保存されます。

メール（MMS）／SMS管理時の操作

フォルダを作成する

フォルダ一覧画面でアクションバーの（作成） ➔ 受信フォルダ／送信フォルダ ➔ フォルダ名入力欄をタップ ➔ フォルダ名を入力 ➔ OK

フォルダ名を変更する

フォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ フォルダ名編集 ➔ フォルダ名入力欄をタップ ➔ フォルダ名を入力 ➔ OK

- フォルダによっては、変更できないものがあります。

フォルダの並び順を変更する

フォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ フォルダ並べ替え ➔ 移動する場所をタップ

- フォルダによっては、変更できないものがあります。

フォルダを削除する

フォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ フォルダ削除 ➔ はい

- フォルダによっては、削除できないものがあります。

メールを検索する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で ➔ 検索 ➔ 検索方法（本文検索など）をタップ ➔ 検索文字列などを指定 ➔ OK ➔ 検索対象欄をタップ ➔ 検索対象をタップ ➔ 実行

- 検索方法によっては、操作が異なることがあります。

メールを削除する

メール一覧画面でアクションバーの（削除）→削除するメールをタップ（表示）→削除→はい

■ メールをすべて選択（）／解除（）するときは、メールを選ぶ画面でアクションバーの（全選択）／（全解除）をタップします。

メールを保護する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、メールをロングタッチ→保護

■ 保護を解除するときは、メールをロングタッチしたあと、保護解除をタップします。

メールを並べ替える

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で→並べ替え→並べ替え方法をタップ

差出人／宛先のメールアドレス（電話番号）を一覧表示する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、メールをロングタッチ→アドレス詳細表示

受信メールを未読にする

メール一覧画面（受信ボックス）でメールをロングタッチ→未開封にする

メールを別のフォルダに移動する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）でアクションバーの（移動）→移動するメールをタップ（表示）→移動→移動先のフォルダをタップ→OK

■ メールをすべてチェック（）／解除（）するときは、メールを選ぶ画面でアクションバーの（全選択）／（全解除）をタップします。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

■ 移動先のフォルダをタップするときに、新規をタップすると、フォルダを作成して移動することができます。

送受信済みのメールを振り分ける

フォルダ一覧画面で、振り分け設定をした送信ボックスのフォルダをロングタッチ→再振り分け

メール（MMS）／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

SMSに切り替える

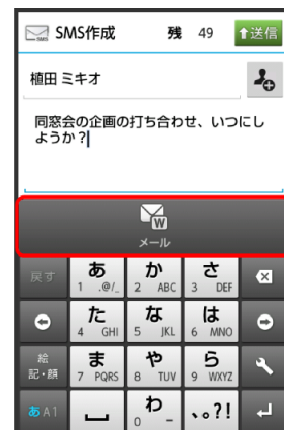
メール（MMS）作成中にSMS

SMSに切り替わります。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

メール（MMS）に切り替える

1

SMS作成中にメール

メール（MMS）に切り替わります。

ファイルを添付する

1

メール（MMS）作成中に

2

ファイルの種類をタップ ➔ 画面に従って操作

ファイルが添付されます。

■ 画像添付時、ファイルサイズによっては、画像が自動的に縮小されます。

絵文字／マイ絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に（絵 記・顔）

絵文字一覧画面が表示されます。

■ 絵文字一覧画面でマイ絵をタップすると、マイ絵文字の一覧に切り替わります（メール（MMS）の本文入力時のみ）。

2

絵文字をタップ

絵文字が入力されます。

送信する日時を指定する

指定した日時にメールを送信するよう予約できます。

■ 圏外から圏内に入ったときに、自動的に送信するよう予約することもできます。

1

メール作成後に ➔ 送信予約

2

日時指定

■ 圏内時に送信 ➔ はいの順にタップすると、圏内に入ったときに自動的に送信するよう予約できます。

3

送信日を選択 ➔ 設定 ➔ 時刻を設定 ➔ 設定 ➔ はい

送信予約が完了します。

■ 作成したメールは、未送信フォルダに保存されます。

■ 送信予約を解除するときは、未送信フォルダ内のメールをタップしたあと、はいをタップします。

プレビューを表示する

作成したメール（MMS）がどのように表示されるか確認できます。

1

メール（MMS）作成中に ➔ プレビュー

プレビューが表示されます。

優先度を設定する

1

メール（MMS）作成中に ➔ 送信オプション ➔ 優先度

2

優先度をタップ

優先度が設定されます。

返信先アドレスを設定する

1

メール（MMS）作成中に ☰ ➔ 送信オプション ➔ 返信先アドレス

2

On／Off設定 ➔ On

3

返信先のメールアドレスを入力 ➔ OK

返信先アドレスが設定されます。

配信確認を要求する

1

メール作成中に ☰ ➔ 送信オプション ➔ 配信確認

2

On

配信確認を要求するように設定されます。

メール（MMS）／SMSのはたらきを設定する

メール（MMS）／SMSに関する設定を行います。

共通設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
受信／表示設定	メール受信時の動作や文字／画像の設定など、メール受信／表示に関する設定が行えます。
送信／作成設定	配信確認や自動再送、送信先限定など、メール送信／作成に関する設定が行えます。
初期表示画面	ナビゲーションバーの（メール）またはアプリケーションシートの（メール）をタップしたときに表示される画面を設定できます。
文字サイズ設定	入力中やメール詳細画面の文字の表示サイズを設定できます。
迷惑メール設定	有効（☑）にすると、登録した条件に該当する受信メールを、迷惑メールとして迷惑メールフォルダに振り分けることができます。
迷惑メール申告先	迷惑メールを受信したときに申告する宛先を変更できます。

1

3ラインホームで（メール） ➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

共通設定 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

■ 項目をタップすると、さらに設定項目が表示されるものもあります。

メール設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
受信／表示設定	メール（MMS）の受信方法に関する設定が行えます。
送信／作成設定	署名や引用、画像サイズなど、メール（MMS）送信／作成に関する設定が行えます。

1

3ラインホームで（メール）➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

メール設定 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

■ 項目をタップすると、さらに設定項目が表示されるものもあります。

SMS設定

設定できる項目は次のとおりです。

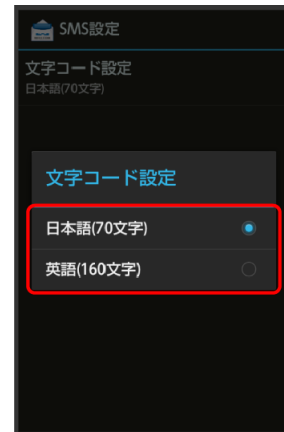
項目	説明
文字コード設定	SMS の文字コードを設定できます。

1

3ラインホームで（メール）➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

SMS設定 ➔ 文字コード設定 ➔ 文字コードをタップ

設定が反映されます。

メールグループ設定

メールグループを設定すると、複数の相手に同じメールを一括で送信できます。

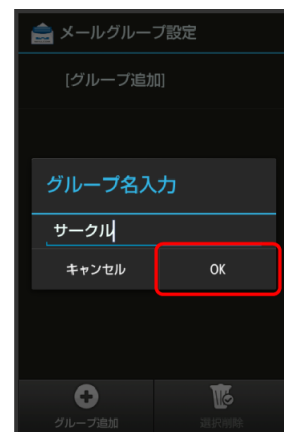
■ メールグループは、宛先入力時にメールグループ引用をタップすると、利用できます。

1

3ラインホームで（メール）➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

メールグループ設定 ➔ グループ追加 ➔ グループ名を入力 ➔ OK

3

メンバー追加 ➔ 登録方法をタップ ➔ 送信先を指定 ➔ OK

グループメンバーとして登録されます。

メール・アドレス設定

お買い上げ時に設定されているメールアドレスを、お好きな文字列に変更できます。

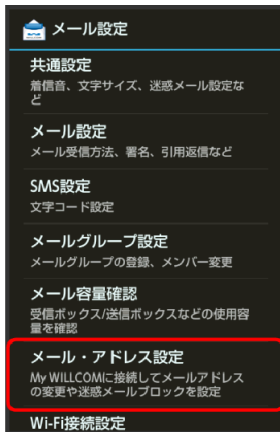
■ 変更できるのは、「@」よりも前の部分です。

1

3ラインホームで（メール） ➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

メール・アドレス設定

ウィルコム公式サイトにアクセスされます。

3

My WILLCOMへ

My WILLCOMのログイン画面が表示されます。

■ 以降は、画面に従って操作してください。

Wi-Fi接続設定

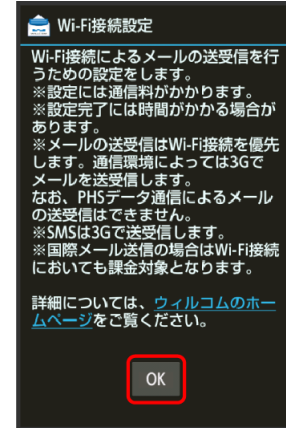
Wi-Fi接続設定を手動で実行することができます。

1

3ラインホームで（メール） ➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

Wi-Fi接続設定 ➔ OK

Wi-Fi接続設定が開始されます。

3

OK

Wi-Fi接続設定が完了します。

My WILLCOMについて

My WILLCOMでは、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

メールの件数やメモリ容量を確認する

メール設定画面でメール容量確認

Gmail（メール）を作成・送信する

Googleのメールサービスを利用することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

作成／送信する

1

アプリケーションシートで（Gmail）

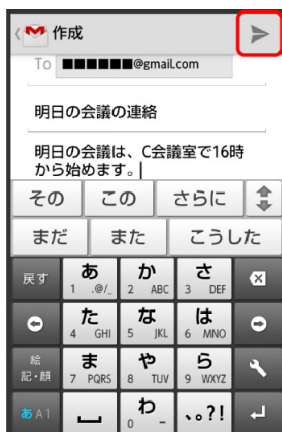
受信トレイ画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➔ アクションバーの

メールが送信されます。

Gmail（メール）作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で ➔ Cc／Bccを追加 ➔ 宛先を追加

静止画／動画を添付する

メール作成画面で ➔ 画像を添付／動画を添付 ➔ アプリケーションを選択 ➔ 添付するファイルを選択

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

下書きとして保存する

メール作成中に ➔ 下書きを保存

■ 下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成中に ➔ 破棄 ➔ OK

Gmail（メール）利用時のご注意

Gmail（メール）は、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側でパソコンからのメール受信を拒否する設定にしているときは、Gmail（メール）が受信されません。

受信したGmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着Gmail（メール）を確認する

新着Gmail（メール）を受信すると、着信音やバイブレータが鳴動し、ステータスバーにが表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

2

新着Gmail（メール）通知をタップ

受信した新着Gmail（メール）が表示されます。

■ 件名が異なる新着Gmail（メール）が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。確認する新着Gmail（メール）を選んでください。

Gmail（メール）を確認する

1

アプリケーションシートで（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

確認するスレッドをタップ

受信メール確認画面が表示されます。

Gmail（メール）確認時の操作

メールを返信する

受信メール確認画面で メールを作成 アクションバーの

メールを転送する

受信メール確認画面で 転送 メールを作成 アクションバーの

保存されているGmail（メール）を管理する

ラベルを利用する

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに追加されます。その後、「旅行」というラベル名を追加しておくと、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

1

アプリケーションシートで（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

ラベルを付けるスレッドの□（☑表示）

■ 複数のスレッドを選択することもできます。

3

4

ラベルをタップ（☑表示）→ OK

ラベルが追加されます。

■ 複数のラベルを選択することもできます。

スレッドをアーカイブする

送受信したGmail（スレッド）を、受信トレイで表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び受信トレイに表示されます。

1

アプリケーションシートで（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

アーカイブ（非表示）にするスレッドの□（☑表示）

■ 複数のスレッドを選択することもできます。

3

スレッドがアーカイブされます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドが出てきます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが受信トレイに入らなくなります。宛先やCcに自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び受信トレイに表示されます。

1

アプリケーションシートで（Gmail）

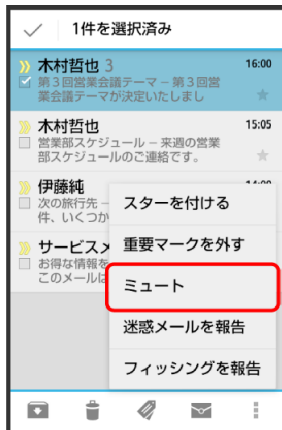
受信トレイ画面が表示されます。

2

ミュートするスレッドの□（☑表示）

■ 複数のスレッドを選択することもできます。

3

ミュート

スレッドが非表示になります。

スレッドを削除する

1

アプリケーションシートで（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

削除するスレッドの□（☑表示）

■ 複数のスレッドを選択することもできます。

3

スレッドが削除されます。

メールを検索する

1

アプリケーションシートで（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

3

検索文字列を入力 ➔ 🔍

検索結果が表示されます。

迷惑メールを報告する

1

アプリケーションシートで（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

報告するスレッドの□（☑表示）

■ 複数のスレッドを選択することもできます。

3

⋮ ➔ 迷惑メールを報告／フィッシングを報告

迷惑メール／フィッシングが報告されます。

Google アカウントを追加する

1

アプリケーションシートで（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

☰ ➔ 設定 ➔ アクションバーのアカウントを追加

3

既存のアカウント／新しいアカウント ➔ 画面に従ってアカウントを設定

Google アカウントの追加が完了します。

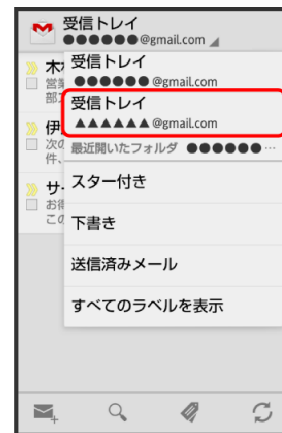
Google アカウントを切り替える

1

アプリケーションシートで（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

アクションバーの受信トレイ ➔ 切り替えるアカウントをタップ

アカウントが切り替わります。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

インターネットメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のインターネットメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

アプリケーションシートで（メール）

アカウント設定画面が表示されます。

■ アカウント設定済みのときは、インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

画面に従ってアカウントを設定

インターネットメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

1

アプリケーションシートで（メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

☰ ➔ 設定 ➔ アクションバーのアカウントを追加

アカウント設定画面が表示されます。

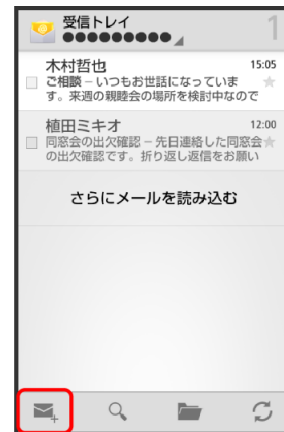
■ 以降は、画面に従って操作してください。

インターネットメールを作成／送信する

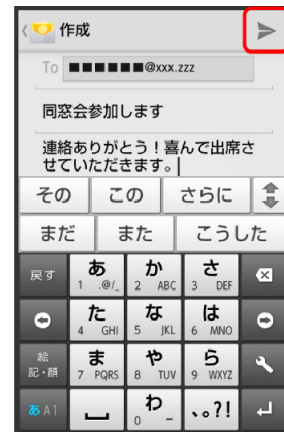
1

アプリケーションシートで（メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➔

メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着インターネットメールを受信すると、着信音やバイブレータが鳴動し、ステータスバーに✉が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

新着インターネットメール通知をタップ

受信した新着インターネットメールの詳細画面が表示されます。

- 新着インターネットメールが2通以上あるときは、インターネットメール一覧画面が表示されます。確認する新着インターネットメールを選んでください。

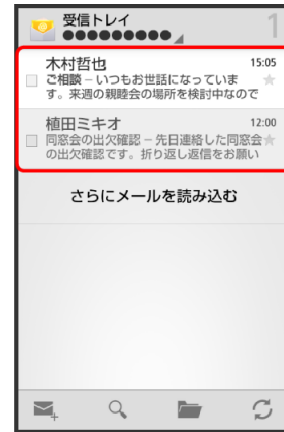
メールを確認する

1

アプリケーションシートで（メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

確認するメールをタップ

インターネットメール詳細画面が表示されます。

インターネットメール確認時の操作

メールを未読に戻す

インターネットメール一覧画面で、未読にするメールの□（☑表示）→✉

メールを削除する

インターネットメール一覧画面で、削除するメールの□（☑表示）→🗑

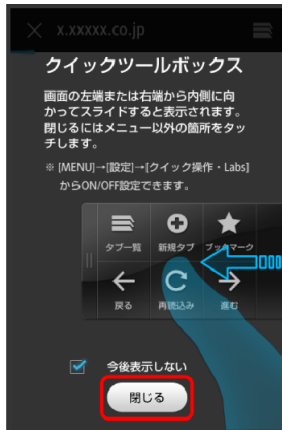
インターネットを利用する（ブラウザ）

ブラウザを利用して､インターネットから情報を入手できます。

ブラウザを利用する

お買い上げ時は、ブラウザを起動するたびに、クイックツールボックスについての画面が表示されるよう設定されています。

- 今後表示しないをタップ（表示）したあと閉じるをタップすると、以降はこの画面が表示されなくなります。

1

3ラインホームで（ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

- 画面のスクロールは、フリックで行います。
- ブラウザを終了するときは、ブラウザ終了の順にタップします。

ブックマークを登録する

1

3ラインホームで（ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

登録するウェブページを表示 ブックマークへ登録

ブックマークへ登録画面が表示されます。

3

名前、URLなどを確認／変更 OK

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

ブックマークを利用してアクセスする

1

3ラインホームで（ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

ブックマーク一覧

ブックマーク画面が表示されます。

3

ブックマークをタップ

選んだブックマークのウェブページが表示されます。

閲覧履歴を表示する

1

3ラインホームで (ブラウザ)

ブラウザ画面が表示されます。

2

☰ ➔ ブックマーク一覧

ブックマーク画面が表示されます。

3

履歴

履歴一覧画面が表示されます。

4

項目（今日など）をタップ ➔ 履歴をタップ

選んだ履歴のウェブページが表示されます。

■ よく閲覧するウェブページは、よく使用にまとめられています。

ウェブページを保存する

1

3ラインホームで (ブラウザ)

ブラウザ画面が表示されます。

2

保存するウェブページを表示 ➔ ☰ ➔ ページを保存

表示中のウェブページが保存されます。

ウェブページをワイヤレス印刷する

EPSON製Wi-Fi対応プリンターでウェブページを印刷することができます。

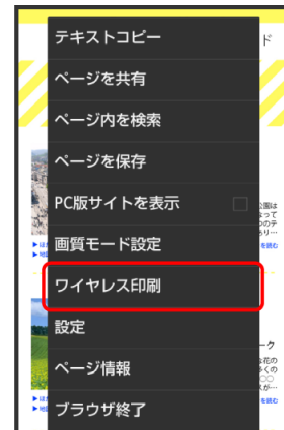
■ あらかじめWi-Fi設定を有効にしておいてください。

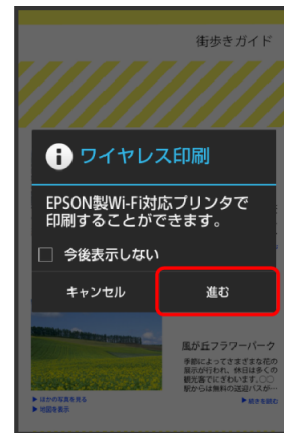
1

3ラインホームで (ブラウザ)

ブラウザ画面が表示されます。

2

印刷するウェブページを表示 ➔ ☰ ➔ ワイヤレス印刷

3

進む

確認画面が表示されます。以降は画面に従って操作してください。

■ 印刷設定の内容は、プリンターによって異なります。本機またはプリンターの画面に従って操作してください。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。最大16個のタブを開くことができます。

1

3ラインホームで（ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

新しいタブ

新しいタブが表示されます。

- 複数のタブを開いている場合は、タブ一覧と操作すると、タブが追加されます。
- タブを切り替えるときは、ブラウザ画面でタブ一覧の順にタップしたあと、表示するタブをタップします。

ブラウザを設定する

ブラウザの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

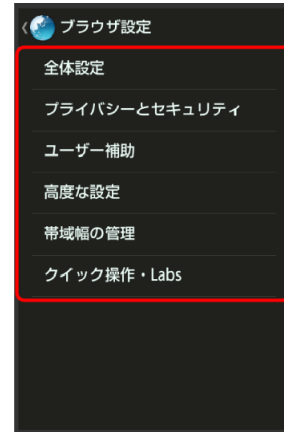
項目	説明
全体設定	ホームページの設定やブックマークのリセットが行えます。
プライバシーとセキュリティ	キャッシュや履歴の削除が行えます。
ユーザー補助	文字サイズや反転レンダリングなどを設定します。
高度な設定	ブラウザの詳しい動作を設定します。
帯域幅の管理	検索結果や画像の読み込み方法を設定します。
クイック操作・Labs	クイックツールボックスや画面表示を設定します。

1

3ラインホームで（ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

設定 各項目を設定

設定が完了します。

クイックツールボックスを利用する

ブラウザ画面を、画面の右端から左方向に（または左端から右方向に）フリックすると、クイックツールボックスが表示されます。クイックツールボックスの各項目をタップすると、ブラウザに関する操作が簡単に行えます。

1. タブ一覧を表示
2. クイックツールボックスを閉じる
3. 新規タブを表示
4. ブックマーク一覧を表示
5. 1つ次のウェブページへ進む
6. 表示中のウェブページを再読み込みする（再読み込み中は、読み込み中止）
7. 1つ前のウェブページへ戻る

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ブラウザ利用時の操作

My WILLCOMにログインする

My WILLCOMでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

アプリケーションシートで（My WILLCOM）➡画面に従って操作

情報を検索してアクセスする

ブラウザ画面で、URL入力欄をタップ➡検索文字列を入力➡実行➡検索結果をタップ

ブックマークを編集する

ブラウザ画面で☰➡ブックマーク一覧➡編集するブックマークをロングタッチ➡編集／フォルダ移動➡各項目を編集➡OK

ブックマークを削除する

ブラウザ画面で☰➡ブックマーク一覧➡削除するブックマークをロングタッチ➡ブックマークを削除➡はい

ウェブページ内を検索する

ブラウザ画面で☰➡ページ内を検索➡検索文字列を入力

- 検索結果がハイライト表示されます。

保存したウェブページを表示する

ブラウザ画面で☰➡ブックマーク一覧➡保存したページ➡ページをタップ

画像を保存（ダウンロード）する

ブラウザ画面で、画像をロングタッチ➡画像を保存

保存（ダウンロード）した画像などを確認する

アプリケーションシートで（ダウンロード）➡画像などをタップ

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、株式会社ウィルコム、シャープ株式会社および認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。

インターネットを利用する（Chrome）

検索語やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

Chromeを利用する

1

アプリケーションシートで（Chrome）

Chrome画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面上部の入力欄をタップ➡検索文字列またはURLを入力➡検索候補をタップ

ウェブページが表示されます。

- 🔍をタップすると、ページ内検索が行えます。
- Chrome画面で使い方ガイドをタップすると、利用方法が確認できます。

6.カメラ

静止画を撮影する

静止画を撮影する

本機では、JPEG形式の静止画が撮影できます。

■ 静止画を撮影する前に、SDカードを取り付けてください。撮影した静止画はSDカードに保存されます。

1

アプリケーションシートで（カメラ）

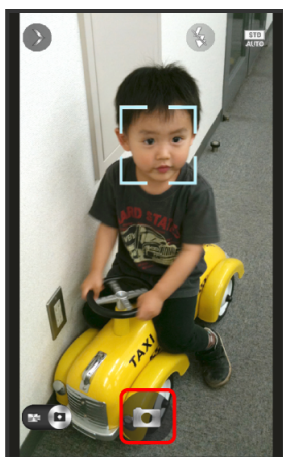
静止画撮影画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

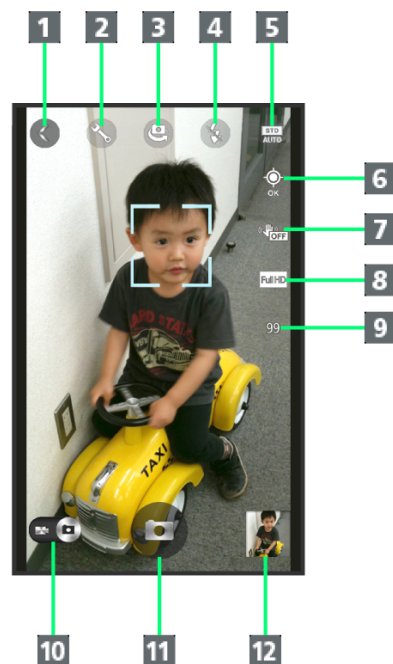
2

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける

■ 人物撮影時には、自動的に顔が検出され、ピントが合います（顔検出）。

3

シャッター音が鳴ったあと、静止画が撮影され、SDカードに保存されます。

静止画撮影画面の見かたとはたらき

静止画撮影画面のおもなマークの見かたとはたらきは、次のとおりです。

1 表示切替：シンプルモード／詳細モードを切り替えできます。
2 設定[1]：カメラに関するさまざまな設定画面が表示されます。
3 カメラ切替[1]：インカメラ／アウトカメラを切り替えできます。
4 モバイルライト：モバイルライトの設定を切り替えできます。
5 モードボタン：被写体や条件にあった設定に変更できます。
6 GPS[1]：GPS機能が有効のときに位置情報の測位状況を確認できます。
7 手ぶれ軽減[1]：手ぶれ軽減の設定を確認できます。
8 サイズ[1]：撮影サイズを確認できます。
9 撮影可能残り枚数[1]：現在の設定で撮影可能な枚数が99枚以下のときに表示されます。
10 カメラ／ビデオカメラ切替：タップすると、動画撮影に切り替えできます。
11 シャッター
12 ミニプレビュー[2]：直前に撮影した静止画のプレビューが表示されます。

1 シンプルモードでは表示されません。
2 シンプルモードでは一定時間操作しないと非表示になります。

静止画撮影時の操作

明るさを調整する

静止画撮影画面を上下にドラッグ

ズームを利用する

静止画撮影画面を左右にドラッグ／ピンチ

■ 撮影モードによっては、利用できないことがあります。

ピントを固定する（フォーカスロック）

静止画撮影画面で、ピントを固定する被写体をタップ

■ フォーカスロック中に、再度被写体をタップすると撮影できます。

撮影した静止画を確認する

静止画撮影画面で、ミニプレビューをタップ

■ （アルバム）が起動し、静止画が表示されます。

■ アルバムの機能を利用して、撮影した静止画を壁紙に登録したり、編集、送信したりすることができます。詳しくは、「静止画／動画を確認・管理する（アルバム）」を参照してください。

インカメラを利用する

ご自分を撮影する場合など、本機のディスプレイ側の被写体を撮影するときに利用します。

静止画撮影画面（詳細モード）で

■ をタップするたびに、インカメラ／アウトカメラが切り替わります。

■ インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

こんなときは

Q カメラが起動できない／自動的に終了する

A 電池残量が少ないときは、カメラを起動できません。本機を充電してください。

A 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データを保存し、自動終了します。

A カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q 画像が暗い／粗い

A 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q ピントが合わない

A レンズカバーに指紋などが付くと、ピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などで、きれいに拭いてお使いください。

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

動画を撮影する

動画を撮影する

本機では、H.264／AAC形式の動画が撮影できます。

■ 動画を撮影する前に、SDカードを取り付けてください。撮影した動画はSDカードに保存されます。

■ 動画は横画面での撮影となります。

1

アプリケーションシートで（カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

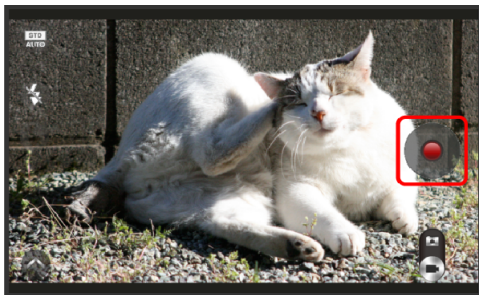
■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

動画撮影画面が表示されます。

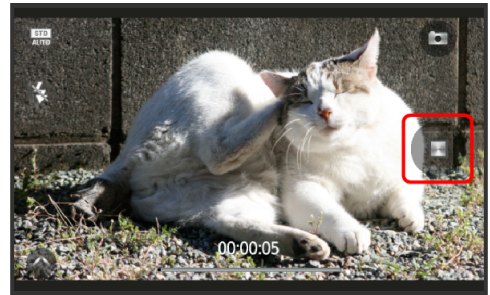
■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

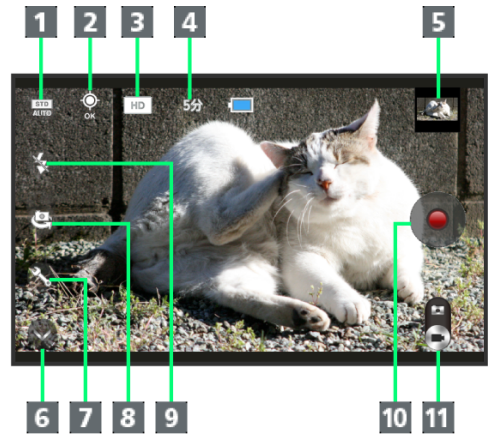
本機のカメラを被写体に向ける（撮影開始）

撮影開始音が鳴ったあと、動画撮影が始まります。

■ 人物撮影時には、自動的に顔が検出され、ピントが合います（顔検出）。

4

（撮影終了）

撮影終了音が鳴り、動画がSDカードに保存されます。

動画撮影画面の見かたとはたらき

動画撮影画面のおもなマークの見かたとはたらきは、次のとおりです。

1 モードボタン：被写体や条件にあった設定に変更できます。
2 GPS[1]：GPS機能が有効のときに位置情報の測位状況を確認できます。
3 サイズ[1]：撮影サイズを確認できます。
4 撮影可能残り時間[1]：現在の設定で撮影可能な時間を表示します。
5 ミニプレビュー[2]：直前に撮影した動画のプレビューが表示されます。
6 表示切替：シンプルモード／詳細モードを切り替えできます。
7 設定[1]：カメラに関するさまざまな設定画面が表示されます。
8 カメラ切替[1]：インカメラ／アウトカメラを切り替えできます。
9 モバイルライト：モバイルライトの設定を切り替えできます。
10 録画開始
11 ビデオカメラ／カメラ切替：タップすると、静止画撮影に切り替えできます。

1 シンプルモードでは表示されません。
2 シンプルモードでは一定時間操作しないと非表示になります。

動画撮影時の操作

明るさを調整する

動画撮影画面を上下にドラッグ

ズームを利用する

動画撮影画面を左右にドラッグ／ピンチ

ピントを固定する（フォーカスロック）

動画撮影画面で、ピントを固定する被写体をタップ

撮影した動画を確認する

動画撮影画面で、ミニプレビューをタップ ➔ ▶ ➔ 動画を再生するアプリケーション（ビデオプレーヤーなど）をタップ ➔ 常時／1回のみ

- 選択したアプリケーションが起動し、動画が再生されます。
- ミニプレビューをタップすると、（アルバム）が起動します。アルバムの機能を利用して、撮影した動画を編集したり、送信したりすることができます。詳しくは、「静止画／動画を確認・管理する（アルバム）」を参照してください。

インカメラを利用する

ご自分を撮影する場合など、本機のディスプレイ側の被写体を撮影するときに利用します。

動画撮影画面（詳細モード）で

- をタップするたびに、インカメラ／アウトカメラが切り替わります。
- インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

こんなときは

Q ビデオカメラが起動できない／自動的に終了する

A 電池残量が少ないときは、ビデオカメラを起動できません。本機を充電してください。

A 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データを保存し、自動終了します。

A ビデオカメラ起動後、録画前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q 画像が暗い／粗い

A 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q ピントが合わない

A レンズカバーに指紋などが付くと、ピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などで、きれいに拭いてお使いください。

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

連続撮影可能時間について

連続撮影できる容量は1ファイルあたり最大2GBとなります。このサイズを超えますと撮影は停止します。引き続き撮影される場合は、撮影を再度開始してください。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

さまざまな方法で撮影する

目的に合わせて撮影モードを切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

撮影モードを切り替える

撮影モードの種類は、次のとおりです。

種類	説明
おまかせオート	被写体に合わせて自動的に調整するモードです。
標準	標準的なモードです。
人物	人物撮影に適したモードです。
夜景＋人物	夜景での人物撮影に適したモードです。
風景（自然）	風景撮影に適したモードです。
夜景	夜景撮影に適したモードです。
料理	料理を撮影するのに適したモードです。
テキスト	テキストを撮影するのに適したモードです。
セピア	セピア効果で撮影するモードです。
モノクロ	モノクロ撮影するモードです。
連写撮影	1度シャッターをタップするだけで、自動的に連続撮影するモードです。
魚眼レンズ	魚眼レンズを利用したような歪んだ写真を撮影するモードです。
ミニチュア効果	ミニチュアで再現したような風景写真を撮影するモードです。
パノラマ	パノラマサイズで撮影するモードです。
手鏡	インカメラを利用して、手鏡のように自分を映すモードです（撮影や、カメラのはたらきの設定はできません）。

1

アプリケーションシートで（カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

（モードボタン）➡ 上下にフリックして撮影モードを選択 ➡ 青く反転した撮影モードをタップ

カメラが切り替わります。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

カメラのはたらきを設定する

1

アプリケーションシートで（カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

利用する撮影モードや動画撮影画面に切り替える

■ 撮影モードの切り替えについて詳しくは、「撮影モードを切り替える」を参照してください。

■ 動画撮影画面の切り替えについて詳しくは、「動画を撮影する」を参照してください。

3

（設定）

設定画面が表示されます。

4

設定項目をタップ ➡ 各項目を設定

設定が完了します。

おもなカメラの設定

設定画面で設定できるおもな項目は、次のとおりです。

■ 撮影モードや撮影サイズによっては、設定できない項目があります。

設定項目	説明
撮影サイズ	撮影サイズを変更できます。
ISO 感度 [1]	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定できます。
GPS 位置情報付加	位置情報を付加するように設定できます。
シャッターモード [1]	被写体が笑ったときまたは振り向いたときにシャッターを切るように設定できます。
セルフタイマー	セルフタイマーで撮影できます。
個人／ペット検出 [1]	人物の顔を登録して、振り分けや撮影時に情報表示するように設定したり、人物またはペットを優先して検出するように設定したりすることができます。
ワンタッチシャッター [1]	撮影画面をタップして撮影するように設定できます。
フォーカス設定	フォーカス方法を設定できます。
手ぶれ軽減 [1]	手ぶれを軽減するように設定できます。
ちらつき防止	蛍光灯のある場所で撮影するとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定できます。
ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定できます。
カメラ操作ヘルプ [1]	カメラの使いかたを表示します。
マイク [2]	マイクの ON／OFF を設定できます。
個人検出 [2]	撮影時に「個人／ペット検出」で登録した人物の情報を表示できます。
微速度撮影間隔 [2]	動画をコマ落としで撮影するように設定できます。
ヘルプ [2]	ビデオカメラの使いかたを表示します。

1 静止画撮影で利用できます。
2 動画撮影で利用できます。

人物の顔を登録して活用する

人物の顔を登録する

あらかじめ人物の顔を登録しておくと、撮影時に顔を検出して情報が表示されたり、（アルバム）で自動的に分類されたりするようになります。

1

アプリケーションシートで（カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

（設定）→ 個人／ペット検出

個人／ペット検出画面が表示されます。

3

顔登録

4

画面のガイドに合わせて人物の顔を表示 →

顔が検出されると、ガイドの色が青色に変わります。色が変わっているときにをタップしてください。

5

登録する場所をタップ → 新規に入力

顔登録画面が表示されます。

6

名前入力欄をタップ ➡ 名前を入力 ➡ 保存

人物の顔が登録されます。

人物検出利用時の操作

静止画撮影時に個人／ペット検出を利用する方法を設定する

個人／ペット検出画面で検出設定 ➡ 人物優先／ペット優先／OFF

動画撮影時に個人検出を利用するかどうかを設定する

動画撮影画面で（設定） ➡ 個人検出 ➡ ON／OFF

■ 動画撮影時は、ペットは検出できません。

登録した情報を編集する

個人／ペット検出画面で登録情報編集 ➡ 人物をタップ ➡ 編集 ➡ 項目をタップ ➡ 編集操作 ➡ 保存

登録した人物を削除する

個人／ペット検出画面で登録情報編集 ➡ 人物をタップ ➡ 削除 ➡ はい

複数検出時の優先順位を変更する

個人／ペット検出画面で登録情報編集 ➡ 人物をタップ ➡ 優先順位変更 ➡ 移動する位置にドラッグ

■ 画面の上部に表示されている人物ほど、優先順位が高くなります。

バーコードを読み取る

バーコードリーダーを利用する

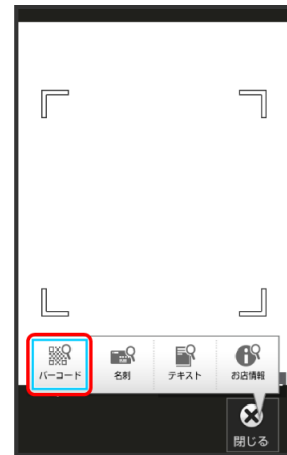
バーコード（QRコードやJANコード）を読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。

1

アプリケーションシートで（ツール） ➡ （読取カメラ）

読取カメラ画面が表示されます。

2

バーコード

バーコードリーダー画面が表示されます。

■ バーコードが表示されていないときは、切替をタップします。

3

読み取るバーコードを画面中央に表示

自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果画面が表示されます。

バーコードリーダー利用時の操作

読み取り結果を利用する

読み取り結果画面で、メールアドレス／URL／電話番号をタップ ➔ 各画面での操作

■ 読み取り結果画面で☰をタップすると、読み取りデータとして登録したり、メモ帳に登録したりすることができます。

明るさを調整する

バーコードリーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

バーコードリーダー画面で☰ ➔ モバイルライト ➔ ON／OFF

以前に登録した読み取りデータを確認する

バーコードリーダー画面で☰ ➔ 読取データ確認 ➔ データをタップ

ちらつきを防止する

バーコードリーダー画面で☰ ➔ ちらつき防止 ➔ Auto／50Hz／60Hz

■ 蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本：50Hz、西日本：60Hz）してください。

ヘルプを確認する

バーコードリーダー画面で☰ ➔ ヘルプ

こんなときは

Q バーコードリーダーが起動できない／自動的に終了する

A 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

バーコードリーダー利用時のご注意

バーコードの種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

名刺を電話帳に登録する

名刺リーダーを利用する

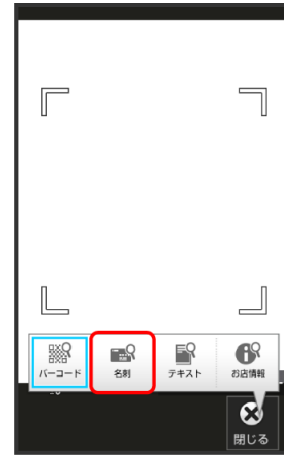
名刺内の文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

1

アプリケーションシートで（ツール） ➔ （読取カメラ）

読取カメラ画面が表示されます。

2

名刺

名刺リーダー画面が表示されます。

■ 名刺が表示されていないときは、切替をタップします。

3

名刺を画面中央に表示 ➔ 読取

■ 画面に名刺全体が表示されるようにしてください（名刺に応じて、縦向き／横向きのどちらでもかまいません）。

4

認識 ➔ 電話帳登録

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

■ このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存

電話帳に登録されます。

名刺リーダー利用時の操作

明るさを調整する

名刺リーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

名刺リーダー画面で ☰ ➔ モバイルライト ➔ ON／OFF

ちらつきを防止する

名刺リーダー画面で ☰ ➔ ちらつき防止 ➔ Auto／50Hz／60Hz

■ 蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本：50Hz、西日本：60Hz）してください。

ヘルプを確認する

名刺リーダー画面で ☰ ➔ ヘルプ

こんなときは

Q 名刺リーダーが起動できない／自動的に終了する

A 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

名刺リーダー利用時のご注意

名刺のデザインやカラー、文字サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

文字を読み取る

テキストリーダーを利用する

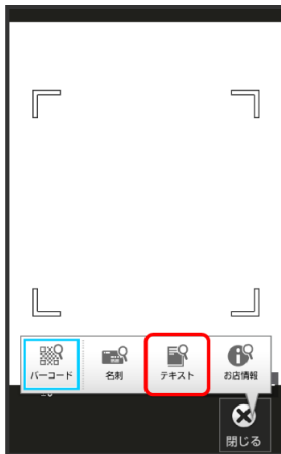
文字情報（日本語／英数字）を読み取って、メモ帳に登録したり、メールを作成したりすることができます。ここでは、単語を読み取り、メモ帳に登録する操作を例に説明します。

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（読取カメラ）

読取カメラ画面が表示されます。

2

テキスト

テキストリーダー画面が表示されます。

■ テキストが表示されていないときは、切替をタップします。

3

読み取るテキストを画面中央に表示 ➔ 撮影

4

／で読み取る行を選択 ➔ 読取

読み取り結果（モード種別）画面が表示されます。

5

決定

読み取り結果（登録）画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

メモ帳登録 ➔ 登録

メモ帳に登録されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

テキストリーダー利用時の操作

読み取り文字の種類を変更する

読み取り結果（モード種別）画面で☰ ➔ モード種別をタップ

単語以外の読み取り結果を利用する

読み取り結果（登録）画面で、URL／メールアドレス／電話番号をタップ ➔ 各画面での操作

読み取り結果を修正する

読み取り結果（登録）画面で☰ ➔ 編集 ➔ 編集操作 ➔ 完了

- 読み取り結果（登録）画面で☰をタップすると、続きや追加を読み取ったり、辞書で調べたりすることができます。

明るさを調整する

テキストリーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

テキストリーダー画面で☰ ➔ モバイルライト ➔ ON／OFF

フォーカス設定を変更する

テキストリーダー画面で☰ ➔ フォーカス設定 ➔ 設定項目をタップ

ちらつきを防止する

テキストリーダー画面で☰ ➔ ちらつき防止 ➔ Auto／50Hz／60Hz

- 蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本：50Hz、西日本：60Hz）してください。

ヘルプを確認する

テキストリーダー画面で☰ ➔ ヘルプ

こんなときは

Q テキストリーダーが起動できない／自動的に終了する

A 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

テキストリーダー利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

お店などの情報を電話帳に登録する

お店情報リーダーを利用する

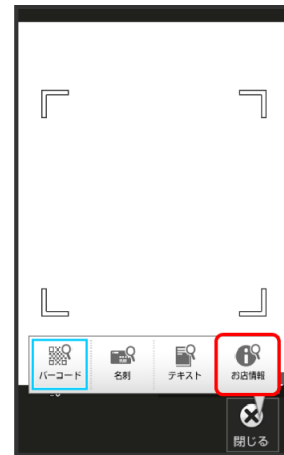
店名や電話番号などの文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

1

アプリケーションシートで（ツール） ➔ （読取カメラ）

読取カメラ画面が表示されます。

2

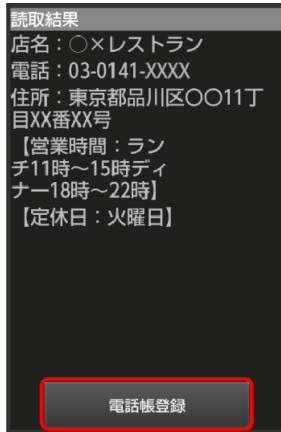
お店情報

お店情報リーダー画面が表示されます。

- お店情報が表示されていないときは、切替をタップします。

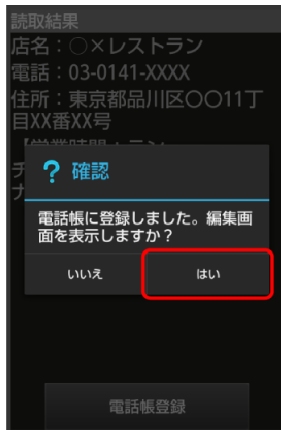
3

読み取る情報を画面中央に表示 ➔ 読取

4

認識 → 電話帳登録

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

はい

 読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

■ このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存

 電話帳に登録されます。

お店情報リーダー利用時の操作

明るさを調整する

お店情報リーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

お店情報リーダー画面で ≡ → モバイルライト → ON／OFF

フォーカス設定を変更する

お店情報リーダー画面で ≡ → フォーカス設定 → 設定項目をタップ

ちらつきを防止する

お店情報リーダー画面で ≡ → ちらつき防止 → Auto／50Hz／60Hz

■ 蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本：50Hz、西日本：60Hz）してください。

ヘルプを確認する

お店情報リーダー画面で ≡ → ヘルプ

こんなときは

Q お店情報リーダーが起動できない／自動的に終了する

A 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

お店情報リーダー利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

7.音楽／画像

音楽を聴く（ミュージック）

SDカードに保存されている音楽を再生することができます。

曲を再生する

次のファイル形式に対応しています。

- 3GPP、3GPP2、MP4、MP3、AMR、WMA（WMDRM非対応）、ASF（WMDRM非対応）、OGG Vorbis、WAVE、MIDI、XMF、RTTTL／RTX、OTA、iMelody、ADTS raw AAC、FLAC

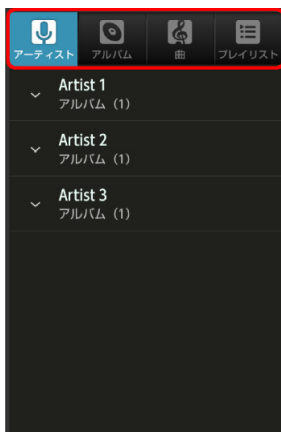
1

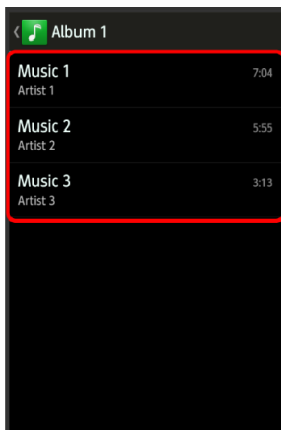
アプリケーションシートで（ミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

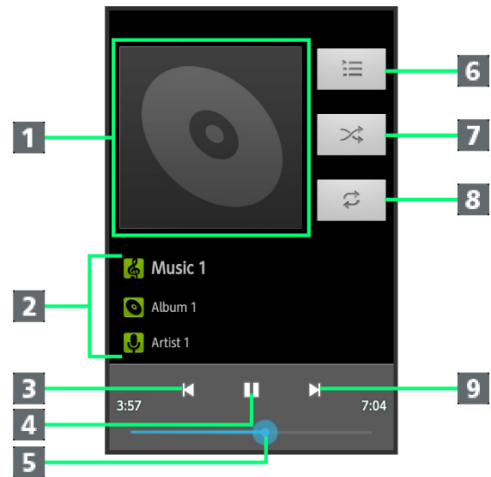
- 以前に音楽を再生していたときは、曲リストにが付き、画面下部に情報が表示されます。

2

カテゴリ（アルバムなど）を選択

3

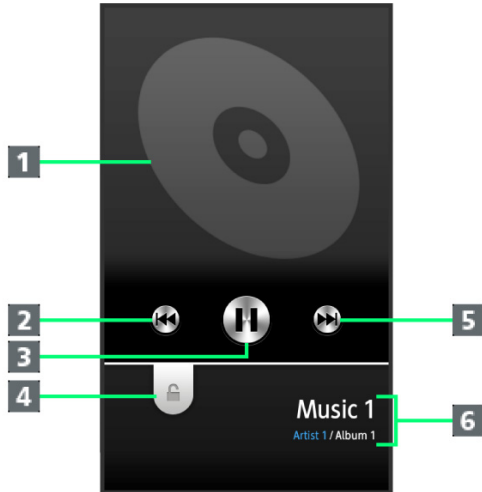
項目をタップ → 再生する曲をタップ

曲が再生されます。

- 曲を選んだときは、項目をタップする必要はありません。
- カテゴリによっては、項目をタップしたあとアルバム名などをタップする必要があります。

曲再生画面の見かた

1	曲のイメージを表示
2	曲名／アルバム名／アーティスト名
3	前の曲または現在の曲を最初から再生
4	一時停止／再生
5	バーをドラッグして、再生位置を調節
6	曲リストを表示
7	シャッフル再生のON／OFFを切り替え
8	全曲繰り返し／現在の曲を繰り返し／繰り返しOFFを切り替え
9	次の曲を再生

画面ロック時の曲操作パネル表示について

曲を再生中に一定時間操作をしない状態が続くと、再生を継続したまま画面表示が消えて、画面ロックが設定されます。このとき⏻または◯（クイック起動キー）を押すと画面が点灯し、ウェルカムシート（ロック画面）に曲操作パネルが表示されます。

■ 曲操作パネルをタップすると、ウェルカムシート（ロック画面）で曲の操作ができます。

1	曲のイメージを表示
2	前の曲または現在の曲を最初から再生
3	一時停止／再生
4	下にドラッグして画面ロックを解除
5	次の曲を再生
6	曲名／アーティスト名／アルバム名

プレイリストを作成する

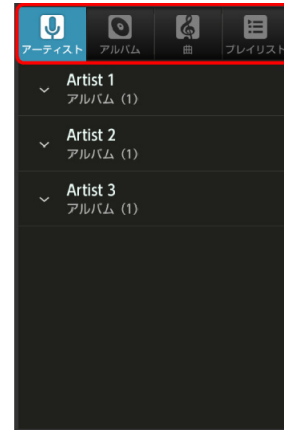
1

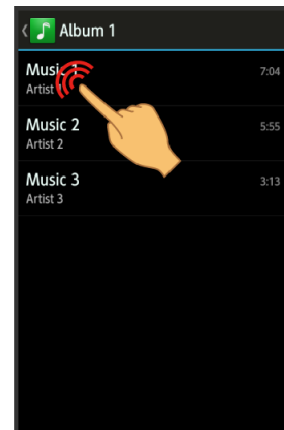
アプリケーションシートで♪（ミュージック）

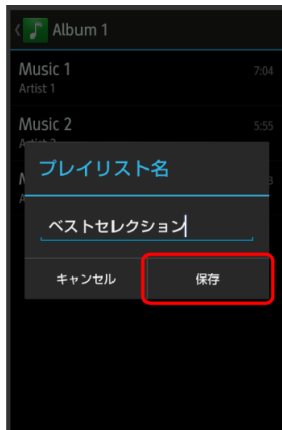
ライブラリ画面が表示されます。

■ 以前に音楽を再生していたときは、曲リストに▶が付き、画面下部に情報が表示されます。

2

カテゴリ（アルバムなど）を選択

3

項目をタップ ➔ 曲をロングタッチ

4

プレイリストに追加 ➔ 新規 ➔ プレイリスト名入力欄をタップ ➔ プレイリスト名を入力 ➔ 保存

曲がプレイリストに登録されます。

- 曲再生画面で ☰ ➔ プレイリストに追加 ➔ 新規 ➔ プレイリスト名を入力 ➔ 保存の順にタップしても登録できます。

プレイリスト利用時の操作

プレイリストを再生する

ライブラリ画面でプレイリスト ➔ プレイリストをロングタッチ ➔ 再生

プレイリスト内の曲を再生する

ライブラリ画面でプレイリスト ➔ プレイリストをタップ ➔ 曲をタップ

プレイリストを削除する

ライブラリ画面でプレイリスト ➔ プレイリストをロングタッチ ➔ 削除

長時間音楽再生対応コンテンツについてのご注意

長時間音楽再生に対応しているコンテンツを再生すると、Google Playなどでダウンロードした、音で動くライブ壁紙などが正しく動作しないことがありますのでご注意ください。

静止画／動画を確認・管理する（アルバム）

本機のカメラで撮影したり、ダウンロードしたりした静止画や動画を、自動的に人物タブ、イベントタブ、地図タブに整理して表示します。

静止画／動画を表示する

SDカードに保存された静止画／動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

画像	ファイル形式
静止画	JPEG、PNG、GIF、BMP、WBMP、WebP
動画	3GPP、3GPP2、MP4、WMV（WMDRM 非対応）、ASF（WMDRM 非対応）、WebM、Matroska、MPEG2-TS

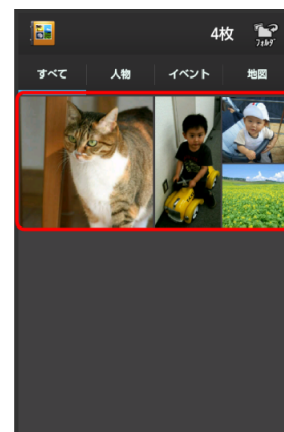
1

アプリケーションシートで （アルバム）

画像一覧画面が表示されます。

- 画面上部のすべて、人物、イベント、地図をタップすると、カテゴリ別に静止画／動画を表示できます。
- はじめてアルバムを起動したときは、カテゴリすべての画像一覧画面が表示されます。2回目以降は、前回終了時の画面（画像一覧画面またはフォルダ画面）が表示されます。
- 隠れている静止画／動画は、画面を上下にフリックすると表示できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます（ファイル表示画面）。

- 動画を再生するときは、▶をタップし、利用するアプリケーションを選択します。画面に従って操作してください。

人物別に整理する

人物が写った静止画／動画は、自動的に人物別のフォルダに整理されます（おまかせ振り分け機能）。

- （カメラ）で顔登録している人物の写真は、登録内容に応じたフォルダに整理されます。
- 次の操作で、新たな人物の振り分けを設定できます。

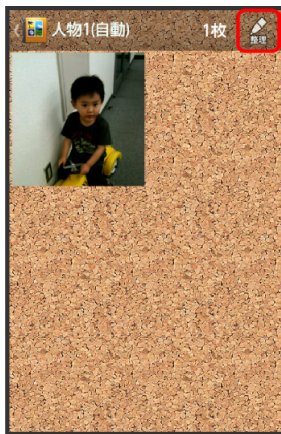
1

アプリケーションシートで（アルバム） ➔ 人物

人物のフォルダ画面が表示されます。

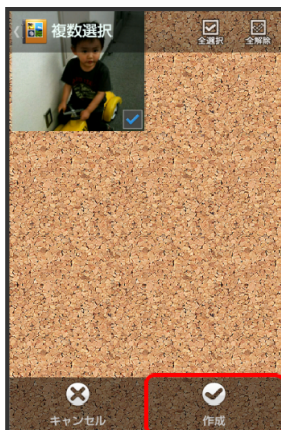
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

フォルダ（人物1（自動）など）をタップ ➔ アクションバーの（整理）

3

人物を新規作成

4

新規作成する人物の静止画／動画を順にタップ（表示） ➔ 作成

5

枠をドラッグして、フォルダに表示する範囲を調節 ➔ 決定

6

人物名を入力する

7

人物名入力欄をタップ ➔ 人物名を入力 ➔ OK

8

人物のフォルダ画面が表示されます。

イベント別に整理する

イベントを新規作成して、撮影済みの静止画／動画を分類します。

■ カレンダーに予定を登録すると、予定の期間に撮影した静止画／動画は、同じイベントとして自動的に分類されます。

■ 次の操作で、新たなイベントの振り分けを設定できます。

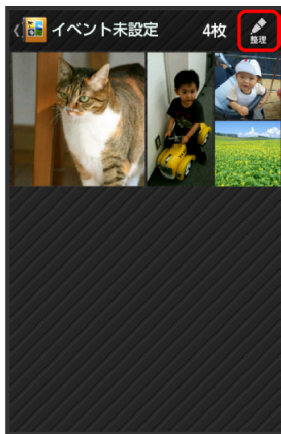
1

アプリケーションシートで（アルバム） イベント

イベントのフォルダ画面が表示されます。

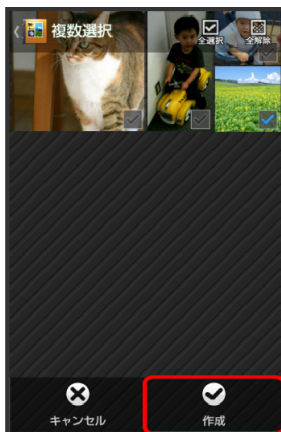
■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

フォルダ（未設定など）をタップ アクションバーの（整理）

3

イベントを新規作成

4

新規作成するイベントの静止画／動画を順にタップ（表示） 作成

5

イベント名を入力する

6

イベント名入力欄をタップ イベント名を入力 OK

7

イベントのフォルダ画面が表示されます。

撮影場所別に整理する

位置情報を設定して、撮影済みの静止画／動画を分類します。

■ GPS機能を利用して、撮影した静止画／動画に位置情報を付加し、自動的に撮影場所別に分類することもできます。

1

アプリケーションシートで（アルバム） 地図

地図が表示されます。

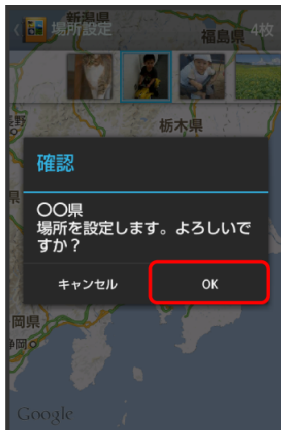
■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

場所設定

■ このあと、フリック／ピンチで設定する場所の地図を表示します。

3

登録する静止画／動画をロングタッチ ➔ 地図にドラッグ ➔ OK

撮影場所に登録されます。

4

地図が表示されます。

アルバムで静止画を編集する

静止画のサイズを変更したり、文字やスタンプ、効果を追加したりすることができます。

- 静止画によっては、編集できないことがあります。

1

アプリケーションシートで（アルバム）➔ カテゴリ（すべてなど）をタップ

画像一覧画面またはフォルダ画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 人物やイベントなどのフォルダ画面が表示されているときは、フォルダをタップしたあと2に進みます。

2

静止画をタップ

静止画が表示されます。

3

アクションバーの（編集）➔ 画像編集 ➔ 常時／1回のみ

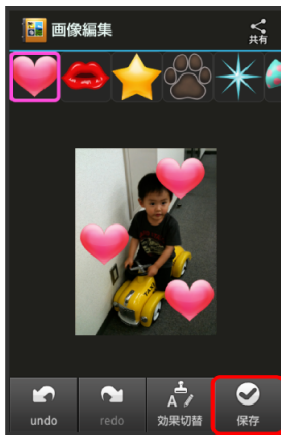
画像編集画面が表示されます。

- アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- アプリケーションをロングタッチすると、アプリ情報が表示されます。

4

編集の種類をタップ

5

編集操作 ➔ 保存

編集が完了し、別ファイルとしてSDカードに保存されます。

アルバム利用時の操作

スライドショーを利用する

画像一覧画面またはファイル表示画面で ≡ ➔ スライドショー

■ スライドショーを止めるときは、画像をタップします。

画像を登録する

画像一覧画面またはファイル表示画面で ≡ ➔ 画像を登録 ➔ 画面に従って操作

静止画／動画を送信する

ファイル表示画面で、アクションバーの（共有） ➔ 送信方法をタップ ➔ アプリケーション起動 ➔ 画面に従って操作

■ アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

画像を削除する

ファイル表示画面で、アクションバーの（削除） ➔ はい

■ アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

「すべて」タブの画像一覧画面の表示方法を切り替える

「すべて」タブの画像一覧画面で ≡ ➔ 設定 ➔ サムネイル表示切替 ➔ マルチタイル表示／グリッド表示／グリッド（大）表示

その他内の画像を自動で人物別に振り分ける

人物のフォルダ画面で、アクションバーの（振分け） ➔ OK ➔ OK

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

おまかせ振り分け機能を利用する

フォルダ画面で ≡ ➔ 設定 ➔ おまかせ振り分け設定 ➔ おまかせ振り分け

■ おまかせ振り分けをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

おまかせ振り分け機能の詳細を設定する

フォルダ画面で ≡ ➔ 設定 ➔ おまかせ振り分け設定 ➔ 自動作成する人物数／振り分け基準 ➔ 画面に従って操作

こんなときは

Q 静止画や動画が表示されない

A データベースが無効となっている可能性があります。市販のmicroUSBケーブルでパソコンと本機を接続して、SDカード内の「¥PRIVATE¥SHARP¥PM」の「DATABASE」フォルダを削除してから使用してください。

8.ワンセグ

ワンセグを視聴する

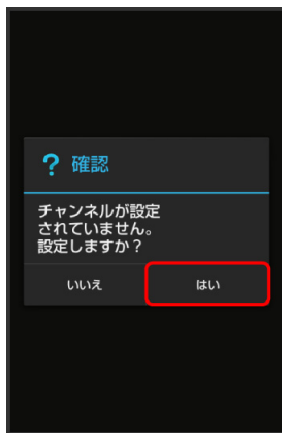
日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体端末向けサービス「ワンセグ」を視聴できます（海外では利用できません）。

チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（ワンセグ）

2

はい

エリア選択画面が表示されます。

3

地方をタップ ➔ 都道府県をタップ ➔ 地域をタップ

チャンネルのスキャンが始まり、終了するとチャンネル一覧画面が表示されます。

4

OK

チャンネル設定が終了します。

ワンセグを視聴する

ワンセグ用アンテナは内蔵されています。

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（ワンセグ）

ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

左右にフリックしてチャンネルを選択

選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

- 音量は、▲または▼をタップして調節します。
- データ放送は縦画面で視聴すると自動的に表示されます。各項目をタップすると、番組の情報を入手したり、番組に参加したりすることができます。

ワンセグ視聴画面（横画面）の見かた

エリア名などが表示されていないときは、ワンセグ視聴画面の映像部分をタップします。

1 ワンセグ視聴を終了
2 エリア名／番組名／放送局名など
3 ワンセグ受信状態
4 パネル

ワンセグ視聴画面（縦画面）の見かた

エリア名などが表示されていないときは、ワンセグ視聴画面の映像部分をタップします。

1 ワンセグ視聴を終了
2 エリア名／番組名／放送局名など
3 チャンネルを切り替え
4 データ放送
5 ワンセグ受信状態
6 パネル

ワンセグ視聴時の操作

ワンセグ視聴を終了する

ワンセグ視聴画面で

番組情報を確認する

ワンセグ視聴画面で ➔ 番組情報 ➔ 番組をタップ

視聴中のチャンネルを保存する

ワンセグ視聴画面で ➔ チャンネル設定 ➔ チャンネル保存 ➔ チャンネルをタップ

- 上書きするときは、このあとはいをタップします。

受信したチャンネルを追加する

ワンセグ視聴画面で ➔ チャンネル設定 ➔ エリア切替 ➔ エリアをロングタッチ ➔ チャンネル更新 ➔ 追加更新 ➔ OK

エリア内の全チャンネルを消去して更新する

ワンセグ視聴画面で ➔ チャンネル設定 ➔ エリア切替 ➔ エリアをロングタッチ ➔ チャンネル更新 ➔ 全更新 ➔ はい ➔ OK

チャンネルを削除する

ワンセグ視聴画面で ➔ チャンネル設定 ➔ チャンネル切替 ➔ チャンネルをロングタッチ ➔ 削除 ➔ はい

字幕の有無を設定する

ワンセグ視聴画面で ➔ 字幕／音声設定 ➔ 字幕表示 ➔ 項目をタップ

音声言語を設定する

ワンセグ視聴画面で ➔ 字幕／音声設定 ➔ 音声言語 ➔ 項目をタップ

- 番組内容によっては、利用できないことがあります。

サウンドの効果を設定する

ワンセグ視聴画面で ➔ AV設定 ➔ サウンド設定 ➔ 項目をタップ

画面のサイズを設定する

ワンセグ視聴画面（縦画面）で ➔ AV設定 ➔ 画面サイズ設定 ➔ 標準／拡大表示

データ放送を利用／設定する

ワンセグ視聴画面で ➔ データ放送設定 ➔ 画面に従って操作

ワンセグ視聴中に一定時間経過すると、自動的にワンセグを終了するように設定する

ワンセグ視聴画面で ➔ オートオフ時間設定 ➔ 時間をタップ

こんなときは

Q ワンセグが起動できない

A 電池残量が少ないときは、ワンセグを起動できません。本機を充電してください。

Q ワンセグが視聴できない

A 受信状態は良好ですか。電波の強い場所へ移動してください。

Q チャンネルのエリア設定がうまくいかない

A チャンネル更新の全更新を行ってみてください。チャンネルのエリア設定は、地域や放送開始時期などによって、正しく設定できないことがあります。

ワンセグ利用時のご注意

海外でのご利用について

海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

チャンネル設定について

放送局の周波数が変更されたときや地域によっては、地域選択ではチャンネルを正しく登録できないことがあります。そのときは、再度チャンネルを設定してください。

運転中はワンセグを利用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中は、ワンセグを利用しないでください。また、歩行中は周囲の交通に十分ご注意ください。

9.便利な機能

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波警報」、および国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーにとメッセージが表示され、緊急地震速報用警告音／災害・避難情報、津波警報用警告音およびバイブレータでお知らせします。

- 3G通話中、3G通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- 受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メール通知をタップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

3

確認する緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

アプリケーションシートで（緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で → 受信設定 → 受信設定（表示）

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、シャープおよび株式会社ウィルコムは情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしているときは、待受時間が短くなることがあります。

Google マップを利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景観を確認したりすることもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

アプリケーションシートで（マップ）

マップ画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

住所や都市、施設名などを入力

入力欄の下に、検索結果の候補が表示されます。

3

住所や都市、施設名などをタップ

指定した場所の地図が表示されます。

Google マップ利用時の操作

現在地の地図を表示する

マップ画面で

■ あらかじめ、電源を入れたときに表示されるGoogle位置情報の利用画面でGoogleアプリに位置情報へのアクセスを許可するを有効に設定し、位置情報にアクセスやGPS機能を利用できるように設定しておいてください。

Googleアプリの位置情報の利用を許可するかどうかを設定する

マップ画面で → 設定 → 現在地設定 → 画面に従って操作

目的地までの経路を調べる

マップ画面で → 出発地／目的地（到着地）を入力 → （自動車）／（公共交通機関）／（徒歩） → 経路を検索

便利な情報を確認する

マップ画面で

■ ローカル画面が表示されます。詳しくは「情報を取得する」を参照してください。

地図に交通状況や航空写真などを表示する

マップ画面で → 表示する情報をタップ

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で → ヘルプ

ナビを利用する

経路を確認する

見知らぬ土地でも目的地を入力するだけで、現在地から目的地までの経路情報や所要時間を、ナビ画面で確認することができます。
音声ガイドによる案内なども利用することができるので、カーナビゲーションにもなります。

■ あらかじめ、電源を入れたときに表示されるGoogle位置情報の利用画面でGoogleアプリに位置情報へのアクセスを許可するを有効に設定し、GPS機能を有効に設定しておいてください。

1

アプリケーションシートで（ナビ）

目的地の選択画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

目的地をキーボードで入力 ➔ 目的地（住所や都市、施設名など）を入力 ➔ 実行

ナビ画面が表示されます。

ナビ利用時の操作

経路を変更する
ナビ画面で ➔ 経路と別の経路 ➔ ➔ 対象の経路をタップ ➔

ナビを終了する
ナビ画面で ➔ ナビゲーションの終了

ナビの詳しい操作を調べる
ナビ画面で ➔ その他 ➔ ヘルプ

付近の便利な情報を取得する（ローカル）

情報を取得する

レストランやカフェ、観光スポットなど、目的地付近の便利な情報を取得できます。

■ あらかじめ、電源を入れたときに表示されるGoogle位置情報の利用画面でGoogleアプリに位置情報へのアクセスを許可するを有効に設定し、位置情報にアクセスやGPS機能を利用できるように設定しておいてください。

1

アプリケーションシートで（ローカル）

ローカル画面が表示されます。

2

目的地欄をタップ

3

住所を入力 ➔ 目的地を入力 ➔ OK

目的地の周辺スポットなどが表示されます。

■ 現在地をタップすると、現在地の周辺スポットなどを表示できます。

4

取得する情報を選択

情報が表示されます。

ローカル利用時の操作

検索する情報の種類を追加する

ローカル画面で ☰ → 検索を追加 → 情報の種類を入力 → 完了

Googleアプリの位置情報の利用を許可するかどうかを設定する

ローカル画面で ☰ → 設定 → 現在地設定 → 画面に従って操作

Google トークを利用する

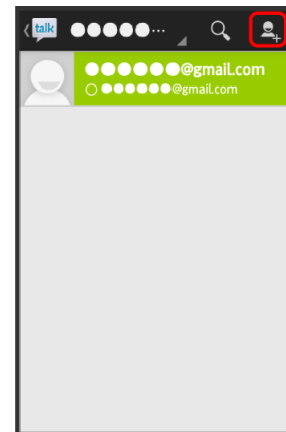
Google トークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。電話機やパソコンのGoogle トーク利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオチャット、ボイスチャットも利用できます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

友だちをトークに招待する

1

アプリケーションシートで（トーク）

2

アカウントをタップ →

3

追加したい友だちのGoogle アカウントを入力 → ↵

友だちが招待を受け入れると、友だちのアカウントが表示されます。

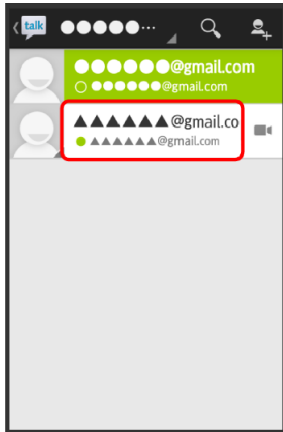
トークを利用する

1

アプリケーションシートで（トーク）

トーク画面（友だちリスト画面）が表示されます。

2

チャットしたい友だちの名前をタップ

チャット画面が表示されます。

3

メッセージ入力欄をタップ → メッセージを入力 →

メッセージが送信されます。

Google トーク利用時の操作

オンラインステータスとメッセージを設定する

友だちの画面に表示される自分のステータスとメッセージを設定することができます。

トーク画面（友だちリスト画面）で、自分のアカウントをタップ → ステータス欄をタップ → 設定するステータスをタップ → ステータスメッセージ欄をタップ → ステータスメッセージを入力

チャットの招待を受け入れる

Google トークへ招待されると、トーク画面（友だちリスト画面）に通知が表示されます。

トーク画面（友だちリスト画面）でチャットへの招待 → 承諾

トークを終了する

トーク画面（友だちリスト画面）で → ログアウト

チャットをオフレコにする

友だちとのチャットの履歴を残さないようにできます。

チャット画面で → オフレコにする

チャットの履歴を消去する

これまでのチャットの履歴を消去することができます。

チャット画面で → チャットの履歴を消去

Google検索を利用する

Google検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

- あらかじめ、Googleアカウントでログインしておくと、Google Nowを利用することができます。

1

アプリケーションシートで（Google）

検索画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- Google Nowについての説明が表示されたときは、次へをタップして内容を確認してください。最後のページで使ってみるをタップすると、Google Nowの機能が利用できます。

2

検索文字列を入力 →

検索結果が表示されます。

3

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

音声検索を行う

1

アプリケーションシートで（音声検索）

音声検索画面が表示されます。

2

送話口に向かってキーワードを話す

検索結果が表示されます。

3

検索結果から表示する情報をタップ

情報が表示されます。

Google検索利用時の操作

検索対象を変更する

検索画面、音声検索画面で ☰ ➔ 設定 ➔ 端末内検索 ➔ 検索対象を選択（☑表示）

検索画面で音声検索を行う

検索画面で、アクションバーの🎤 ➔ 送話口に向かってキーワードを話す ➔ 検索結果から表示する情報をタップ

Google Nowを利用する

Google Nowを利用すると、これまでの検索キーワードや現在地の位置情報などをもとに情報を自動で検索し、検索結果が表示されます。また、予定などの通知も行えます。

検索画面で ☰ ➔ 設定 ➔ Google Now ➔ 使ってみる

- Google Nowのすべての機能を利用するには、あらかじめ、電源を入れたときに表示されるGoogle位置情報の利用画面でGoogleアプリに位置情報へのアクセスを許可するを有効に設定し、位置情報にアクセスやGPS機能を設定しておいてください。

Google Nowの利用を解除する

検索画面で ☰ ➔ 設定 ➔ Google Nowの ON （OFF） ➔「Google NowをOFFにしますか?」の確認画面でOFFにする

- ロケーション履歴をOFFにするときは、「Google NowをOFFにしますか?」の確認画面で☐をタップします（☑表示）。

電卓で計算をする

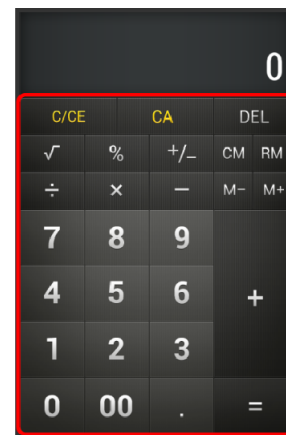
電卓を利用する

1

アプリケーションシートで（ツール） ➔ （電卓）

電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う

計算結果が表示されます。

計算結果をコピーする

計算結果表示中に ☰ ➔ コピー

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期することもできます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

1

アプリケーションシートで（カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

→ 予定を作成

予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 → 完了

予定が登録されます。

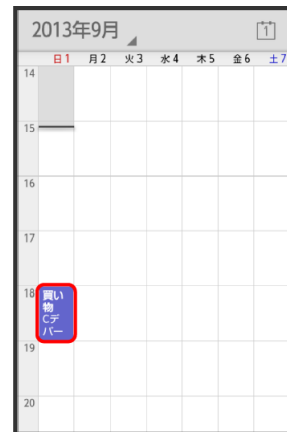
予定を確認する

1

アプリケーションシートで（カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

日時を表示 → 予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

- 予定詳細画面でアクションバーのをタップすると予定の編集、アクションバーのをタップすると予定の削除を行うことができます。

カレンダーを同期する

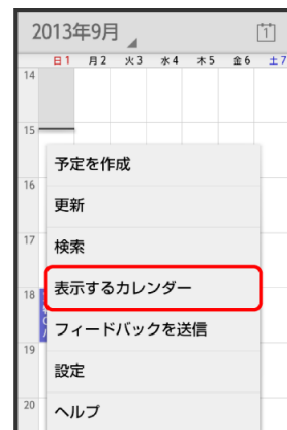
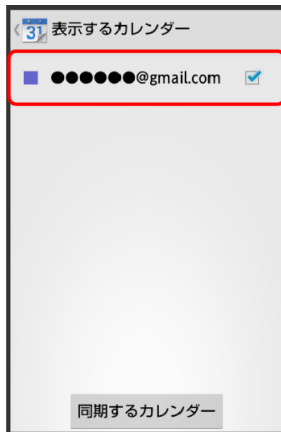
1

アプリケーションシートで（カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

→ 表示するカレンダー

3

同期する項目をタップ（☑表示）

同期設定が変更されます。

- 同期するカレンダーをタップすると、アカウントに登録しているカレンダー別に同期が設定できます。

カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する
カレンダー画面で、アクションバーの1

カレンダー画面の表示を変更する
カレンダー画面で、画面左上の年月／年月日部分をタップ ➔ 日／週／月／予定リスト

次／前の月を表示する（月表示時）
カレンダー画面で上下にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）
カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）
カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）
カレンダー画面で上下にフリック

世界時計を利用する

世界の都市の時計を表示することができます。

都市を追加する

1

アプリケーションシートで（時計）

世界時計画面が表示されます。

- 以前に時計を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。このときは、世界時計をタップしてください。

2

追加する

都市の選択画面が表示されます。

3

都市をタップ

都市が追加されます。

世界時計利用時の操作

サマータイムを設定する
サマータイムが設定されている都市にはが表示されます。変更するときは、次の操作を行います。
世界時計画面で、都市をロングタッチ ➔ サマータイム切り替え

都市を選んで削除する
世界時計画面で、アクションバーの（削除） ➔ 都市をタップ（☑表示） ➔ 削除 ➔ はい

都市の表示順を並べ替える
世界時計画面で、アクションバーの（ソート） ➔ 並べ替える都市をロングタッチ ➔ 変更する位置までドラッグ ➔ 決定

アラームを利用する

あらかじめ指定した時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

アラームを設定する

1

アプリケーションシートで（時計）

世界時計画面が表示されます。

■ 以前に時計を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。

2

アラーム

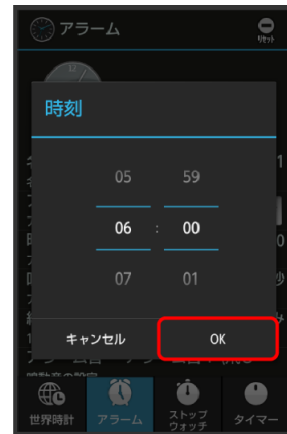
アラーム画面が表示されます。

3

登録先（アラーム1など）をタップ

アラーム設定画面が表示されます。

4

時刻 ➔ 時刻を設定 ➔ OK

アラームが設定されます。

■ アラームを解除するときは、アラーム設定画面でアラーム設定をタップします（OFF表示）。

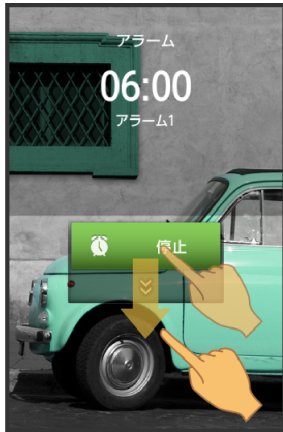
アラームに登録できること

アラーム設定画面で各項目をタップすると、次の内容を登録することができます。

■ 項目をタップしたあと、操作が必要な項目もあります。画面に従って操作してください。

項目名	説明
名称	アラームの名称を変更できます。
アラーム設定	アラームの有効（ON）／無効（OFF）を切り替えられます。
時刻	アラームの動作時刻を設定できます。
鳴動時間	アラームの鳴動時間を変更できます。
繰り返し	曜日ごとなどに、くり返しアラームが鳴動するように設定できます。
アラーム音	アラーム音の種類を変更できます。
スヌーズ設定	アラーム動作時にアラームを止めても、しばらくすると再度動作するように設定できます。
スヌーズ間隔	スヌーズが動作する間隔を変更できます。
スヌーズ回数	スヌーズが動作する回数を変更できます。
バイブレータ設定	アラーム設定時刻に、バイブレータを動作させるかどうかを設定できます。

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

- アラームを止めるときは、停止を下にドラッグします。
- スヌーズ設定を有効にしているアラームのときは、スヌーズを下にドラッグするとスヌーズ待機状態になり、停止を下にドラッグするとアラームが止まります。
- スヌーズ待機中にスヌーズを解除するときは、解除を下にドラッグします。

アラーム利用時の操作

マナーモード設定時にアラーム音を鳴らすかどうかを設定する

アラーム画面で、アクションバーの（設定） ➔ マナーモード時設定 ➔ 鳴らす／鳴らさない

アラームの音量を設定する

アラーム画面で、アクションバーの（設定） ➔ アラーム音量 ➔ バーをドラッグして音量を調節 ➔ OK

- バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

アラームの登録内容を初期化する

アラーム画面で、登録済みのアラームをタップ ➔ アクションバーの（リセット） ➔ OK

ストップウォッチを利用する

ストップウォッチを利用して、所要時間や経過時間（ラップタイム）を計測できます。

ストップウォッチを利用する

1

アプリケーションシートで（時計）

世界時計画面が表示されます。

- 以前に時計を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。

2

ストップウォッチ

ストップウォッチ画面が表示されます。

3

スタート

計測が始まります。

4

ストップ

計測時間が表示されます。

ストップウォッチ利用時の操作

計測結果をリセットする

計測終了後にリセット

ラップタイムを計測する

計測中にラップ

■ ラップタイムをリセットするときは、計測終了後にリセットをタップします。

経過時間をお知らせする

あらかじめ指定した時間が経過したことを、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

タイマーを設定する

1

アプリケーションシートで（時計）

世界時計画面が表示されます。

■ 以前に時計を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。

2

タイマー

タイマー画面が表示されます。

3

時間を入力

■ 10秒／1分／5分／10分をタップして入力します。

■ 「00：00」に戻すときは、リセットをタップします。

4

スタート

カウントダウンが始まります。

■ 設定時間を経過すると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。カウントダウンを停止するときは、ストップまたはリセットをタップします。

タイマー利用時の操作

時間を手動で入力する

タイマー画面で、時間表示部をタップ ➔ 時間を入力 ➔ OK

アラーム音を変更する

タイマー画面で、アクションバーの（設定） ➔ アラーム音 ➔ アプリケーション（メディアストレージ、メロディ選択など）をタップ ➔ 常時／1回のみ ➔ アラーム音をタップ ➔ OK／決定

バイブレータを設定する

タイマー画面で、アクションバーの（設定） ➔ バイブレータ設定

- バイブレータ設定をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

Twitterを利用する

Twitterを利用してツイート（つぶやき）を投稿したり、ほかの人のツイートを閲覧したりすることができます。
Twitterについて詳しくは、Twitterのホームページを参照してください。

Twitterでツイートする

1

アプリケーションシートで（Twitter）

Twitter画面が表示されます。

- はじめて起動したときは、ログインをタップしてログインするか、登録をタップしてアカウントを登録します。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

➔ ツイートを入力 ➔ ツイート

ツイートが送信され、Twitter画面に表示されます。

Twitter利用時の操作

タイムラインを表示する

Twitter画面で（ホーム）

- 自分とフォローしている相手のツイートが表示されます。

Twitter内の情報を検索する

Twitter画面で ➔ 検索文字列を入力 ➔ 画面に従って操作

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を視聴する

1

アプリケーションシートで（YouTube）

YouTube画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

■ 動画再生中に動画をタップすると、再生／一時停止の操作が行えます。

動画をアップロードする

YouTube画面で、右にフリック → アカウントをタップ → アクションバーの → アプリケーション（コンテンツマネージャーなど）をタップ → 動画をタップ → タイトルなどを入力 → アクションバーの

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

■ あらかじめ、YouTubeのアカウントを設定しておいてください。

メモ帳を利用する

よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。

メモ帳に登録する

1

アプリケーションシートで（ツール） → （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

新規作成 → 内容を入力

3

保存

メモが登録されます。

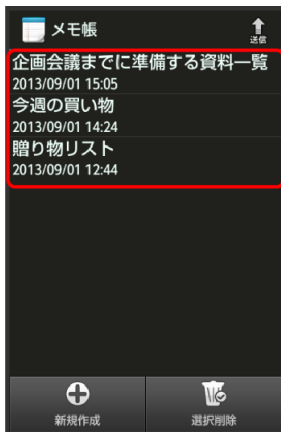
メモを確認する

1

アプリケーションシートで（ツール）→（メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

メモをタップ

メモが表示されます（メモ帳表示画面）。

メモ帳利用時の操作

メモを編集する

メモ帳表示画面で編集→編集操作→保存

メモを削除する

メモ帳表示画面で削除→はい

メモを選んで削除する

メモ帳一覧画面で選択削除→メモをタップ（表示）→削除→はい

メモを送信する

メモ帳表示画面またはメモ帳一覧画面で、アクションバーの（送信）→送信方法をタップ→メモをタップ（表示）→送信→はい→画面に従って操作

■ メモ帳表示画面から操作するときは、メモを選んで送信をタップする必要はありません。

メモを検索する

メモ帳一覧画面で→メモ検索→入力欄をタップ→検索文字列を入力→検索→メモをタップ

メモを利用する

メモ帳表示画面で→メール本文へ挿入／.txtに変換→画面に従って操作

■ 変換したテキストファイルは、コンテンツマネージャーのDocから確認することができます。

パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDF形式のファイルを閲覧できます。

OfficeSuiteを利用する

■ ファイルによっては、利用できなかったり、正しく表示されなかったりすることがあります。

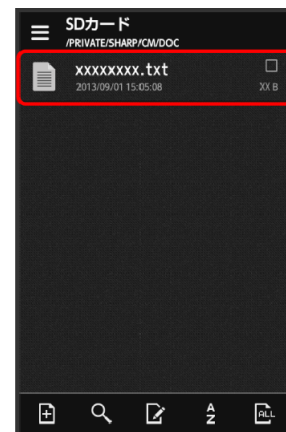
■ ファイルの新規作成や編集などの機能を利用するときには、OfficeSuite Proにアップグレードする必要があります。

アプリケーションシートで（ツール）→（OfficeSuite）

OfficeSuite画面が表示されます。

■ 利用規約などが表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面を右にドラッグ→カテゴリをタップ→ファイルをタップ

ファイルが表示されます。

おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

利用の準備をする

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

■ 詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

アプリケーションシートで（ツール）→（おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

利用するサービスをタップ

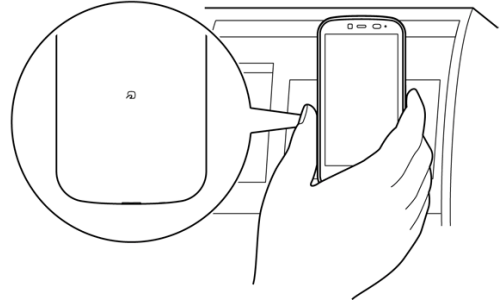
サービスの画面が表示されます。

■ 以降は、画面に従って操作してください。

サービスを利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機のマーク付近をリーダー／ライターにかざす

読み取りが完了します。

■ リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

アプリケーションシートで（ツール）→（おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

ロック設定

おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

3

おサイフケータイ ロック

4

次へ → OK

おサイフケータイ®ロックが設定されます。

■ 操作用暗証番号を設定する画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

おサイフケータイ®利用時の操作

おサイフケータイ®ロックを解除する

おサイフケータイ®設定画面でおサイフケータイ ロック → 次へ → 操作用暗証番号を入力 → OK → OK

電話リモートロックを設定する

本機以外の電話機から本機に電話をかけて、おサイフケータイ®ロックを設定できるようにします。

おサイフケータイ®設定画面でリモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定（☑表示） → ロック電話番号1／ロック電話番号2 → 電話番号入力 → 電話番号を入力 → 決定 → 保存 → OK

■ 電話帳に登録されている電話番号を指定することもできます。

電話リモートロックを利用する

お買い上げ時、電話リモートロック設定完了までの着信回数は3回に設定されています。

登録した電話機から本機に発信 → 本機が着信したら、電話を切る → 3分以内にあと2回、発信して電話を切る操作をくり返す

■ 本機のPHS／3G回線のどちらの番号に電話をかけても、着信回数としてカウントされます。

■ 本機が3回目の着信を受けるとおサイフケータイ®がロックされ、完了のアナウンスが流れたあと、電話が切れます。

■ 着信回数の設定を変更しているときは、設定した回数だけ本機に発信し、着信したら電話を切る操作をくり返してください。

公衆電話からの電話リモートロックを設定する

おサイフケータイ®設定画面でリモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定（☑表示） → 公衆電話設定（☑表示） → 保存 → OK

■ 公衆電話設定をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

電話リモートロック設定完了までの着信回数を変更する

おサイフケータイ®設定画面でリモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定（☑表示） → 着信回数 → 回数を選択 → 設定 → 保存 → OK

こんなときは

Q おサイフケータイ®が利用できない

A 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

A 本機の電源を切り、USIMカードを取り外し正しく取り付けたあと、再度電源を入れてください。

Q 読み取りがうまくいかない

A 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

Q 電話リモートロックがかからない

A ロック操作中にほかの電話から着信があると、それまでの着信回数が0回に戻ります。1回目からやり直してください。

A 転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。

おサイフケータイ®利用時の警告

シャープおよび株式会社ウィルコムでは、故障または修理の際、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

各種データを管理する

SDカード／USBメモリに保存されている静止画、動画、音楽やその他のファイルを管理／表示できます。

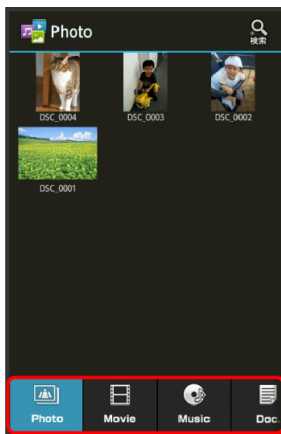
データを表示する

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（コンテンツマネージャー）

コンテンツマネージャー画面が表示されます。

2

データの種類をタップ

- データ表示エリアを左右にフリックすると、データの種類を切り替えることができます。
- 画面下部のタブを左右にフリックすると、隠れているデータの種類が表示されます。

3

データをタップ

データが表示（再生）されます（ファイル表示画面）。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

データの種類について

コンテンツマネージャーでは、次の種類別にデータが表示されます。

データの種類[1]	表示されるデータ
Photo	本機のカメラで撮影した静止画や絵文字、その他の静止画ファイルが表示されます。
Movie	本機のビデオカメラで撮影した動画や、その他の動画ファイルが表示されます。
Music	本機のボイスレコーダーで録音した音声や、その他の音楽、効果音のファイルが表示されます。
Doc.	テキストファイルなどのドキュメントファイルが表示されます。
Others	その他のデータが表示されます。 Bluetooth®通信や IC 通信で受信した電話帳、メモ帳、メールなどのデータおよび赤外線通信で受信したメールなどが表示されます。

1　画面下部のタブの名称です。

コンテンツマネージャー利用時の操作

データを選んで削除する

コンテンツマネージャー画面で、データの種類をタップ ➔ ☰ ➔ 選択削除 ➔ 削除するデータをタップ（☑表示）➔ 削除 ➔ はい

データを検索する

コンテンツマネージャー画面で、アクションバーの（検索）➔ 検索方法をタップ ➔ 画面に従って操作

電話帳やメモ帳、メールなどのデータを読み込む

Bluetooth®通信やIC通信、赤外線通信で受信したデータで利用するアプリケーション（電話帳、メモ帳など）に読み込んでいない場合は、コンテンツマネージャーのOthersから確認することができます。このデータは、次の操作で本機に読み込むことができます。

コンテンツマネージャー画面でOthers ➔ 読み込むデータをタップ ➔ 画面に従って操作

- eml形式のメールは、読み込めません（閲覧／返信などは可能です）。
- データの詳細を確認するときは、データをロングタッチしたあと、詳細情報をタップします。

SDカードからUSBメモリにデータを移動／コピーする

コンテンツマネージャー画面で☰ ➔ 移動・コピー ➔ 移動／コピー方法をタップ ➔ 移動／コピーするデータをタップ（☑表示）➔ USBメモリへ移動／USBメモリへコピー

ファイル管理をする

次の操作で、SDカードやUSBメモリのデータをフォルダで管理したり、移動やコピー、削除をしたりすることができます。

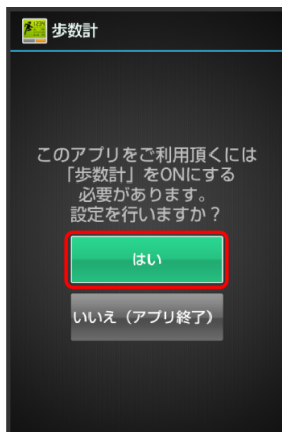
コンテンツマネージャー画面で☰ ➔ ファイル管理 ➔ 項目をタップ（削除／移動／コピー／フォルダ作成など）➔ 画面に従って操作

歩数計を利用する

歩数などを記録することができます。
歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量なども表示されます。
これまでの履歴を確認することができます。

歩数計の記録を開始する

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（歩数計）➔ はい

歩数計設定画面が表示されます。

2

ユーザー情報

3

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

4

各項目をタップ ➔ 各項目を入力 ➔ 設定

■ 身長入力後、歩幅を自動で入力することもできます。

5

➔ 歩数計ON（表示）

6

歩数計が有効となり、歩数計画面が表示されます。

歩数や消費カロリーなどを確認する

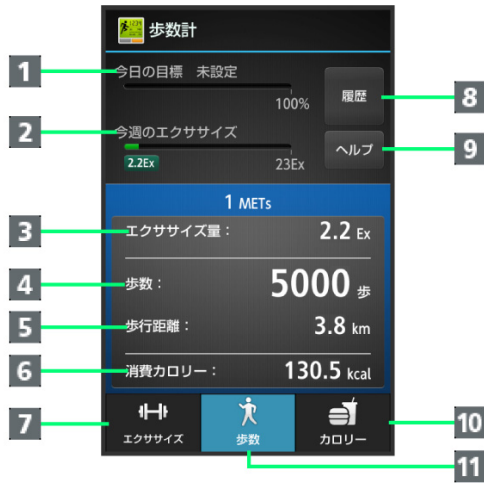
1

アプリケーションシートで（ツール）➔（歩数計）

2

歩数

歩数や消費カロリーなどが表示されます（歩数計画面）。

歩数計画面の見かた

1 目標達成率（目標設定時のみ有効）
2 今週のエクササイズ（身体活動）量
3 今日のエクササイズ（身体活動）量
4 今日の歩数
5 今日の歩行距離
6 今日の消費カロリー
7 エクササイズモードを表示
8 歩数履歴を表示
9 ヘルプを表示
10 カロリーモードを表示
11 歩数モードを表示

エクササイズとは、身体活動の量を表す単位です。歩行時身体活動強度（3METs）×歩行時間（時）で算出します。

歩数計利用時の操作

表示モードを切り替える

歩数計画面で、画面下部のエクササイズ／歩数／カロリーをタップ

- エクササイズモードでは3METs以上の歩数が、カロリーモードでは脂肪燃焼量が確認できます。

歩数履歴を確認する

歩数計画面で履歴

- このあと画面下部の時間別、日別、週別、月表示をタップすると、表示が切り替わります。

ヘルプを確認する

歩数計画面でヘルプ → 画面に従って操作

歩数計を停止する

歩数計画面で☰ → 歩数計設定 → 歩数計ON（☐表示）

ユーザー情報を変更する

歩数計画面で☰ → 歩数計設定 → ユーザー情報 → 操作用暗証番号を入力 → OK → 各項目をタップ → 各項目を変更 → 設定

歩数計の累積データをリセットする時刻を設定する

歩数計画面で☰ → 歩数計設定 → 歩数計リセット時刻設定 → 時刻を入力 → 設定

歩行感度を設定する

歩数計画面で☰ → 歩数計設定 → 歩行感度 → 項目をタップ

目標を設定する

歩数計画面で☰ → 目標設定 → 設定項目をタップ → 数値を入力 → 設定／OK

歩数計の累積データをリセットする

歩数計画面で☰ → データリセット → はい

累積データを確認する

歩数計画面で☰ → 累積データ

こんなときは

Q カウントされない

A 操作中は、正しく計測できないことがあります。

A 歩行場所や歩行動作などによっては、正しく計測できないことがあります。

A 電源を切っているときや歩行開始直後の数歩はカウントされません。また、バイブレータ動作中は正しくカウントされないことがあります。

歩数計利用時のご注意

平地での一定した歩行動作（1分間に100歩程度の速度）が基本となります。また、歩数計で算出される各数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

音声を録音／再生する

会議や取材などの音声を、SDカードに録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。再生中には早送り、早戻し操作が可能です。また、再生画面から録音したファイルの一覧を確認することもできます。

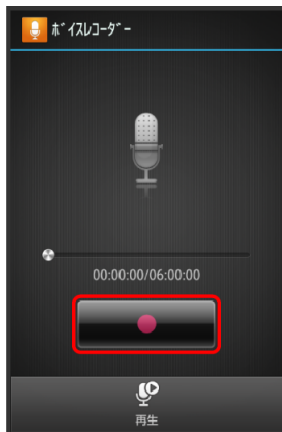
音声を録音する

1

アプリケーションシートで（ツール）→（ボイスレコーダー）

ボイスレコーダー画面が表示されます。

2

（録音開始）

録音開始音が鳴り、録音が始まります（充電／着信ランプ点滅）。

3

録音を終了するときは（録音終了）

録音が終了し、音声ファイルがSDカードに保存されます。

- 録音中に電話がかかってくると、録音は停止され、電話を受けることができます（そこまでの録音データは自動的に保存されます）。
- 録音終了後に再生をタップすると、音声が再生されます。

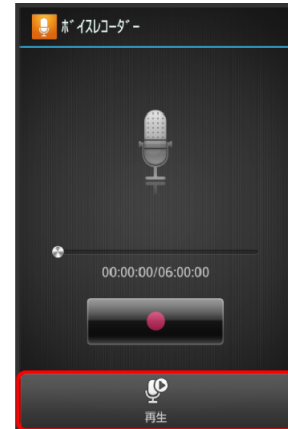
以前に録音した音声を再生する

1

アプリケーションシートで（ツール）→（ボイスレコーダー）

ボイスレコーダー画面が表示されます。

2

再生

コンテンツマネージャーのMusicのデータ一覧が表示されます。

3

ファイルをタップ

再生が始まります（再生画面）。

4

再生を終了するときは

再生が終了します。

- 電話がかかってくると、再生は一時停止され、電話を受けることができます。

再生画面の見かた

1 バーをドラッグして、再生位置を調節
2 再生／一時停止
3 早戻し
4 ボイスレコーダー画面に戻る
5 ファイルを削除
6 ファイルを送信
7 早送り
8 コンテンツマネージャーに戻る

ボイスレコーダー／ボイスプレイヤー利用時の操作

再生音量を変更する
再生画面で▲／▼

再生しているファイルを削除する
再生画面で、アクションバーの（削除） ➔ はい

再生しているファイルを送信する
再生画面で、アクションバーの（送信） ➔ 送信方法をタップ ➔ アプリケーションが起動

再生しているファイルの詳細情報を確認する
再生画面で ➔ 詳細情報

■ 確認を終わるときは、OKをタップします。

単語を辞書で調べる

内蔵辞書を利用する

内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。
調べた単語は、単語カードに登録できます。

1

アプリケーションシートで（ツール） ➔ （辞書）

内蔵辞書画面が表示されます。

2

語句を入力

文字を入力するたびに、該当する単語の候補が表示されます。

3

単語をタップ

単語の意味が表示されます。

ネット辞書を利用する

ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新のさまざまな情報を検索することもできます。

■ ネット辞書の利用には、インターネットへのアクセスが必要です。

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（辞書）

2

辞書切替

3

ネット辞書（百科事典など）をタップ

ネット辞書画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

語句を入力 ➔ 検索

検索結果が表示されます。

5

目的の検索結果をタップ

検索結果の詳細が表示されます。

辞書利用時の操作

別の辞書を利用する

内蔵辞書／ネット辞書画面で辞書切替 ➔ 辞書をタップ

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

履歴を確認する

内蔵辞書／ネット辞書画面で履歴 ➔ 履歴をタップ

別の単語を調べる

内蔵辞書／ネット辞書画面（検索結果表示中）でひきなおす

■ このあと、語句を入力して調べ直してください。

単語カードに追加する

内蔵辞書画面（検索結果表示中）で単語カード追加

単語テストを行う

内蔵辞書画面で単語テスト ➔ 件数をタップ ➔ テスト開始 ➔ 解答へ／次へ ➔ テスト終了 ➔ 終了する／もう一度

■ 途中で終了するときは、終了をタップします。

単語カードを確認する

内蔵辞書画面で、アクションバーの（単語カード） ➔ 単語カードをタップ

さらに詳しく調べる

ネット辞書画面（検索結果表示中）でさらに詳しく

ネット辞書の使いかたを確認する

ネット辞書画面で ➔ ヘルプ

辞書を更新する

ネット辞書画面で辞書管理 ➔ 辞書をタップ（表示） ➔ 更新

利用する辞書を選ぶ

ネット辞書画面で辞書管理 ➔ 辞書をタップ（表示） ➔ 保存

Facebookを利用する

Facebookを利用して、友人と情報を交換したり、企業や団体などの情報を閲覧したりすることができます。Facebookについて詳しくは、Facebookのホームページを参照してください。

Facebookで情報を交換する

1

アプリケーションシートで（Facebook）

Facebook画面が表示されます。

- 以降は、画面に従って操作してください。

電子書籍を閲覧する

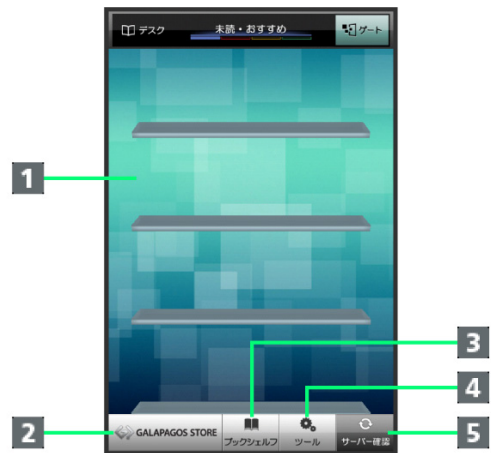
電子書籍GALAPAGOSを利用する

1

アプリケーションシートで（電子書籍GALAPAGOS）

電子書籍GALAPAGOS画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電子書籍GALAPAGOS画面の見かた

1	書棚（画面の左右フリックで切り替え）
2	ストアへアクセス
3	ブックシェルフ（書籍一覧）を表示
4	設定などのツールを表示
5	最新情報を確認

詳しい操作方法を確認する

電子書籍GALAPAGOS画面でツール → マニュアル

10.Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する

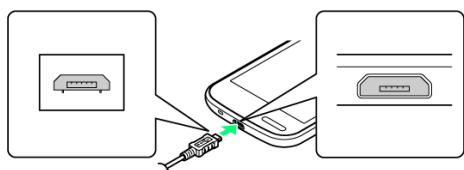
市販のmicroUSBケーブル（以降「USBケーブル」と表記）を使用して、本機をパソコンなどと接続し、データを転送したり本機のデータをパソコンで利用したりすることができます。

USB接続について

本機では、次のような方式（モード）で、パソコンとデータのやりとりができます。

モード	説明
MTP モード	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます。
PTP モード	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます。パソコンが MTP モードに対応していない場合、このモードを利用してください。
カードリーダーモード	本機の SD カードをパソコンのリムーバブルディスクとして利用することができます。

本機のSDカード内のデータをパソコンとやりとりする（MTPモード）

USBケーブルを使用してパソコンと接続します。

1

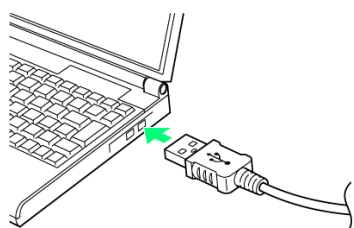
本機の外部接続端子にUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

■ microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、USBケーブルのUSBプラグを差し込む

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

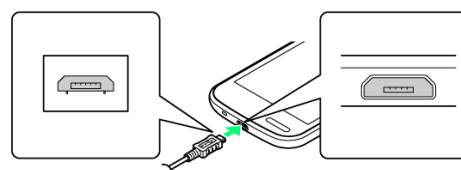
4

MTPモードで接続と表示されていることを確認

パソコンに本機のSDカードがマウントされ、ファイルをやりとりできるようになります。

■ ほかのモードで接続されているときは、通知パネルのPTPモードで接続／カードリーダーモードで接続をタップしたあと、MTPモードをタップします。

本機のSDカード内のデータをパソコンとやりとりする（カードリーダーモード）

USBケーブルを使用してパソコンと接続します。

1

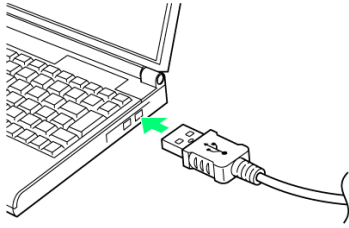
本機の外部接続端子にUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

■ microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、USBケーブルのUSBプラグを差し込む

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

4

カードリーダーモードで接続と表示されていることを確認

■ ほかのモードで接続されているときは、通知パネルのMTPモードで接続／PTPモードで接続をタップしたあと、カードリーダーモードをタップします。

5

USBストレージをONにする ➔ OK

パソコンに本機のSDカードがマウントされ、ファイルをやりとりできるようになります。

■ USBストレージをONにするが表示されないときは、ステータスバーを下にドラッグしたあと、USB接続をタップしてください。
■ マウントを解除するときは、パソコン側でマウントを解除したあと、USBストレージをOFFにするをタップします。
■ マウント中に、SDカードが必要なアプリケーションを操作すると、SDカードを利用できない旨のメッセージが表示されることがあります。このときは、マウントを解除してから再度操作してください。
■ 使用後は、本機とパソコンからUSBケーブルを取り外してください。

コードの取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。

Wi-Fi設定を有効にする

1

アプリケーションシートで（設定）➔ Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

アクションバーの OFF

Wi-Fi設定が有効になります（ ON 表示）。

- このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
- Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

アクセスポイントを選択して接続する

あらかじめ、本機のWi-Fi設定を有効にしておいてください。

1

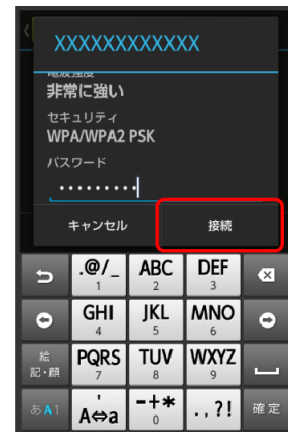
アプリケーションシートで（設定）➔ Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

アクセスポイントをタップ

3

パスワードを入力 ➔ 接続

アクセスポイントに接続されます。

- パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

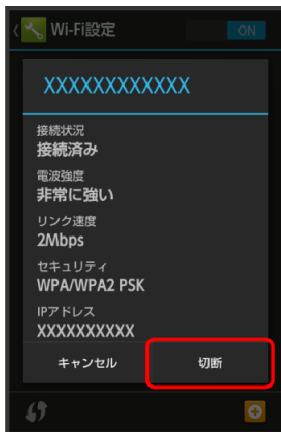
Wi-Fi接続を解除する

1

アプリケーションシートで（設定）➔ Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

接続中のアクセスポイントをタップ ➔ 切断

Wi-Fi接続が切断されます。

■ アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

■ あらかじめ、本機のWi-Fi設定を有効にしておいてください。

1

アプリケーションシートで（設定）➔ Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

☰ ➔ Wi-Fi Direct

「ピアデバイス」欄に近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。

■ 目的の機器が表示されないときは、デバイスの検索をタップし、再検索をしてください。

3

接続する機器をタップ ➔ 画面に従って機器を認証

相手機器と接続されます。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

Wi-Fi利用時の操作

アクセスポイントの情報を入力して接続する

Wi-Fi設定画面で ⇒ ネットワークSSIDを入力 ⇒ 完了 ⇒ セキュリティ欄をタップ ⇒ セキュリティ種別をタップ ⇒ 保存

- Wi-Fi設定がONのときに設定できます。
- セキュリティ種別によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

AOSSで接続する

Wi-Fi設定画面で ⇒ AOSS ⇒ 画面に従って操作

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ⇒ 詳細設定 ⇒ ネットワークの通知

- Wi-Fi設定がONのときに設定できます。
- ネットワークの通知をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Wi-Fiをいつスリープに切り替えるかを設定する

Wi-Fi設定画面で ⇒ 詳細設定 ⇒ Wi-Fiのスリープ設定 ⇒ 設定項目をタップ

接続不良のときに「Wi-Fi設定」を無効にするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ⇒ 詳細設定 ⇒ 接続不良のとき無効にする

- 接続不良のとき無効にするをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で ⇒ 詳細設定

- MACアドレスは、「MACアドレス」の下部に表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で ⇒ 詳細設定

- IPアドレスは、「IPアドレス」の下部に表示されます。

WPSで接続する

Wi-Fi設定画面で ⇒ 画面に従って操作

- PIN入力で接続する場合は、Wi-Fi設定画面でをタップし、WPS PIN入力をタップしたあと、画面に従って操作してください。

アクセスポイントを削除する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ ⇒ ネットワークから切断 ⇒ はい

こんなときは

Q アクセスポイントが検出されない

A 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

Bluetooth®機能を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続して利用することができます。また、Bluetooth®対応の電話機などと接続して、データをやりとりすることもできます。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

アプリケーションシートで（設定） ⇒ その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

3

アクションバーのOFF

Bluetooth®機能が有効になります（ON表示）。

- Bluetooth®機能を無効にするときは、ONをタップします（OFF表示）。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録（ペア設定）します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

■ あらかじめ、本機のBluetooth®機能を有効にしたうえで、ペア設定するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

1

アプリケーションシートで（設定） ➔ その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示され、「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

■ 目的の機器が表示されないときは、デバイスの検索をタップし、再検索をしてください。

3

ペア設定する機器をタップ ➔ 画面に従って機器を認証

Bluetooth®機器が登録（ペア設定）されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

■ 認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要なこともあります。

■ 認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。

■ 登録（ペア設定）済みの機器は、「ペアリングされたデバイス」欄に表示されます。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

アプリケーションシートで（設定） ➔ その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

■ 「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

3

接続する機器をタップ

タップした機器と接続されます。

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

アプリケーションシートで（電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ ➔ 送信する電話帳をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

アクションバーの（送信） ➔ Bluetooth送信

4

はい ➔ 機器をタップ

データが送信されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

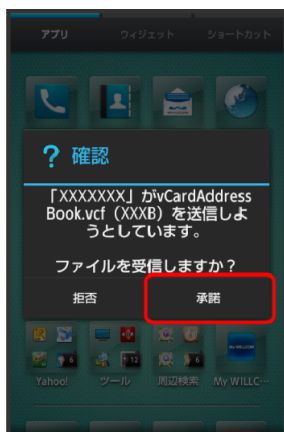
Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）

相手からデータの受信要求があると、ステータスバーにが表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

2

Bluetooth®共有通知をタップ ➔ 承諾

3

受信完了後、ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

4

Bluetooth®共有通知をタップ ➔ 読み込むデータをタップ ➔ データ登録 ➔ 常時／1回のみ

データが登録されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 受信したメールは、コンテンツマネージャーから利用できます。詳しくは、「各種データを管理する」を参照してください。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。

接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®接続時の操作

ペア設定している機器の名称を設定する

Bluetooth®画面で、ペア設定している機器の ➔ **名前を変更 ➔ 名前を入力 ➔ OK**

- 一部の絵文字は名前に利用することができます。

ペア設定を解除する

Bluetooth®画面で、解除する機器の ➔ ペアを解除

サービスを選択してBluetooth®機器と接続する

Bluetooth®画面で、接続する機器の ➔ 項目をタップ

- 各サービスに対応している機器で設定できます。

接続しているハンズフリー機器などを切断する

Bluetooth®画面で、接続中の機器をタップ ➔ OK

ほかの機器から本機を検出できるようにするかどうかを設定する

Bluetooth®画面で、本機の端末名（WX04SHなど）をタップ

- 端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、表示のタイムアウトで設定した時間内は、ほかのBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
- 表示のタイムアウトで設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。

ほかの機器に表示される本機の名称を設定する

Bluetooth®画面で ➔ 端末の名前を変更 ➔ 名前入力欄をタップ ➔ 名前を入力 ➔ 名前を変更

- 一部の絵文字は名前に利用することができます。

検出可能がタイムアウトするまでの時間を変更する

Bluetooth®画面で ➔ 表示のタイムアウト ➔ 設定項目をタップ

- タイムアウトしないを選んだときは、自動的には検出不可にはなりません。

aptX®を優先的に使用するかどうかを設定する

Bluetooth®画面で ➔ aptX ➔ aptX ➔ OK

- aptXをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 設定後に接続した機器に反映されます。接続済みの機器はいったん切断してから、接続し直してください。

通話時に、常にハンズフリー機器を利用するか、操作した機器を利用するかを設定する

Bluetooth®画面で ➔ 常にハンズフリー通話

- 常にハンズフリー通話をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

Bluetooth®画面で ☰ ➔ 受信済みファイルを表示 ➔ ファイルをタップ

■ 以降は、画面に従って操作してください。

こんなときは

Q Bluetooth®機能を利用できない

A 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能を有効にした状態で機内モードを設定すると、いったん、Bluetooth®機能は無効となります。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

赤外線でデータをやりとりする

赤外線を利用して、電話機などほかの機器とデータ（電話帳、メモ帳、ブックマーク、メール、プロフィール、静止画、動画、音楽など）をやりとりできます。

データを1件ずつ受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

■ 受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで （ツール） ➔ （赤外線送受信）

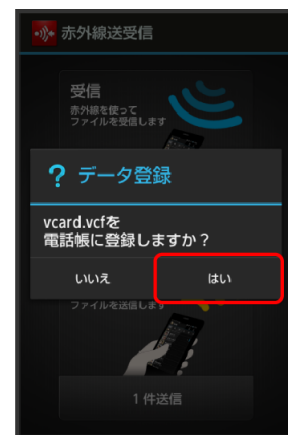
赤外線送受信画面が表示されます。

2

1件受信 ➔ 本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

3

相手機器でデータ送信の操作を実行 ➔ はい

データが受信されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

■ 受信したメールは、コンテンツマネージャーから利用できます。詳しくは、「各種データを管理する」を参照してください。

機能ごとのデータを一括して受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- 受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コードを入力 ➔ OK ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

- 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

4

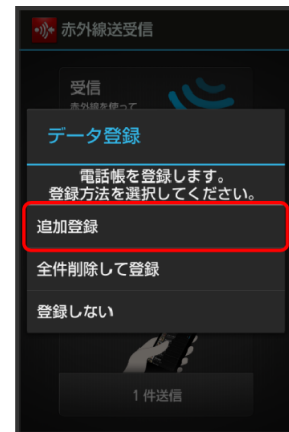
相手機器で認証コードの入力、データ送信の操作を実行

5

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

登録方法の選択画面が表示されます。

6

追加登録

データが登録されます。

- 本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、全件削除して登録をタップします。このときは、画面に従って操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 受信したメールは、コンテンツマネージャーから利用できます。詳しくは、「各種データを管理する」を参照してください。

データを1件ずつ送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- 送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

送信するメモをタップ

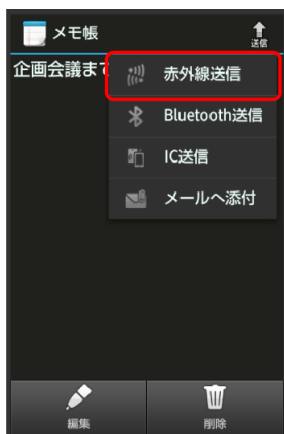
3

アクションバーの（送信）➔赤外線送信

4

はい➔本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる➔OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

データを選んで送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

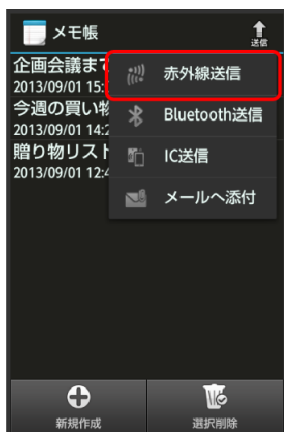
■ 送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで（ツール）➔（メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

アクションバーの（送信）➔赤外線送信

3

送信するメモ帳をタップ（表示）➔送信

4

はい➔本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる➔OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

■ 送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで（電話帳）

電話帳画面が表示されます。

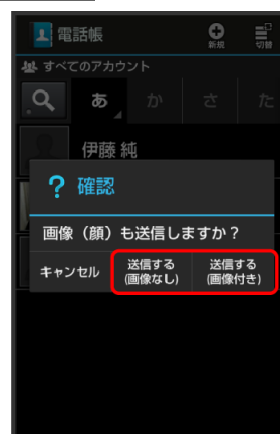
2

☰➔送信➔赤外線送信

送信方法の選択画面が表示されます。

3

全件送信➔はい（顔写真登録時は送信する（画像なし）／送信する（画像付き））

4

操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ アカウントをタップ

5

はい ➔ 認証コードを入力 ➔ OK

■ 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

6

本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線送信中画面が表示されます。

7

相手機器で認証コードの入力、データ受信の操作を実行

データが送信されます。

プロフィール（電話番号など）を送信する

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

■ 画像ファイルや音楽ファイルを送信することもできます（送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります）。

1

アプリケーションシートで（ツール） ➔ （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

1件送信

送信データ選択画面が表示されます。

3

プロフィール

■ その他のファイルを送信するときは、対応する項目をタップしたあと、画面に従って操作してください。

4

赤外線送信 ➔ 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

赤外線通信のバージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

こんなときは

Q 送受信がうまくいかない

A 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、送受信終了まで動かさないでください。

赤外線通信利用時のご注意

相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されなかったりすることがあります。また、赤外線通信中に、ほかのアプリケーションが起動すると通信が終了します。

赤外線ポートには目を向けない

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

IC通信でデータをやりとりする

IC通信を利用してIC通信対応の電話機など、ほかの機器とデータ（電話帳、メモ帳、ブックマーク、メール、プロフィール、静止画、動画、音楽など）をやりとりできます。

データを1件ずつ送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方のマークが向き合うようにして操作してください。

1

アプリケーションシートで（電話帳）

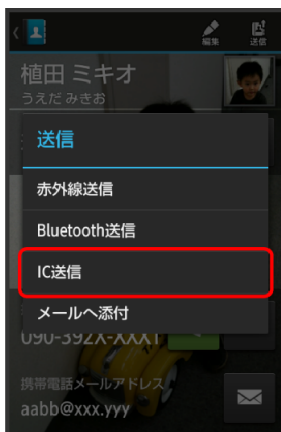
電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ → 送信する電話帳をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

アクションバーの（送信） → IC送信

4

はい（顔写真登録時は送信する（画像なし）／送信する（画像付き））

5

OK → 本機と受信側の機器のマークを合わせる

6

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

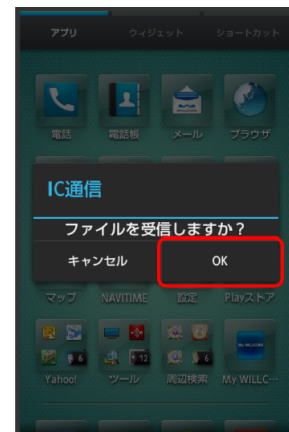
データを1件ずつ受信する（例：電話帳）

本機と送信側の機器を近づけ、双方のマークが向き合うようにして操作してください。

1

相手機器でデータ送信の操作を実行

2

OK

データが受信されます。

3

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く → IC通信通知をタップ

4

受信したデータをタップ → データ登録 → 常時／1回のみ

データが登録されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

IC通信利用時の操作

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

電話帳画面で ☰ ➔ 送信 ➔ IC送信 ➔ 全件送信 ➔ はい（顔写真登録時は送信する（画像なし）／送信する（画像付き））➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ アカウントをタップ ➔ 認証コードを入力 ➔ OK ➔ OK ➔ 本機と受信側の機器のマークを合わせる ➔ 相手機器でデータ受信の操作を実行

- 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

機能ごとのデータを一括して受信する（例：電話帳）

相手機器でデータ一括送信の操作を実行 ➔ 認証コードを入力 ➔ OK ➔ OK ➔ 受信完了後、ステータスバーを下にドラッグ ➔ IC通信通知をタップ ➔ 読み込むデータをタップ ➔ データ登録 ➔ 常時／1回のみ ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 登録方法をタップ

- 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 受信したメールは、コンテンツマネージャーから利用できます。詳しくは、「各種データを管理する」を参照してください。

データを選択して送信する（例：電話帳）

電話帳画面で ☰ ➔ 送信 ➔ IC送信 ➔ 選択送信 ➔ 電話帳をタップ（☑表示）➔ 送信 ➔ はい（顔写真登録時は送信する（画像なし）／送信する（画像付き））➔ OK ➔ 本機と受信側の機器のマークを合わせる ➔ 相手機器でデータ受信の操作を実行

ほかの機器と静止画／動画や音楽を共有する

Wi-Fiを利用して、AQUOSなどDLNA（家庭内電子機器の相互接続規格）対応のテレビ（以降「AQUOS」と表記）やブルーレイディスクレコーダーと静止画／動画や音楽を共有することができます。あらかじめ、Wi-Fiを利用できるように設定しておいてください。

ホームネットワークサーバーを設定する

1

アプリケーションシートで（Smart Familink）

Smart Familink画面が表示されます。

- AQUOSで楽しむなどをタップすると、利用方法が表示されます。

2

設定してみましょう

設定ガイダンス画面が表示されます。

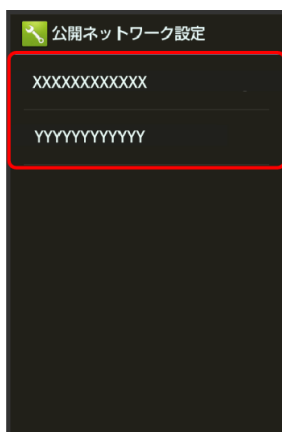
- 1. Wi-FiをONにしてくださいにチェックが付いていることを確認してください。付いていないときは、1. Wi-FiをONにしてくださいをタップすると設定することができます。

3

2. 本体のサーバー設定をONにしてください ➔ **ホームネットワークサーバー設定**

ホームネットワークサーバー設定画面が表示されます。

4

公開ネットワーク ➔ **接続するアクセスポイントをタップ**

5

サーバー

本機がホームネットワークサーバーとして設定（公開）されます。

■ タップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

6

↩

7

AQUOSやブルーレイディスクレコーダーをホームネットワークサーバーに接続

■ AQUOSの接続方法／AQUOSブルーレイの接続方法をタップすると、詳しい説明が表示されます。

8

3. 接続を確認します

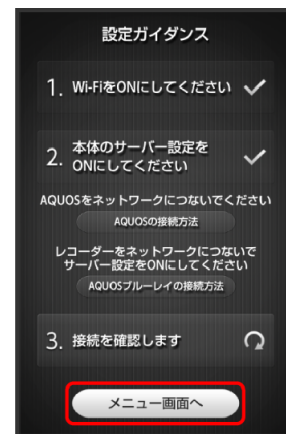
確認が完了すると、ホームネットワークサーバーとして利用できます。

■ 以降は、画面に従って操作してください。

本機の静止画／動画や音楽をAQUOSで視聴する

本機をホームネットワークサーバーに設定すると、AQUOSの操作で、本機の静止画／動画や音楽を視聴することができます。次の操作を行うと、本機の操作で、本機の静止画／動画や音楽をAQUOSで視聴することができます。

1

ホームネットワークサーバー設定後、メニュー画面へ

Smart Familink画面が表示されます。

2

AQUOSで楽しむ

本機の静止画／動画や音楽が表示されます。

■ 以降は、画面に従って操作してください。

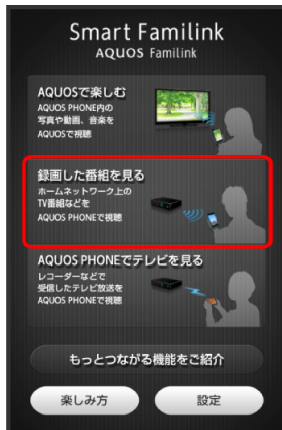
ブルーレイディスクレコーダーの動画などを本機で視聴する

1

ホームネットワークサーバー設定後、メニュー画面へ

Smart Familink画面が表示されます。

2

録画した番組を見る

ブルーレイディスクレコーダーの動画などが表示されます。

■ 以降は、画面に従って操作してください。

ホームネットワークサーバー利用時の操作

ブルーレイディスクレコーダーのチューナーを利用して、本機でテレビを視聴する

ホームネットワークサーバー設定後、メニュー画面へ → AQUOS PHONEでテレビを見る

本機で閲覧しているウェブページをテレビに表示させて見る

Smart Familink画面でもっとつながる機能をご紹介 → 「AQUOS PHONEで見ているWEBページをAQUOSで見る」のガイダンス画面でアプリを起動する → 画面に従って操作

本機のアルバムの写真や動画をテレビに表示させて見る

Smart Familink画面でもっとつながる機能をご紹介 → > → 「アルバムからAQUOS PHONE内の写真／動画をAQUOSで視聴」のガイダンス画面でアプリを起動する → 画面に従って操作

本機の写真などをブルーレイディスクレコーダーに転送する

Smart Familink画面でもっとつながる機能をご紹介 → >（2回） → 「AQUOS PHONEに保存されている写真／動画／音楽をバックアップ」のガイダンス画面でアプリを起動する → 画面に従って操作

本機の着信などをテレビに表示させて確認する

Smart Familink画面でもっとつながる機能をご紹介 → >（3回） → 「AQUOS PHONEの着信やメール受信をAQUOSに表示」のガイダンス画面でアプリを起動する → 画面に従って操作

ホームネットワークサーバー利用時のご注意

静止画のサイズによっては、AQUOSで表示できないものもあります。

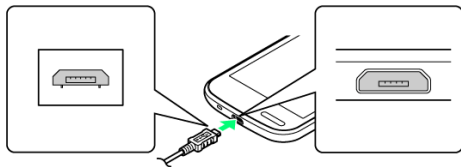
USBホスト機能を利用する

USBホスト機能について

本機にはUSBホスト機能が搭載されています。市販の周辺機器接続用USBケーブルを外部接続端子に接続することで、市販のUSB機器を利用することができます。

- すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。
- 100mAを超える電流を必要とするUSB機器には接続しないでください。USBホスト機能が正常に機能しないことがあります。

本機とUSB機器を接続する

本機の外部接続端子に、周辺機器接続用USBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、差し込んでください。

2

周辺機器接続用USBケーブルのUSB端子に、USB機器のUSBプラグを差し込む

USBメモリを取り外す場合のご注意

USBメモリを本機から取り外す場合は、次の操作を行ってください。

アプリケーションシートで（設定） → ストレージ → USBメモリのマウント解除 → OK

- 上記の操作を行わずにUSBメモリを取り外した場合、データが消失したりUSBメモリが故障する可能性があります。

11.端末設定

端末設定について

端末設定について

アプリケーションシートで（設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
プロフィール	自分の電話番号やメールアドレスなどを確認できます。
サウンド・バイブ	マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。
壁紙・ディスプレイ	壁紙や画面の明るさなどが設定できます。
クイック起動キー設定	（クイック起動キー）を短押しまたは長押ししたときの動作を設定できます。
省エネ	電池の消費を軽減する項目をまとめて設定したり、電池の利用状況を確認できます。
端末情報	本機の状態を確認できます。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。
Wi-Fi 設定	Wi-Fi 接続の利用を設定できます。
SoftBank Wi-Fi スポット設定	ソフトバンク Wi-Fi スポットの利用を設定できます。
通話	通話に関する機能を設定できます。
メール	メールに関する機能を設定できます。
ブラウザ	ブラウザに関する機能を設定できます。
ホーム切替	ホームアプリを切り替えることができます。
チャージング シアター	3 ラインホームまたはウェルカムシート（ロック画面）で充電を開始したときに静止画のスライドショーや動画を表示できます。
データ使用	データ使用量に関する機能を設定できます。
ストレージ	本体や SD カードのメモリ容量の確認や、SD カードのマウント、SD カード内のデータの消去、データのバックアップができます。
アプリケーション	インストールしたアプリケーションや、実行中のサービスを確認できます。
その他の設定	その他の機能のはたらきを設定できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

端末設定画面が表示されます。

2

各項目を設定

設定が完了します。

プロフィールの設定

プロフィールの設定

1

アプリケーションシートで（設定）

2

プロフィール

電話番号を確認できます（プロフィール画面）。

プロフィール利用時の操作

プロフィールを編集する

プロフィール画面でアクションバーの（編集） → 内容編集 → 保存 → はい

■ 入力欄を表示／追加するときはを、消去するときはをタップします。

プロフィールを送信する

プロフィール画面でアクションバーの（送信） → 送信方法をタップ → はい → 画面に従って操作

データを送信するときの項目を設定する

プロフィール画面でアクションバーの（送信） → プロフィール送信情報設定 → 送信する項目を選択（表示） → 保存 → はい

サウンド・バイブの設定

サウンド・バイブの設定

マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
マナーモード設定	マナーモードを設定します。
音量	電話の着信音やアラーム音などの音量を設定します。
電話着信	電話の着信音などを設定します。
メール	メールの着信音などを設定します。
お知らせ	通知音の種類などを設定します。
アラーム	アラームの動作や音量などを設定します。
タイマー	タイマーの動作音などを設定します。
タッチ操作バイブ	ダイヤルキーなどをタップしたときに、バイブレータを動作させるかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューなどをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
ダイヤルパッド操作音	ダイヤルキーをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックが動作したときに、音を鳴らすかどうかを設定します。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

サウンド・バイブ

サウンド・バイブ画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

サウンド・バイブ利用時の操作

マナーモードを設定する

サウンド・バイブ画面でマナーモード設定 ➔ 項目をタップ

■ マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音やビデオカメラ撮影時の撮影／終了音などは鳴ります。

音楽・動画・ゲームや、着信／通知音、アラーム音などの音量を設定する

サウンド・バイブ画面で音量 ➔ 各バーをドラッグして音量を調整 ➔ OK

■ バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

電話の着信音の種類を設定する

サウンド・バイブ画面で電話着信 ➔ メロディ選択 ➔ アプリケーション（メディアストレージ、メロディ選択など）をタップ ➔ 常時／1回のみ ➔ 着信音をタップ ➔ OK（または決定）

■ 着信音をタップすると、音が鳴ります。

電話着信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面で電話着信 ➔ バイブ（マナーモードOFF時） ➔ 項目をタップ

電話着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

サウンド・バイブ画面で電話着信 ➔ バイブパターン ➔ パターンをタップ ➔ OK

■ パターンをタップすると、バイブレータが動作します。

電話着信時に点灯させる充電／着信ランプの光りかたや色を設定する

サウンド・バイブ画面で電話着信 ➔ 着信ランプ ➔ 点滅パターン／点滅カラー ➔ 項目をタップ ➔ OK

■ 項目をタップすると、充電／着信ランプが点滅します。

メールの着信音の種類を設定する

サウンド・バイブ画面でメール ➔ メロディ ➔ メロディを選択 ➔ アプリケーション（メディアストレージ、メロディ選択など）をタップ ➔ 常時／1回のみ ➔ 着信音をタップ ➔ OK（または決定）

■ 着信音をタップすると、音が鳴ります。

■ メロディを選択の代わりに、OFFをタップすると、着信時に音が鳴らなくなります。

メール着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

サウンド・バイブ画面でメール ➔ バイブレータ ➔ パターンをタップ ➔ OK

■ パターンをタップすると、バイブレータが動作します。

メール着信時に点灯させる充電／着信ランプの光りかたや色を設定する

サウンド・バイブ画面でメール ➔ 着信ランプ ➔ 点滅パターン／点滅カラー ➔ 項目をタップ ➔ OK

■ 項目をタップすると、充電／着信ランプが点滅します。

メールの着信音を鳴らす秒数を設定する

サウンド・バイブ画面でメール ➔ 鳴動時間 ➔ 時間設定 ➔ 秒数を選択 ➔ OK

■ 一曲鳴動を選んだときは、着信音が終わるまで鳴り続けるように設定されます。

通知が届いたときの着信音の種類を設定する

サウンド・バイブ画面でお知らせ ➔ お知らせ音 ➔ アプリケーション（メディアストレージ、メロディ選択など）をタップ ➔ 常時／1回のみ ➔ 着信音をタップ ➔ OK（または決定）

■ 着信音をタップすると、音が鳴ります。

通知が届いたときに充電／着信ランプを点灯させるかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面でお知らせ ➔ 光を点滅させて通知

■ 光を点滅させて通知をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

通知が届いたときの着信音を鳴らす秒数を設定する

サウンド・バイブ画面でお知らせ ➔ 鳴動時間 ➔ 時間設定 ➔ 秒数を選択 ➔ OK

■ 一曲鳴動を選んだときは、着信音が終わるまで鳴り続けるように設定されます。

アラームの各種設定を行う

サウンド・バイブ画面でアラーム ➔ 画面に従って操作

タイマーの各種設定を行う

サウンド・バイブ画面でタイマー ➔ 画面に従って操作

ダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面でタッチ操作バイブ

■ タッチ操作バイブをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

■ タッチ操作バイブを解除すると、電池の消費を軽減できます。

メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面でタッチ操作音

■ タッチ操作音をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

■ タッチ操作音を解除すると、電池の消費を軽減できます。

ダイヤルキータップ時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面でダイヤルパッド操作音

■ ダイヤルパッド操作音をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

■ ダイヤルパッド操作音を解除すると、電池の消費を軽減できます。

画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面で画面ロックの音

■ 画面ロックの音をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

■ 画面ロックの音を解除すると、電池の消費を軽減できます。

壁紙・ディスプレイの設定

壁紙・ディスプレイの設定

壁紙や画面の明るさなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
壁紙	SH ホームの壁紙を設定します。
ウェルカムシート（ロック画面）	ウェルカムシート（ロック画面）の壁紙などを設定します。
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。
バックライト点灯時間	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
画質モード	画面の色や明るさなどの画質を設定します。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
モーションによる画面 ON／OFF	本機の動作による画面の点灯／消灯について設定します。
文字フォント設定	画面に表示される文字の大きさや書体を設定します。
のぞき見ブロック	横からののぞき見を防ぐ表示を設定します。
電池残量%表示	電池残量の%表示を有効にするかどうかを設定します。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

壁紙・ディスプレイ

壁紙・ディスプレイ画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

壁紙・ディスプレイ利用時の操作

SDカードに保存している画像を「SHホーム」の壁紙に設定する

ホーム切替を「SHホーム」に設定しているときの壁紙をお好みの画像に変更できます。

壁紙・ディスプレイ画面で壁紙 ➔ OK ➔ アプリケーション（コンテンツマネージャーなど）をタップ ➔ 常時／1回のみ ➔ 画像を選択 ➔ 画面に従って操作

あらかじめ登録されている画像を壁紙に設定する

ホーム切替を「SHホーム」に設定しているときの壁紙をお好みの画像に変更できます。

壁紙・ディスプレイ画面で壁紙 ➔ OK ➔ ライブ壁紙／壁紙 ➔ 常時／1回のみ ➔ 画像を選択 ➔ 壁紙に設定

■ 設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。画面に従って操作してください。

静止画をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

壁紙・ディスプレイ画面でウェルカムシート（ロック画面）→ウェルカムシート壁紙→静止画の》をタップ→登録先（1枚目など）をタップ→アプリケーション（コンテンツマネージャーなど）をタップ→画像を選択→枠をドラッグして表示範囲を調整→保存

- アプリケーションをタップするときに、設定解除をタップすると、登録している静止画を解除することができます。

ライブ壁紙をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

壁紙・ディスプレイ画面でウェルカムシート（ロック画面）→ウェルカムシート壁紙→ライブ壁紙の》をタップ→画像を選択→壁紙に設定

「壁紙」の設定をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に反映するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でウェルカムシート（ロック画面）→ウェルカムシート壁紙→壁紙設定を反映する

ウェルカムシート（ロック画面）のインフォエリアの表示を設定する

壁紙・ディスプレイ画面でウェルカムシート（ロック画面）→インフォエリア→天気設定／株価設定→画面に従って操作

ウェルカムシート（ロック画面）のショートカットを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でウェルカムシート（ロック画面）→ショートカット→変更するショートカットをタップ→ショートカットの種類（アプリなど）をタップ→ショートカットで起動する機能をタップ

ウェルカムシート（ロック画面）に使いかたを表示するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でウェルカムシート（ロック画面）→操作ガイド

- 操作ガイドをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ウェルカムシート（ロック画面）の点灯時間を設定する

壁紙・ディスプレイ画面でウェルカムシート（ロック画面）→ウェルカムシート点灯時間→秒数をタップ

画面の明るさを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で画面の明るさ→アウトドアビュー／明るさを自動調整／エコバックライトコントロール→OK

- アウトドアビュー／明るさを自動調整／エコバックライトコントロールは、タップするたびに有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 明るさを手動で調整するときは、明るさを自動調整を無効（☐）にし、表示されるバーをドラッグして明るさを調整します。
- エコバックライトコントロールを有効（☑）にすると、電池の消費を軽減できます。

無操作のときに画面が消灯するまでの時間を設定する

壁紙・ディスプレイ画面でバックライト点灯時間→時間をタップ

- 点灯時間を短くすると、電池の消費を軽減できます。

画質を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で画質モード→項目をタップ

画面を自動回転させるかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で画面の自動回転

- 画面の自動回転をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 画面の自動回転を解除すると、電池の消費を軽減できます。

画面消灯時にディスプレイをフリックして画面を点灯するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でモーションによる画面ON／OFF→Sweep ON

- Sweep ONをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面点灯時に本機を横に2回振って画面を消灯するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でモーションによる画面ON／OFF→Shake OFF

- Shake OFFをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

本機を手で持っているときは画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でモーションによる画面ON／OFF→Bright Keep→ON（通知あり）／ON（通知なし）／OFF

- ON（通知あり）に設定したときは、ステータスバーにが表示され、Bright Keepが有効であることをお知らせします。
- 手で持っていることは、本機の角度や近接／明るさセンサーの感知結果で判断します。お使いの状況によっては、正しく判断できないこともあります。

使いかたを動画で確認する

壁紙・ディスプレイ画面でモーションによる画面ON／OFF→使い方動画→画面に従って操作

画面に表示されるメニューなどの文字のサイズを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で文字フォント設定→文字サイズ→全般→サイズをタップ

メール（MMS）／SMSの画面に表示される文字のサイズを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で文字フォント設定→文字サイズ→メール→サイズをタップ

画面に表示される文字の書体を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で文字フォント設定→文字フォント切替→項目をタップ→OK

- ダウンロードフォントを検索をタップすると、Google Playでフォントを検索することができます。
- アプリケーションによっては、フォントを変更すると文字が正しく表示されないことがあります。あらかじめ登録されているフォントに、設定し直してください。

のぞき見ブロックを表示するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でのぞき見ブロック→のぞき見ブロック

- のぞき見ブロックをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

画面上部を手で覆うことで、のぞき見ブロックの有効／無効を切り替えられるようにするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でのぞき見ブロック ➔ モーションによる切替え

■ モーションによる切替えをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

のぞき見ブロックの表示パターンを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でのぞき見ブロック ➔ 表示パターン ➔ パターンをタップ ➔ OK

のぞき見ブロックの濃度を設定する

壁紙・ディスプレイ画面でのぞき見ブロック ➔ 濃度設定 ➔ 項目をタップ ➔ OK

のぞき見ブロックの見栄えを設定する

壁紙・ディスプレイ画面でのぞき見ブロック ➔ 見栄え補正 ➔ バーをドラッグして見栄えを調整 ➔ OK

■ 濃度設定が濃い／普通のときに設定できます。

電池残量の%表示を有効にするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で電池残量%表示

■ 電池残量%表示をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

クイック起動キー設定

クイック起動キー設定

（クイック起動キー）を押したり、長押ししたときに起動する機能を設定できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

クイック起動キー設定

クイック起動キー設定画面が表示されます。

3

キー短押し／キー長押し

4

起動する機能を設定

設定が完了します。

クイック起動キー設定利用時の操作

を押したときにアプリケーションが起動するように設定する

クイック起動キー設定画面でキー短押し／キー長押し ➔ アプリ起動 ➔ アプリケーションをタップ

を押したときにショートカットが起動するように設定する

クイック起動キー設定画面でキー短押し／キー長押し ➔ ショートカット起動 ➔ ショートカットをタップ

を押したときにホームに戻るように設定する

クイック起動キー設定画面でキー短押し／キー長押し ➔ ホームに戻る

を押したときにチャイルドロックするように設定する

クイック起動キー設定画面でキー短押し／キー長押し ➔ チャイルドロック

を押したときに画面が消灯するように設定する

クイック起動キー設定画面でキー短押し／キー長押し ➔ 画面消灯

の設定を解除する

クイック起動キー設定画面でキー短押し／キー長押し ➔ 設定解除

省エネの設定

エコ技設定を利用する

次の省エネモードを選択して、省エネ状態で利用することができます。

■ 各モードの編集または確認をタップすると、設定内容の編集／確認ができます（「お助け」は、確認のみ行えます）。

省エネモード	説明
標準 （省エネレベル低）	使用感を優先した、普段お使いいただくモードです。省エネレベルはあまり高くありません（お買い上げ時の設定）。
技あり （省エネレベル中）	電池の消費を抑えつつ、快適に使えるモードです。省エネレベルも高く、電池の消費を抑えたいときにおすすめのモードです。
お助け （省エネレベル高）	電池の消費を極力抑えた、非常用モードです。電池残量が少なく、すぐに充電できない緊急時などにお使いください。

1

アプリケーションシートで（設定）

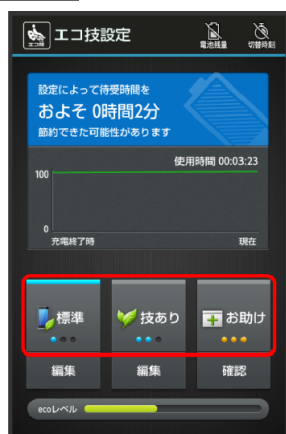
2

省エネ → エコ技設定

エコ技設定画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

標準／技あり／お助け

設定が完了します。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

充電状態に応じて省エネモードを切り替える

電池残量が一定以下になると、自動的に省エネ状態にすることができます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

省エネ → エコ技設定

エコ技設定画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

アクションバーの（電池残量）

電池残量で切替画面が表示されます。

4

電池残量指定（表示）

設定が完了します。

■ このあと、切替電池残量／回復時切替電池残量をタップすると、自動的に切り替わる電池残量を設定できます。また、切替モード選択／回復時切替モード選択をタップすると、切り替え後の省エネモードを設定できます。

時間帯によって省エネモードを切り替える

あらかじめ指定した時刻になると、自動的に省エネモードを切り替えることができます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

省エネ ➔ **エコ技設定**

エコ技設定画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

アクションバーの（切替時刻）

タイマー設定画面が表示されます。

4

設定する項目（切替時刻1など）をタップ

5

切替時刻 ➔ **時刻を設定** ➔ **OK**

6

切替モード選択 ➔ **省エネモードをタップ**

7

➔ 設定した項目のOFF（ON表示）

設定が完了します。

電池の設定

電池の使用状況を確認できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

省エネ ➔ **電池**

電池画面が表示されます。

3

項目をタップ

電池使用状況の詳細画面が表示されます。

省エネモードの設定内容を編集する

エコ技設定画面で編集する省エネモード（標準／技あり）の編集 ➔ 設定項目をタップ

■ 以降は、画面に従って操作してください。

エコ技設定利用時のご注意

定期的に通信を行うアプリケーションについて

技ありまたはお助けから標準に変更したとき、アプリケーションによっては、正しく通信が行われないことがあります。このときは、いったん本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

省エネ待受について

技ありまたはお助けに設定すると、省エネ待受がONになります。省エネ待受は画面消灯時にバックグラウンドで動作するアプリケーションのはたらきを制限します。そのため、アプリケーションによっては正しく動作しない場合もあります。次の操作を行うと、技ありで制限するアプリケーションを個別に設定することができます（お助けでは設定できません）。

エコ技設定画面で、技ありの編集 ➔ 省エネ待受の? ➔ OK ➔ 設定するアプリケーションの制限中／動作可

端末情報の設定

端末情報の設定

本機の状態を確認できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

端末情報

端末情報が表示されます（端末情報画面）。

■ ソフトウェア更新について詳しくは、「ソフトウェアの更新について」を参照してください。

端末情報利用時の操作

電池の状態や電話番号など、本機の状態を確認する

端末情報画面で端末の状態

■ このあと、電池の状態をタップすると、電池の劣化状態が確認できます。

タッチパネルを補正する

タッチパネルをより正確に動作させるため、よくお使いになる姿勢や角度でタッチパネル補正を行います。

端末情報画面でタッチパネル補正 ➔ 画面に従って操作

モーションセンサー／地磁気センサーを補正する

端末情報画面でセンサー感度補正 ➔ OK ➔ 画面に従って操作（補正完了の認識音が鳴るまで） ➔ OK

法的情報／認証／技術基準適合証明を確認する

端末情報画面で法的情報／認証／技術基準適合証明

アカウントを追加

アカウントを追加

アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

アカウントを追加

3

追加するアカウントの種類を選択 ➔ 画面に従って操作

アカウントの追加が完了します。

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

アプリケーションシートで（設定） ➔ アカウントの種類をタップ ➔ アカウントをタップ ➔ 同期するアプリケーションやデータをタップ（表示）

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

1

アプリケーションシートで（設定）

2

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

アクションバーのOFF

Wi-Fi設定が有効になります（ON表示）。

- このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
- Wi-Fi設定を無効にするときは、ONをタップします（OFF表示）。

4

アクセスポイントをタップ ➔ パスワードを入力 ➔ 接続

アクセスポイントに接続されます。

- パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。
- アクセスポイントを選択して接続する操作以外のWi-Fiの設定について詳しくは、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。

SoftBank Wi-Fiスポット設定

SoftBank Wi-Fiスポット設定

ソフトバンクWi-Fiスポットの利用を開始できます。

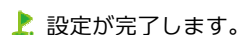
1

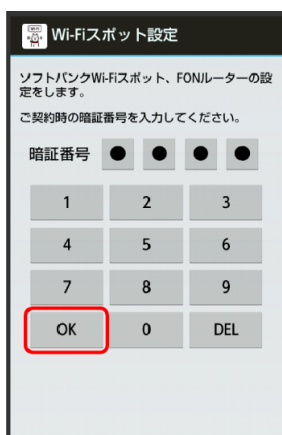
アプリケーションシートで（設定）

2

SoftBank Wi-Fiスポット設定

Wi-Fiスポット設定画面が表示されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

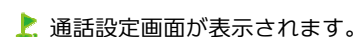
暗証番号入力欄をタップ 暗証番号を入力 OK

4

OK

設定が完了します。

通話の設定

通話の設定

通話に関する情報の確認や、動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
発信時優先回線設定	PHS／3G のどちらの回線で優先的に発信するかを設定します。
通話時間明細	通話時間の目安を確認できます。
クイックサイレント	着信中に本機を裏返すと着信音やバイブレータが止まるようにするかどうかを設定します。
電話帳未登録番号追加	電話帳未登録の相手との通話後に電話帳の登録確認画面を表示するかどうかを設定します。
オートアンサー	イヤホン接続時の着信自動応答と着信時間を設定します。
通話中表示設定	通話中に表示する背景画像などを設定します。
簡易留守録設定	簡易留守録や音声メモの再生と、応答メッセージを設定します。
国際発信設定	国際発信時の国番号リストや、海外発信アシスト機能を設定します。 詳しくは、「海外で電話をかける」を参照してください。
発信先限定・着信拒否	相手を指定して着信を拒否するなど、特定の相手の発着信のみできるようにします。詳しくは、「電話の発着信を制限する」を参照してください。
電源キーで通話を終了	⏻で通話を終了できるようにします。
サービス問い合わせ（PHS）	PHS 回線を使ってサービスセンターへ問い合わせします。
発番号通知・表示（PHS）	PHS 回線で電話をかけるとき相手に番号を通知するかどうかを設定します。
通信中着信（PHS）	PHS の割込着信があったとき、通話中に通知するかどうかを設定します。
圏外警告音（PHS）	PHS 回線での通話中に圏外になりそうなとき、音で通知するかどうかを設定します。
分計発信設定（PHS）	PHS 回線での発信を分計発信にするかどうかを設定します。
クイック返信（3G）	3G 回線宛の電話を受けられないときに、相手に送信する SMS のメッセージを編集します。
その他のサービス設定（3G）	3G 回線で電話をかけるとき、発信者番号を通知するかどうかを設定します。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

通話

通話設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

通話設定利用時の操作

PHS／3Gのどちらの回線で優先的に発信するかを設定する

通話設定画面で発信時優先回線設定 ➔ PHS／3G／発信のたびに確認

- 発信のたびに確認を選んだときは、お客様が追加でインストールしたアプリケーションを利用して電話を発信する場合に、回線を確認する画面が表示されるように設定されます。

通話時間の目安を表示する

通話設定画面で通話時間明細 ➔ 項目をタップ

- 表示を閉じるときは、OKをタップします。このときリセットをタップすると、通話時間の目安を消去できます。

着信中に本機を裏返すと着信音やバイブレータが止まるようにするかどうかを設定する

通話設定画面でクイックサイレント

- クイックサイレントをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

電話帳未登録の相手との通話後に、電話帳登録の確認画面を表示するかどうかを設定する

通話設定画面で電話帳未登録番号追加

- 電話帳未登録番号追加をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

イヤホン接続中の着信時に自動応答するかどうかを設定する

通話設定画面でオートアンサー ➔ オートアンサー

- オートアンサーをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

オートアンサー設定時に着信から自動応答するまでの時間を設定する

通話設定画面でオートアンサー ➔ 着信時間 ➔ 秒数を選択 ➔ 設定

- オートアンサーが有効のときに設定できます。

通話中に表示する背景画像などを設定する

通話設定画面で通話中表示設定 ➔ 画面に従って操作

簡易留守録や音声メモの再生と、応答メッセージを設定する

通話設定画面で簡易留守録設定 ➔ 画面に従って操作

⏻で通話を終了できるようにする

通話設定画面で電源キーで通話を終了

- 電源キーで通話を終了をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

PHS回線を使ってサービスセンターへ問い合わせする

通話設定画面でサービス問い合わせ（PHS） ➔ 問い合わせするサービスをタップ ➔ アナウンスに従って操作

PHS回線で電話をかけるとき相手に番号を通知するかどうかを設定する

通話設定画面で発番号通知・表示（PHS）

- 発番号通知・表示（PHS）をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

PHSの割込着信があったとき、通話中に通知するかどうかを設定する

通話設定画面で通信中着信（PHS）

- 通信中着信（PHS）をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

PHS回線での通話中に圏外になりそうなとき、音で通知するかどうかを設定する

通話設定画面で圏外警告音（PHS）

- 圏外警告音（PHS）をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

PHS回線での発信を分計発信にするかどうかを設定する

通話設定画面で分計発信設定（PHS）

- 分計発信設定（PHS）をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3G回線宛の電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集する

通話設定画面でクイック返信（3G） ➔ 編集するメッセージを選択 ➔ メッセージを入力 ➔ OK

3G回線で電話をかけるとき相手に番号を通知するかどうかを設定する

通話設定画面でその他のサービス設定（3G） ➔ 発信者番号通知 ➔ 番号を非通知／番号を通知

メールの設定

メールの設定

「メール」アプリケーションを起動して設定をタップした場合と同じ設定ができます。メールの設定について詳しくは、「メール（MMS）／SMSのはたらきを設定する」を参照してください。

ブラウザの設定

ブラウザの設定

「ブラウザ」アプリケーションを起動して ☰ ➔ 設定をタップした場合と同じ設定ができます。ブラウザの設定について詳しくは、「ブラウザを設定する」を参照してください。

ホーム切替の設定

ホーム切替の設定

利用するホームアプリを設定します。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

ホーム切替

ホーム切替画面が表示されます。

3

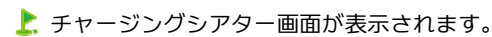
ホームアプリをタップ

設定が完了します。

チャージングシアターの設定

3ラインホームまたはウェルカムシート（ロック画面）で充電を開始したときに起動する機能です。静止画のスライドショーや動画を表示することができます。

チャージングシアターの設定

チャージングシアターの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ON／OFF 設定	チャージングシアターを有効にするかどうかを設定します。
スライドショー切替	表示する静止画や動画を設定します。
再生時間	再生する時間を設定します。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

チャージングシアター

チャージングシアター画面が表示されます。

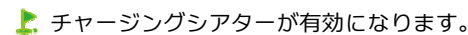
3

ON／OFF設定（表示）

チャージングシアターが有効になります。

4

各項目を設定

設定が完了します。

チャージングシアター利用時の操作

表示する静止画や動画を設定する

チャージングシアター画面でスライドショー切替 → データの種類をタップ → 画面に従って操作

■ ON／OFF設定が有効のときに設定できます。

再生する時間を設定する

チャージングシアター画面で再生時間 → 時間をタップ

■ ON／OFF設定が有効のときに設定できます。

データ使用の設定

モバイルデータ通信の使用量（1ヶ月単位）を確認したり、使用を制限することができます。
データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

データ使用の設定

データの使用量を確認できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

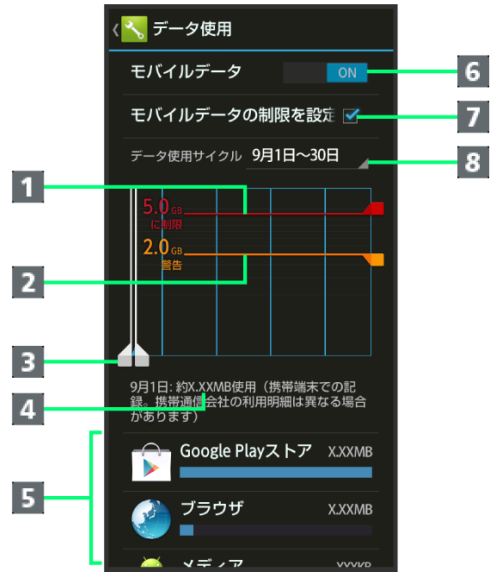
データ使用

データ使用画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

データ使用画面の見かた

1. データ通信制限ライン
2. データ通信警告ライン
3. データ使用量表示期間[1]
4. データ使用量
5. 期間内に使用したサービス
6. モバイルデータ欄：モバイルデータ通信の有効／無効を設定
7. モバイルデータ通信を制限
8. データ使用サイクル欄：データ使用量確認のサイクルを表示／サイクル表示のリセット日を設定[2]

1 バーを左右にドラッグすると、表示期間が調整できます。
2 データ使用サイクルは、毎月同じ日（お買い上げ時は初回起動時の前日）にリセットされます（リセット日を変更することもできます）。

データ使用量を制限／警告する

あらかじめ、データ使用量の上限と警告位置を設定しておけば、使用中に上限に近づくと、警告や制限案内を表示させることができます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

データ使用

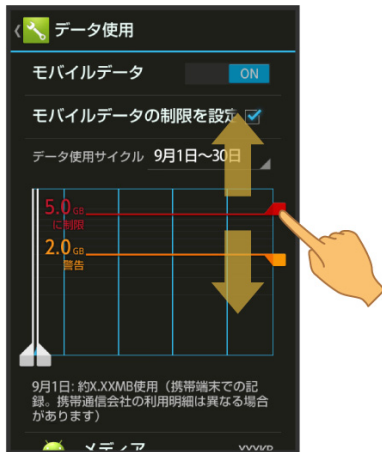
データ使用画面が表示されます。

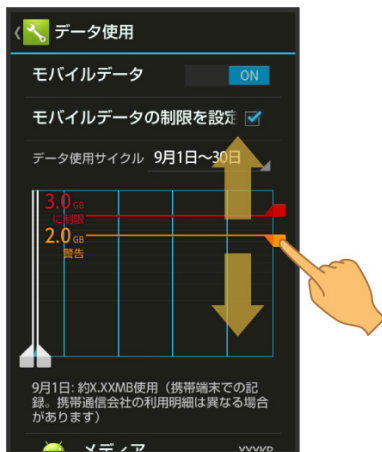
3

モバイルデータの制限を設定する → **OK**

データ通信制限ライン（赤色）に容量が表示されます。

4

データ通信制限ライン（赤色）を上下にドラッグしてデータ使用量の上限を設定

5

データ通信警告ライン（オレンジ色）を上下にドラッグして警告する容量を設定

データ使用量の上限と警告位置が設定されます。

■ 以降、使用中に警告位置に達したときは画面上部に⚠が表示され、上限になるとモバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面に従って操作してください。

データ使用利用時の操作

モバイルデータ通信を有効にするかどうかを設定する

データ使用画面で、「モバイルデータ」の OFF ／ ON

■ OFF をタップするとON（ ON ）に、 ON をタップするとOFF（ OFF ）に切り替わります。

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

データ使用量がリセットされる期間を設定する

データ使用画面で、「データ使用サイクル」の日付をタップ ➔ サイクルを変更… ➔ リセット日を選択 ➔ 設定

機能ごとのデータ使用量を確認する

データ使用画面で、機能名（Android OSなど）をタップ

アプリケーションの自動同期を許可するかどうかを設定する

データ使用画面で☰ ➔ データの自動同期 ➔ OK

■ データの自動同期をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

■ 自動同期を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

ストレージの設定

ストレージの設定

システムやSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータ消去などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
合計容量	システムやSDカードの合計容量を確認します。
空き容量	システムやSDカードの空き容量を確認します。
microSD をマウント	SDカードをマウントします。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。
microSD のマウント解除	SDカードのマウントを解除して安全に取り外せるようにします。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。
microSD 内データを消去	SDカードをフォーマットします。詳しくは、「SDカードをフォーマットする」を参照してください。
優先インストール先	アプリケーションのインストール先を設定します。
microSD バックアップ	SD カードにデータをバックアップします。

アプリケーションシートで（設定）

2

ストレージ

ストレージ画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ストレージ利用時の操作

アプリケーションのインストール先を設定する

ストレージ画面で優先インストール先 → 項目をタップ

SDカードにデータをバックアップする

本機のデータ（電話帳、送受信メール、ブックマークなど）をSDカードに保存できます。

ストレージ画面でmicroSDバックアップ → 保存 → 操作用暗証番号を入力 → OK → バックアップする項目をタップ（☑表示）→ 開始 → はい → 完了

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。
- バックアップする項目をすべて選択（☑）／解除（☐）するときは、項目を選ぶ画面でアクションバーの☑（全選択）／☒（全解除）をタップします。
- 本機のシステムメモリの空き容量が11MB未満のときは、microSDバックアップを利用できません。

SDカードにバックアップしたデータを読み込む

ストレージ画面でmicroSDバックアップ → 読み込み → 読み込む項目をタップ → バックアップファイルをタップ → 追加登録開始／上書登録開始 → はい → 完了

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 読み込む項目をすべて選択（☑）／解除（☐）するときは、項目を選ぶ画面でアクションバーの☑（全選択）／☒（全解除）をタップします。

不要になったバックアップファイルを削除する

ストレージ画面でmicroSDバックアップ → 設定・管理 → バックアップファイルの整理 → 項目をタップ → バックアップファイルをタップ（☑表示）→ ☰ → 削除 → はい

- ファイルをすべて選択（☑）／解除（☐）するときは、ファイルを選ぶ画面でアクションバーの☑（全選択）／☒（全解除）をタップします。

電話帳をバックアップするとき、画像を含めるかどうかを設定する

ストレージ画面でmicroSDバックアップ → 設定・管理 → 電話帳画像バックアップ

- 電話帳画像バックアップをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

最新のバックアップ／読み込み結果を確認する

ストレージ画面でmicroSDバックアップ → 設定・管理 → 結果画面閲覧 → 項目をタップ

USBの接続モードを設定する

ストレージ画面で☰ → USB接続 → 接続モードをタップ

アプリケーションの設定

アプリケーションの設定

インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

アプリケーション

アプリケーション画面が表示されます。

- ダウンロード済み／SDカード上／実行中／すべてをタップすると、それぞれの分類のアプリケーションが表示されます。
- アプリケーション表示エリアを左右にフリックすると、分類を切り替えることができます。

3

アプリケーションをタップ

アプリケーションの詳細が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

その他の設定

その他の設定

その他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報サービス	位置情報の利用を設定できます。
Bluetooth	Bluetooth®接続の利用を設定できます。
ネットワーク設定	機内モードやモバイルネットワークなど、ネットワークに関する機能を設定できます。
ロックとセキュリティ	画面ロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。
言語と文字入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	TalkBack など、ユーザー補助サービスに関する機能を設定できます。
開発者向けオプション	開発者向けオプションの動作を設定できます。
初期設定	初回起動時に実行される初期設定を、手動で実行できます。
オールリセット	本機のデータをすべて消去できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

その他の設定－位置情報サービスの設定

位置情報サービスの設定

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報にアクセス	現在地の位置情報取得に無線ネットワークを使用するかどうかを設定します。位置情報を取得すると、アプリケーションで利用されます。
GPS 機能	現在地の位置情報取得に GPS 機能を使用するかどうかを設定します。
Wi-Fi／モバイル接続時の位置情報	位置情報にアクセスの設定に連動します。

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

位置情報サービス

位置情報サービス画面が表示されます。

4

位置情報にアクセス／GPS機能

設定が完了します。

- 位置情報にアクセスをタップするたびに、ON（ON）／OFF（OFF）が切り替わります。また、位置情報にアクセスとWi-Fi／モバイル接続時の位置情報は連動して切り替わります。
- GPS機能をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

その他の設定－Bluetooth®の設定

Bluetooth®の設定

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

4

アクションバーのOFF

Bluetooth®機能が有効になります（ON表示）。

- Bluetooth®機能を無効にするときは、ONをタップします（OFF表示）。

5

各項目を設定

設定が完了します。

- 各項目について詳しくは、「Bluetooth®機能を利用する」を参照してください。

その他の設定－ネットワーク設定

ネットワーク設定

機内モードやモバイルネットワークなど、ネットワークに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
テザリング	本機をルーターのように使い、パソコンやゲーム機などから PHS 回線／Wi-Fi を利用してインターネットに接続できます。
おサイフケータイ設定	おサイフケータイ®の動作を設定します。
ホームネットワーク設定	ホームネットワークを利用して、ほかの機器と画像などを共有します。
VPN 設定	VPN を設定します。
モバイルネットワーク	ネットワークモードなどを設定します。通信事業者について詳しくは、「海外で電話をかける」を参照してください。

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ネットワーク設定

ネットワーク設定画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ネットワーク設定利用時の操作

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で機内モード

- 機内モードをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

USB接続でテザリングを利用する

本機とパソコンなどの相手機器を、市販のmicroUSBケーブルで接続しているときに操作できます。

ネットワーク設定画面でテザリング ➔ USBテザリング

- モバイルネットワークのデータ通信（PHS）が有効のときに利用できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- USBテザリングをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Wi-Fi接続でテザリングを利用する

ネットワーク設定画面でテザリング ➔ Wi-Fiテザリング

- モバイルネットワークのデータ通信（PHS）が有効のときに利用できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- Wi-Fiテザリングをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Wi-Fiテザリングの情報を設定する

ネットワーク設定画面でテザリング ➔ Wi-Fiテザリングを設定 ➔ 情報を設定 ➔ 保存

おサイフケータイ® ロックを設定する

ネットワーク設定画面でおサイフケータイ設定 ➔ おサイフケータイ ロック ➔ 次へ ➔ OK

- 設定を解除するときも、操作は同じです（操作用暗証番号の入力が必要です）。

電話リモートロックを設定する

本機以外の電話機から本機に電話をかけて、おサイフケータイ® ロックを設定できるようにします。

ネットワーク設定画面でおサイフケータイ設定 ➔ リモートロック設定 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ ON／OFF設定（☑表示） ➔ 保存 ➔ OK

- 設定を解除するときも、操作は同じです。
- 設定にあたっては、公衆電話設定を有効にするか、あらかじめロック電話番号を登録しておく必要があります。
- 着信回数をタップすると、ロックされるまでの着信回数を設定できます。

電話リモートロックを設定できる電話番号を登録する

ネットワーク設定画面でおサイフケータイ設定 ➔ リモートロック設定 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ ロック電話番号1／ロック電話番号2 ➔ 電話番号入力 ➔ 電話番号を入力 ➔ 決定 ➔ 保存 ➔ OK

- 電話リモートロックのON／OFF設定が有効のときに登録できます。
- 電話帳に登録されている電話番号を指定することもできます。

おサイフケータイ® ロック設定時に操作用暗証番号を入力するかどうかを設定する

ネットワーク設定画面でおサイフケータイ設定 ➔ 暗証番号入力設定 ➔ 常に要求する／要求しない ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK

SDカードに保存されている静止画や音楽を、DLNA対応のテレビなどで視聴できるようにするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面でホームネットワーク設定 ➔ サーバー

- あらかじめ、公開ネットワークを設定しておいてください。
- サーバーをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- DLNA対応のテレビから本機に接続する操作方法は、テレビの取扱説明書を参照してください。

DLNAを利用するネットワーク（Wi-Fiアクセスポイント）を設定する

ネットワーク設定画面でホームネットワーク設定 ➔ 公開ネットワーク ➔ 接続するアクセスポイントをタップ

- サーバーが無効のときに設定できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

DLNA対応のテレビなどで表示する本機の名称を設定する

ネットワーク設定画面でホームネットワーク設定 ➔ サーバー名 ➔ サーバー名入力欄をタップ ➔ 名前を入力 ➔ OK

- サーバーが無効のときに設定できます。

VPNを追加する

ネットワーク設定画面でVPN設定 ➔ VPNプロフィールの追加 ➔ 設定項目をタップ ➔ 内容を設定 ➔ 保存

- あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- 追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集／削除できます。

3G回線を使ったデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面でモバイルネットワーク ➔ データ通信

- データ通信をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

PHS回線を使ったデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面でモバイルネットワーク ➔ データ通信（PHS）

- モバイルネットワークのデータ通信が有効のときに設定できます。
- データ通信（PHS）をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面でモバイルネットワーク ➔ データローミング

- データローミングをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アクセスポイントを追加する

ネットワーク設定画面でモバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ☰ ➔ 新しいAPN ➔ 設定項目をタップ ➔ 設定項目を入力 ➔ ☰ ➔ 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ネットワーク設定画面でモバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ☰ ➔ 初期設定にリセット

その他の設定－ロックとセキュリティの設定

ロックとセキュリティの設定

本機のロックやセキュリティに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
操作用暗証番号設定	各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定します。詳しくは、「操作用暗証番号を設定する」を参照してください。
画面のロック	画面ロック解除方法を設定します。
所有者情報	ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するように設定します。
シークレット設定	電話帳やメールのシークレット機能について設定します。詳しくは、「電話帳などのデータを見られないようにする」を参照してください。
電話帳アクセスモニター	アプリケーションが電話帳にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。
USIMカードロック設定	電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定します。詳しくは、「PINコードについて」を参照してください。
パスワードを表示	パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定します。
デバイス管理機能	デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定します。
提供元不明のアプリ	Google Play 以外から入手したアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定します。
安全な認証情報の使用	安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定します。
microSD からインストール	暗号化された認証情報を SD カードからインストールします。
認証ストレージの消去	すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットします。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ロックとセキュリティ

ロックとセキュリティ画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ロックとセキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ロックとセキュリティ画面で画面のロック ➔ なし

- 変更前のロック解除方法がなしまたはスライド以外のときは、画面のロックをタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面をドラッグして画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で画面のロック ➔ スライド

- 変更前のロック解除方法がなしまたはスライド以外のときは、画面のロックをタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

顔認証で画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で画面のロック ➔ 顔認証（フェイスアンロック） ➔ 画面内の注意事項を確認 ➔ セットアップ ➔ 続行 ➔ 画面のガイドに顔を合わせる ➔ 「顔写真を取り込みました。」の表示を確認 ➔ 次へ ➔ 顔認証できないときの予備の解除方法を選択 ➔ パターン／ロックNo.を設定 ➔ OK

- 変更前のロック解除方法がなしまたはスライド以外のときは、画面のロックをタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で画面のロック ➔ パターン ➔ 新しいパターンを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパターンを再度入力 ➔ 確認

- 変更前のロック解除方法がなしまたはスライド以外のときは、画面のロックをタップしたあとロックを解除する操作が必要です。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で画面のロック ➔ ロックNo. ➔ 新しいロックNo.を入力 ➔ 次へ ➔ 新しいロックNo.を再度入力 ➔ OK

- 変更前のロック解除方法がなしまたはスライド以外のときは、画面のロックをタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で画面のロック ➔ パスワード ➔ 新しいパスワードを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパスワードを再度入力 ➔ OK

- 変更前のロック解除方法がなしまたはスライド以外のときは、画面のロックをタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で所有者情報 ➔ ロック画面に所有者情報を表示

- ロック画面に所有者情報を表示をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- ロック画面に所有者情報を表示を有効にしたときは、表示する所有者情報を入力します。
- 所有者情報を表示するときは、ウェルカムシート（ロック画面）でⓘをタップします（ⓧで非表示）。

アプリケーションが電話帳にアクセスすることを許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で電話帳アクセスモニター ➔ アプリケーションをタップ ➔ アクセスを許可する／アクセスを禁止する ➔ OK

- ステータスバーに通知するにチェックを入れると、アプリケーションが電話帳へアクセスしたとき、ステータスバーに通知が表示されるようになります。

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面でパスワードを表示

- パスワードを表示をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面でデバイス管理機能 ➔ 管理機能をタップ ➔ 画面に従って操作

Google Play以外から入手したアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で提供元不明のアプリ

- 提供元不明のアプリをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で安全な認証情報の使用 ➔ システム／ユーザー ➔ 証明書をタップ ➔ 証明書の確認画面をフリックして下部を表示 ➔ 無効にする／有効にする ➔ OK

暗号化された認証情報をSDカードからインストールする

ロックとセキュリティ画面でmicroSDからインストール ➔ 証明書をタップ ➔ パスワード入力欄をタップ ➔ 認証情報のパスワードを入力 ➔ OK ➔ 画面に従って操作

- 証明書が1件のときは、証明書をタップする必要はありません。
- 認証情報は、Wi-Fiネットワークを設定する際に必要となる場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ロックとセキュリティ画面で認証ストレージの消去 ➔ OK

- 認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。

その他の設定－言語と文字入力の設定

言語と文字入力の設定

表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語（Language）を選択	画面に表示される言語を設定します。
スペルチェッカー[1]	入力時にスペルチェックをするかどうかを設定します。
ユーザー辞書[1]	Android キーボード用のユーザー辞書に単語を登録します。
デフォルト	利用する入力方法を設定します。
Android キーボード[1]	Android キーボードの動作を設定します。
Google 音声入力	音声入力を利用するかどうかを設定します。
iWnn IME - SH edition	iWnn IME - SH edition の動作を設定します。
音声検索	音声による文字入力の詳細設定をします。
テキスト読み上げの出力[1]	音声読み上げ時の詳細設定をします。
ポインタの速度	マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。

1 日本語には対応していません。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

言語と文字入力

言語と文字入力画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

言語と文字入力利用時の操作

画面に表示される言語を設定する

言語と文字入力画面で言語（Language）を選択 ➔ 言語をタップ

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

言語と文字入力画面でスペルチェッカー

- スペルチェッカーをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 》をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。
- 日本語には対応していません。

Androidキーボード用のユーザー辞書に単語を登録する

言語と文字入力画面でユーザー辞書 ➔ ＋ ➔ フレーズ入力欄をタップ ➔ フレーズを入力 ➔ 次へ ➔ ショートカットを入力 ➔ 完了 ➔ 言語を選択 ➔ ↩

- 単語を削除するときは、削除する単語の🗑をタップします。
- 日本語には対応していません。

利用する入力方法を設定する

言語と文字入力画面でデフォルト ➔ 入力方法をタップ

- 入力方法をセットアップをタップすると、入力方法の動作が設定できます。

Androidキーボードの動作を設定する

言語と文字入力画面で、「Androidキーボード」の》 ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。
- 日本語には対応していません。

音声入力をするかどうかを設定する

言語と文字入力画面でGoogle 音声入力

- Google 音声入力をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 》をタップすると、音声入力の動作を設定できます。

iWnn IME - SH editionの動作を設定する

キーボードの表示や入力／変換方法、ユーザー辞書などの設定ができます。

言語と文字入力画面で、「iWnn IME - SH edition」の》 ➔ 設定分類をタップ ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

iWnn IME - SH editionの日本語ユーザー辞書に単語を登録する

言語と文字入力画面で、「iWnn IME - SH edition」の》 ➔ 辞書 ➔ 日本語ユーザー辞書 ➔ ☰ ➔ 新規登録 ➔ 登録する単語の読みを入力 ➔ 次へ ➔ 登録する単語の表記を入力 ➔ 完了 ➔ 保存

iWnn IME - SH editionの日本語ユーザー辞書を修正する

言語と文字入力画面で、「iWnn IME - SH edition」の》 ➔ 辞書 ➔ 日本語ユーザー辞書 ➔ 単語をタップ ➔ ☰ ➔ 編集 ➔ 読み／表記を修正 ➔ 保存

iWnn IME - SH editionの日本語ユーザー辞書を1件ずつ削除する

言語と文字入力画面で、「iWnn IME - SH edition」の》 ➔ 辞書 ➔ 日本語ユーザー辞書 ➔ 単語をタップ ➔ ☰ ➔ 一件削除 ➔ OK

iWnn IME - SH editionの日本語ユーザー辞書をすべて削除する

言語と文字入力画面で、「iWnn IME - SH edition」の 辞書 日本語ユーザー辞書 全件削除 OK

音声入力時の言語を設定する

言語と文字入力画面で 音声検索 言語 言語をタップ

音声入力利用時の音声出力を設定する

言語と文字入力画面で 音声検索 音声出力 項目をタップ

- ハンズフリー時のみを選択すると、ヘッドセットを接続しているときのみ音声が出力されます。

不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

言語と文字入力画面で 音声検索 不適切な語句をブロック

- 不適切な語句をブロックをタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

オフライン音声認識データをダウンロードする

オフライン音声認識データをあらかじめダウンロードしておくとインターネットを利用できない場合でも音声による文字入力が利用できます。

言語と文字入力画面で 音声検索 オフライン音声認識のダウンロード すべて 音声をタップ

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

言語と文字入力画面で テキスト読み上げの出力 エンジンをタップ

- をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。
- 日本語には対応していません。

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

言語と文字入力画面で ポインタの速度 バーをドラッグして速度を調整 OK

- バーが長いほど、速度が速くなります。

その他の設定ー日付と時刻の設定

日付と時刻の設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日付と時刻の自動設定	日付と時刻を自動的に設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。
時刻設定	時刻を手動で設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。
24 時間表示	時刻表示を 24 時間制にするかどうかを設定します。
日付形式の選択	日付の表示形式を設定します。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

日付と時刻

日付と時刻画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

日付と時刻利用時の操作

日付と時刻を自動的に設定する

日付と時刻画面で日付と時刻の自動設定

- 日付と時刻の自動設定をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

日付と時刻画面でタイムゾーンの自動設定

- タイムゾーンの自動設定をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

日付を手動で設定する

日付と時刻画面で日付設定 ➔ 日付を設定 ➔ OK

- 日付と時刻の自動設定が無効のときに設定できます。

時刻を手動で設定する

日付と時刻画面で時刻設定 ➔ 時刻を設定 ➔ OK

- 日付と時刻の自動設定が無効のときに設定できます。

タイムゾーンを手動で設定する

日付と時刻画面でタイムゾーンの選択 ➔ 国／地域／都市名などをタップ

- タイムゾーンの自動設定が無効のときに設定できます。

時刻表示を24時間制にするかどうかを設定する

日付と時刻画面で24時間表示

- 24時間表示をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

日付の表示形式を設定する

日付と時刻画面で日付形式の選択 ➔ 日付形式をタップ

その他の設定－ユーザー補助の設定

ユーザー補助の設定

TalkBackなど、ユーザー補助サービスに関する機能を設定できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ユーザー補助

ユーザー補助画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ユーザー補助利用時の操作

TalkBackを利用するかどうかを設定する

TalkBackは画面に表示された情報を音声化する、スクリーンリーダーです。

ユーザー補助画面でTalkBack ➔ アクションバーのOFF／ON ➔ OK

- OFFをタップするとON（ON）に、ONをタップするとOFF（OFF）に切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 日本語には対応していません。

TalkBackの詳細を設定する

ユーザー補助画面でTalkBack ➔ 設定 ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

タッチガイドを利用するかどうかを設定する

タッチガイドは、画面のタップやドラッグによる操作を音声で説明する機能です。本体のタッチイベントを実行するには、ダブルタップまたは2本指フリックでの操作が必要です。

ユーザー補助画面でTalkBack ➔ 設定 ➔ タッチガイド

- タッチガイドをタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 「タッチガイド」チュートリアルを起動をタップすると、利用方法を確認できます。

その他のユーザー補助アプリケーションの動作を設定する

ユーザー補助画面で、設定項目をタップ ➔ 画面に従って操作

■ 設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

その他の設定－開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの動作を設定できます。本項目は、開発者向けの設定メニューとなりますので、開発目的でご使用されないお客様は、設定を変更しないようご注意ください。設定を変更すると、本機が正しく機能しなくなることがあります。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

開発者向けオプション

開発者向けオプション画面が表示されます。

4

アクションバーの OFF ➔ OK

開発者向けオプションが有効になります（ ON 表示）。

■ 開発者向けオプションを無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

5

各項目を設定

設定が完了します。

その他の設定－初期設定

初期設定

初回起動時に実行される初期設定を、手動で実行できます。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

初期設定

初期設定画面が表示されます。

4

次へ ➡ 各項目を順に設定

設定が完了します。

その他の設定－オールリセット

オールリセット

本機のシステムメモリのデータをすべて消去できます。

- オールリセットすると、本機のシステムメモリのデータがすべて消去されます（お買い上げ時にインストールされている一部のアプリケーションも含みます）。事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- 消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

1

アプリケーションシートで（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

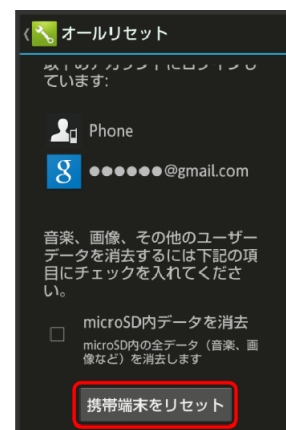
オールリセット ➡ オールリセット

4

操作用暗証番号を入力 ➡ OK

オールリセット画面が表示されます。

5

画面内の注意事項を確認 ➡ 携帯端末をリセット

- ログイン中のアカウントの情報も削除されます。
- 取り付けているSDカード内のデータも消去するときは、microSD内データを消去をタップします（表示）。

すべて消去

オールリセットが実行されます。

12.困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにお問い合わせください。

こんなときは

Q 電源が入らない

A ⏻を長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、⏻を押し続けてください。

A 充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。

Q 電源が切れる／電源が入らない

A 本機の温度が高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示されたあと、約3分後に電源が切れます。この場合には、本機の内部温度を下げるため、すべてのアプリケーションを終了してから、画面を消灯してください。

Q フリーズ／動作が不安定

A ⏻を11秒以上押してください。数秒間待ったあとに⏻を長押しすると、本機が起動します。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q 画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

A ⏻を押して画面を消灯させたあと、再度⏻を押して画面を点灯させてから操作してください。

Q 電話やメール、インターネットが利用できない

A 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A 電源を入れ直してください。

A 機内モードが設定されていませんか。ステータスバーに✈が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。

⏻（長押し）➔ 機内モード

A データ通信が無効となっていませんか。次の操作でデータ通信またはデータ通信（PHS）が有効となっていることを確認してください。

アプリケーションシートで（設定）➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信／データ通信（PHS）（☑表示）

A 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

アプリケーションシートで（設定）➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ☰ ➔ 初期設定にリセット

Q 電池の消費が早い

A 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。

A ライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本機の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、エコ技設定を利用してください。詳しくは、「エコ技設定を利用する」を参照してください。

Q アプリケーションがインストールできない

A 本機またはSDカードの空き容量が少なくなっていませんか。次の操作で空き容量を確認することができます。

アプリケーションシートで（設定）➔ ストレージ

A 本機に対応していないアプリケーションは、インストールすることができません。

Q 画面が急に暗くなる

A 本機の温度が高くなると、自動的に画面の明るさが暗くなります。本機の温度が下がると、元の明るさに戻ります。

Q 画面ロックが解除できない

A ⏻を11秒以上押してください。数秒間待ったあとに⏻を長押しすると、本機が起動します。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q 充電できない／充電に時間がかかる

A ACアダプタのmicroUSBプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A ACアダプタのプラグが、家庭用ACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。

A 充電／着信ランプが点滅していませんか。内蔵電池が寿命または異常のため充電できていません。内蔵電池の交換を、ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにご相談ください。内蔵電池は、お客様ご自身では交換できません。本機をお預かりして有料にて承ります。

A 本機の外部接続端子、ACアダプタのmicroUSBプラグが汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

A USB充電を利用していませんか。USB充電を利用すると、ACアダプタで充電したときよりも充電時間が長くなります。接続環境によっては充電できないことがあります。

Q 充電が止まる／充電が始まらない

A 本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。

Q USIMカードが認識されない

A USIMカードは正しく取り付けられていますか。取り付け位置や、USIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。

A USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか。USIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。

A 違ったUSIMカードを取り付けていませんか。使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。

Q USB充電できない

A パソコンの電源は入っていますか。電源が入っていないときは充電できません。

A USBハブを使用していませんか。USBハブを使用しているときは、充電できないことがあります。市販のmicroUSBケーブルをパソコンに直接接続してください。

Q 電話がかけられない／繋がらない

A 機内モードが設定されていませんか。ステータスバーにが表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。

（長押し） ➔ **機内モード**

A 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q 電話の相手の声が聞こえない

A 通話音量が小さくなっていませんか。通話中に▲をタップし、通話音量を大きくしてください。

A 常にハンズフリー機器を使って通話する設定となっていませんか。次の操作で常にハンズフリー通話が無効になっていることを確認してください（BluetoothがONのときに確認できます）。

アプリケーションシートで（設定） ➔ **その他の設定** ➔ **Bluetooth** ➔ ☰ ➔ **常にハンズフリー通話** **（□表示）**

Q カメラが起動できない／自動的に終了する

A 電池残量が少ないときは、カメラを起動できません。本機を充電してください。

A カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

仕様

本体

項目	説明
質量	約 120g（内蔵電池を含む）
内蔵電池容量	2,080mAh
連続通話時間 [1]	約 14 時間（PHS モード） 約 13 時間（3G モード）
連続待受時間 [2]	約 400 時間（PHS／3G モード）
ワンセグ連続視聴時間 [3]	約 9.5 時間
充電時間 [4]	約 3.5 時間
サイズ（幅×高さ×奥行）	約 60×122×11.9mm（突起部除く）
最大出力	0.01W（PHS モード） 0.25W（3G モード）

1 連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

2 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

3 ワンセグ連続視聴時間とは、電池の充電を満たし、サウンド設定「サラウンド」、画面サイズ設定「標準」の条件で、イヤホンマイクを使用し、電池残量約 10%を残した計算値です。

4 充電時間は、本機の電源を切って AC アダプタ AC01-MU-K を使って充電した場合の数値です。

- 上記の時間は、エコバックライトコントロールを「OFF」、アウトドアビューを「ON」、画面の明るさを「21段階中の11段階目」に設定したときの数値です。
- お使いの場所や状況、設定内容によって、上記の時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

使用材料

使用箇所	使用材料／表面処理
キャビネット（ディスプレイ側）	PA 樹脂＋GF 樹脂／UV 塗装
背面カバー	PC 樹脂／UV 塗装、印刷
カード挿入口キャップ	PC 樹脂＋エラストマー樹脂／UV 塗装
カード挿入口キャップ（パッキン部）	PC 樹脂＋シリコンゴム＋ステンレス
電源キー	PC 樹脂／UV 塗装
クイック起動キー	PC 樹脂／不連続蒸着、UV 塗装
イヤホンマイク端子	ナイロン樹脂
ディスプレイ	強化ガラス／印刷
カメラ窓	PC 樹脂＋アクリル樹脂／印刷
赤外線ポート	ABS 樹脂
モバイルライト窓	アクリル樹脂
スピーカーメッシュ	PET
SD カード・USIM カード抜挿ツール（試供品）	POM 樹脂

保証

保証について

保証書は、取扱説明書（裏表紙）にあります。

- お買い上げ年月日、販売店名をご確認ください。
- 保証書の記載内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です（ただし電池、試供品、消耗部品は除きます）。

注意

損害について

本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳・音楽・静止画・動画など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービス

アフターサービスについて

シャープ株式会社は、この製品の補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後5年保有しています（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です）。
修理を依頼されるときは、「トラブルシューティング」をご覧になってお調べください。
それでも異常があるときは使用を止めて、ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにお問い合わせください。ご自分での修理はしないでください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

電話機の操作方法に関するご相談・お問い合わせ

シャープ株式会社

お客様相談センター
0120-606-512

- 一部のIP電話からは接続できない場合があります。

［受付時間］月曜～金曜 9：00～18：00
（土・日・祝日および年末年始等、弊社休業日を除く）

電話機の修理に関するお問い合わせ

シャープ株式会社

通信システム事業本部
移動体サービス事業推進センター
サービス推進部 近畿第2センター PHS担当
0570-081010

- 全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
- IP電話・PHSからはご利用いただけません。06-6794-9708におかけください。

［受付時間］月曜～金曜 9：00～17：40
（土・日・祝日および年末年始等、弊社休業日を除く）

ウィルコムのサービスに関するお問い合わせ

ウィルコムサービスセンター

総合窓口（通話料有料）
ウィルコムの電話から 151

- 「だれとでも定額」の無料通話対象となります。

他社ケータイ、固定電話などから 0570-039-151
［オペレーター対応時間］9：00～20：00（年中無休）

各種お手続き（通話料無料）
ウィルコムの電話から 116
他社ケータイ、固定電話などから 0120-921-156
［受付時間］自動音声応答にて24時間受付（年中無休）

- オペレーターが受付けした各種お手続きは、内容により手数料がかかります。

索引

数 数字

英 英字

あ あ行

ⓚ か行

ⓢ さ行

ⓣ た行

㋤ な行

㋩ は行

㋮ ま行

㋳ や行

㋶ ら行

㋻ わ行

AQUOS PHONE es

WX04SH

オンラインマニュアル

2013年9月　第1版
シャープ株式会社